

文化庁月報平成一八年度総目次

(*のついたものはその回が最終回)

特集

- 〔4月号〕平成一八年度の文化庁行政の重点的な取組
 施策紹介 平成一八年度の文化庁重点施策
 寄稿 文化振興における民間の役割……福原義春
 〔5月号〕独立行政法人国立美術館の歩み
 提言 独立行政法人国立美術館の五年間と今後の課題……独立行政法人国立美術館
 寄稿 独立行政法人化前後……陰里鉄郎
 事例紹介 開かれた美術館を目指して(東京国立近代美術館)
 開かれた美術館へ(京都国立近代美術館)
 国立西洋美術館の歩み
 国立国際美術館の再出発
 国立新美術館の開館に向けて
 独立行政法人国立美術館の五年間の評価と次期中期目標期間に向けて
 〔6月号〕NPOと文化財、活かして高める文化力
 提言 文化財建造物の活用と推進と民間の参画……参事官(建造物担当)
 事例紹介 「NPO等による文化財建造物活用の推進事業」の背景と概要

- 論文 文化庁の取組に期待すること……渡邊定夫
 市民による保存活動の進展……森 まゆみ
 文化財とNPOの魅力を引き出すしくみ……坂本憲治
 〔7月号〕平城宮跡第一次大極殿復原
 施策紹介 平城宮跡の保存整備と第一次大極殿復原
 論文 古代建築としての大極殿……島田敏男
 第一次大極殿の屋根瓦……大林 潤
 大極殿の内部装飾……窪寺 茂
 事業紹介 第一次大極殿復原
 事例紹介 史跡等整備における建物復原
 〔8月号〕始動「ふるさと文化財の森システム」
 提言 ふるさと文化財の森事業の新展開……参事官(建造物担当)
 解説 文化財保護の新たな取組「ふるさと文化財の森システム」推進事業……山本博一
 論文 「木の文化を支える森林……山本博一
 金沢における伝統技能の継承……山出 保
 寄稿 小浜市ふるさと文化財の森センターの取組
 事例紹介 小浜市ふるさと文化財の森センターの取組
 榎皮採取原皮師……(社)全国社寺等屋根工事技術保存会
 大内宿の保存と茅葺技術の継承

- 〔9月号〕人類の文化遺産を未来に伝えるために
 —文化遺産保護国際協力
 大内宿保存会
 提言 日本の国際貢献の在り方を考える……伝統文化課
 寄稿 外務省の国際文化協力……守山弘子
 施策紹介 文化遺産国際協力のための文化庁の取組
 事例紹介 独立行政法人文化財研究所における国際協力の取組……鈴木規夫
 エネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所の取組……山下 勉
 〔10月号〕デジタル化・ネットワーク化時代の
 著作物流通を考える
 提言 デジタル化 ネットワーク化時代に対応した著作権制度……著作権課
 寄稿 デジタル化 ネットワーク化時代における情報の流通……次世代ネットワーク化社会における情報の流通……苗村憲司
 座談会 デジタル化 ネットワーク化時代の著作物流通を考える……池田朋之・津田大介・橋本太郎・前田哲男・甲野正道
 〔11月号〕新しい時代に対応した著作権施策の展開
 提言 今、国立博物館に何が求められているのか
 寄稿 博物館・美術館とは……裏 豊
 九州の誇りの博物館……西高辻信良
 座談会 国立博物館に期待すること……福原義春・英 正道・郷 通子・野崎 弘・吉田 靖
 〔12月号〕国立新美術館の開館
 提言 独立行政法人国立博物館の五年間と今後の課題
 施策紹介 国立新美術館の開館
 巻頭言 国立新美術館の開館を迎えて―理事長挨拶
 事業紹介 国立新美術館の取組―館長挨拶
 辻村哲夫

寄稿 国立新美術館開館に寄せて…… 林田英樹
国立新美術館に期待する…… 高階秀爾
国立新美術館に期待すること―国立新美術館の設計に当たって…… 黒川紀章

提言 <1月号> 日本文化の海外発信に向けた取組
日本文化の発信と国際文化交流による世界平和の実現…… 国際課
さまざまな「未知との遭遇」…平野啓一郎
文化庁第四回国際文化フォーラム
日本音楽を日本人だけのものにならないこと
第四回国際文化フォーラムに参加して
……………サイモン・ケイナ―
国際文化フォーラムを開催して
……………奈良県企画部観光交流局文化国際課

寄稿 高松塚古墳壁画恒久保存の最新線
高松塚古墳壁画の保存対策
高松塚古墳とは
緊急保存対策としての墳丘部の冷却
……………石崎武志
石室解体にむけた実験……………肥塚隆保
高松塚古墳壁画の意義……………有賀祥隆
高松塚古墳の石室解体修理に伴う発掘調査
……………松村恵司
事例紹介 高松塚古墳壁画とラスコー洞窟壁画
……………三浦定俊
報告 日本とイタリアの文化財保護に関する政府
間交流
……………文化審議会答申「敬語の指針」について
文化審議会答申「敬語の指針」の紹介
……………国語課

概要 「敬語の指針」の概要
12月号 21組織・機関における著作物の利用
……………博物館・美術館
1月号 22組織・機関における著作物の利用
……………行政機関
2月号 23こういう利用は許諾が必要？ その1
3月号 24こういう利用は許諾が必要？ その2
……………公民館など
4月号 1言葉と暮らしを見つめる
5月号 2「外来語」言い換え提案
6月号 3世界の言語テスト
7月号 4日本語学習者の多様性を問い直す
8月号 5オーストラリアの日本語教育
9月号 6サハリンの日本語
10月号 7情報産業と辞書研究
11月号 8戸籍の文字
12月号 9機械翻訳と言葉の理解
1月号 10方言関係図書都道府県別件数調査
2月号 11新聞に見る五〇年前
3月号 12方言敬語の多様性 *
……………(伝建地区を見守る人々―伝建歳時記)
4月号 25船主乗落における神仏信仰(石川県加賀市)
5月号 26先人が残してくれた「塩田津らしさ」
……………(佐賀県嬉野市塩田町)
6月号 27伝統的建造物群保存地区を見つめる住民の
まなざし(京都府与謝野町加悦)
……………(徳島県三好市)
7月号 28秘境と平家落人伝説がのこる伝建地区
……………(徳島県三好市)
8月号 29新選定 茅葺町家を今に残す佐賀県鳥居島
……………(佐賀県鳥居島)
9月号 30商家町の伝統行事と宇陀松山の現在
……………(奈良県宇陀市)
10月号 31農山村の伝統と取組(群馬県六合村赤巻)
……………(長野県塩尻市木曾平沢)
11月号 32漆工町を守る人々(長野県塩尻市木曾平沢)

寄稿 「敬語の指針」の答申まで…… 阿刀田 高
伝統を受け継ぐ……………井田由美
学校教育における敬語……………高木展郎
解説 「敬語の指針」を生かすために
……………佐藤元伸・杉戸清樹・西原鈴子
座談会 ……山内純子・町田大輔

連載

「文化人の本音―河合雄雄文化庁長官対談」
4月号 北原保雄(独日本大学生支援機構理事長)
5月号 伊藤京子(音楽家)
6月号 中島信也
……………(株東北新社取締役、CMディレクター)
7月号 ハルト・パン・トンダ
……………(京都工芸繊維大学大学院助教)
8月号 海老澤 敏
……………(音楽評論家、日本モーツァルト研究所長)
9月号 大久保邦子
……………(文化ボランティアコーディネーター)
10月号 藤田大祐(東京工業大学大学院生)
三浦朱門(作家、日本芸術院院長)
……………(文化庁の抜穴)
4月号 重要文化的景観
5月号 九州・沖縄から文化力
6月号 国会議員と映画
7月号 クロアチアの世界遺産
8月号 ボランティアの未来
9月号 舞台芸術特区
……………(いきいきミュージアム)
……………(美術館・博物館事業レポート)
4月号 49福岡アジア美術館(福岡県)
5月号 50徳島県立博物館(徳島県)
6月号 51横浜市歴史博物館(神奈川県)

7月号 52練馬区立美術館(東京都)
8月号 53青森県立郷土館(青森県)
9月号 54出光美術館(東京都)
10月号 55鹿児島県歴史資料センター黎明館
……………(鹿児島県)
11月号 56福井県立若狭歴史民俗資料館(福井県)
12月号 57佐賀県立名護屋城博物館(佐賀県)
1月号 58宮野市市立博物館(沖縄県)
2月号 59石川県能登島ガラス美術館(石川県)
3月号 60京都府立丹後郷土資料館(京都府)
……………(芸術文化の風)
4月号 13在外研修と「マイニ展」
5月号 14オーケストラと指揮者
6月号 15アニメーション映画の展開
7月号 16舞踏入門 その1
8月号 17「ヒミング・2006」
9月号 18オーケストラと街がつくる地域文化
10月号 19映画
11月号 20舞踏入門 その2
12月号 21開かれた「新しい美術の場」の可能性
1月号 22オーケストラと街がつくる地域文化 続編
2月号 23映画力の諸相
3月号 24小学生、二つの伝統芸能体験
……………(著作権Q&A)「著作権なるほど質問箱」から
4月号 13私の「作品」を他人に利用させる場合、どうすればいい？
5月号 14登録の種類と効果、手続き
6月号 15外国との関係
7月号 16保護期間の計算方法 その1
8月号 17保護期間の計算方法 その2
9月号 18保護期間の計算方法 その3
10月号 19組織・機関における著作物の利用
……………(図書館)
11月号 20組織・機関における著作物の利用

12月号 33新選定 和洋建築が建ち並ぶ佐賀県鳥居島
……………(佐賀県鳥居島)
藩の醸造町(佐賀県鳥居島)
1月号 34伊根浦・倉家の正月(京都府与謝郡伊根町)
2月号 35「こみせ」が連なる津軽の商家町
……………(青森県黒石市)
3月号 36歴史の風薫る 感幸のまち(つくり)
……………(長崎県雲仙市)
4月号 「くらしが育む文化的景観」
5月号 1日本の文化的景観
2台地とため池にいまある(兵庫県稲美町)
6月号 3海と山とを耕してきた浦(愛媛県宇和島市)
7月号 4石の里に生きる(栃木県宇都宮市大谷)
8月号 5東京にいちばん近い棚田(千葉県鴨川市)
9月号 6中世絵図がいざなう農村の原風景
……………(岩手県一関市)
10月号 7園芸をほうふつさせる林業が育む景観
……………(京都市)
11月号 8格子状防風林ものがたり(北海道中標津町)
12月号 9水と人との共生(福岡県柳川市)
1月号 10「手間講」が息づく棚田(佐賀県唐津市)
2月号 11ヨシのささやき(滋賀県近江八幡市)
3月号 12なぜ文化的景観を保護するのか *
……………(「文化力」の輪！)
4月号 「文化力」の可能性
……………(「文化力」の可能性)
5月号 2文化の力で関西から日本を元気に！
6月号 3壁をなくそう！ ビジネス街と文化との新しい関係
7月号 4京都検定(京都通を目指す一万人の受験者)
8月号 5「文化」の力で夜の大阪にきわい創出
9月号 6九州・沖縄から文化力プロジェクトがいよいよスタート
10月号 7大学、自治体、企業の壁を超えた「学生文化力」
11月号 8「関西文化の目」！

12月号 9ひととマンガの近しさとは
1月号 10九州・沖縄から文化力 キーワードは「連携」
2月号 11オフィスワーカーが奏でる「文化」というもの一つの合唱
3月号 12決定！平成一八年「関西元氣文化園賞」
……………(「風を呼ぼう、わが町に」)
……………(登録有形文化財建造物との歩み)
4月号 25松山の古くて新しい顔 登録文化財建造物めぐり
5月号 26地域活力を呼び覚ます 鹿児島県の登録文化財めぐり
6月号 27地域の新たな活力源 伊勢の登録文化財めぐり
7月号 28活力みなぎるまらの顔 禁酒会館の保存と再生
8月号 29音楽とともに歩む 西洋館倶楽部の保存と活用
9月号 30「食と花」と「みなとまら」 新潟市の登録文化財建造物
10月号 31まらに息づく近代化遺産を生かす 大牟田市の挑戦
11月号 32現役にこだわる 智頭宿の建造物保存とまちづくり
……………(33フカクンの夢 歴史的砂防施設とエコミュージアム)
1月号 34ぶらり・のんびり・ゆらゆらり 港町・油津の発見
2月号 35歴史あふれる港町の玄関 小樽駅の今昔
3月号 36南の島から風便り 沖縄の登録文化財建造物 *
……………(「地域からの「文化力」発信」)
4月号 13須坂市の伝統文化こども教室の取組
5月号 14文化芸術による創造のまち支援事業

6月号 15にも加えない・ひかない 平田流演劇発表会
 7月号 16第三〇回全国高等学校総合文化祭のテーマは「咲き誇れ 京こから 翔びたとう 未来にむかって」
 8月号 17聖籠に文化の創造がハーモニーする
 9月号 18廃校を拠点にまちなかをアートキャンパス化
 10月号 19第二二回国民文化祭・やまぐち2006
 11月号 20咲き誇れ 京こから 翔びたとう 未来にむかって―第三〇回全国高等学校総合文化祭―【京都総文】

12月号 21公共劇場の誕生と発展
 1月号 22本物の舞台芸術体験事業を開催して
 2月号 23芸術拠点形成事業（最晩会事業等支援）
 3月号 24「じも」の映画鑑賞普及事業
 取手アートプロジェクト *

【日本の伝統美と技を守る人々】
 4月号 久米島細保持団体・久米島島
 5月号 佐々木信平・石盤堂
 6月号 上田 尚・金唐紙製作
 7月号 三輪壽雪・萩焼
 8月号 永井ハル（芸名山崎旭翠）・琵琶
 9月号 細見房雄（雅号細見華岳）・綴織
 10月号 八田清治（芸名富山清翁）・地唄
 11月号 大場勝雄（雅号大場松魚）・蒔絵
 12月号 宮崎君子（芸名鶴澤友路・義太夫節三味線）
 1月号 魚住安彦（雅号三代魚住為楽）・銅鑼
 2月号 中村幸雄（芸名中村又五郎）・歌舞伎脇役
 3月号 早川修平（雅号五世早川尚古齋）・竹工芸

【国宝・重要文化財をもっと楽しむ方法】
 ―文化財鑑賞の手引き―
 4月号 37鑑真和上像と古代の肖像彫刻
 5月号 38染織品のみかた

国立劇場開場四〇周年
 都道府県立美術館・博物館の指定管理者制度の導入状況
 第五六回全国民俗芸能大会
 第五三回文化財保護強調週間
 私立美術館・博物館等をめぐる状況
 第五三回日本伝統工芸展
 みんなで守ろう文化財 第五三回文化財防火デー

11月号 伝統文化こども教室のご案内
 平成一八年度「国際民俗芸能フェスティバル」
 平成一八年度「第一〇回」文化庁メディア芸術祭
 文化庁メディア芸術祭一〇周年企画展 日本表現力
 平成一八年度文化庁長官表彰表彰者決定
 平成一八年度文化庁日本語教育大会（九州大会）

2月号 「親子で歌いつこう」日本の歌百選「選考結果」
 第二回文化ボランティア全国フォーラム
 3月号 「新「こは」シリーズ」刊行
 「親子で歌いつこう」日本の歌百選「コンサート開催」
 文化審議会答申「文化芸術の振興に関する基本的な方針の見直しについて」

イベント案内

【東京国立博物館】
 若沖と江戸絵画展 6月号
 仏像 9月号
 悠久の美―中国国家博物館名品展 12月号
 マーロー楽園の神々 1月号
 レオナルド・ダ・ヴィンチ 3月号

6月号 39古写経の見方―飛鳥・奈良朝の写経―
 7月号 40国宝「福岡県平原方周海墓出土土器」の銅鏡
 8月号 41仏像を描いた仏画
 9月号 42写真資料にみる歴史や文化
 10月号 43仏像の眼
 11月号 44日本の姿
 12月号 45昔の「サイン」あれこれ
 1月号 46船の道輪
 2月号 47春の意匠―梅―
 3月号 48楡扇
 【祭り歳時記―伝承を支える人々―】
 4月号 1長浜曳山祭の曳山行事（滋賀県長浜市）
 5月号 2日立風流物（茨城県日立市）
 6月号 3因幡の菖蒲綱引き（鳥取県鳥取市・岩美郡岩美町）

7月号 4博多祇園山笠行事（福岡市博多区）
 8月号 5魚津のタテモン行事（富山県魚津市）
 9月号 6角館祭りのやま行事（秋田県北上市）
 10月号 7川越氷川祭の山車行事（埼玉県川越市）
 11月号 8唐津くんちの曳山行事（佐賀県唐津市）
 12月号 9秩父祭の屋台行事と神楽（埼玉県秩父市）
 1月号 10野沢温泉の道祖神祭り（長野県野沢温泉村）
 2月号 11六郷のカムクラ行事（秋田県仙北郡美郷町）
 3月号 12大原八幡宮の米占い行事（大分県日田市田島）

【文化庁の星】
 4月号 1アイヌ文化振興専門官
 6月号 2文化財鑑査官
 8月号 3海賊版対策専門官
 10月号 4ミュージアム支援推進協力官
 12月号 5主任国語調査官
 2月号 6文化ボランティア専門官 *
 【文化交流使の活動報告】
 5月号 23神山山陽（講談師）

【京都国立博物館】
 「大絵巻」展 4月号
 文化財の修理と復元 7月号
 青白石とその周辺 8月号
 京焼へのまなざし 9月号
 高僧の書 10月号
 神仏習合 11月号
 高台寺時絵と南蛮漆器 12月号
 京都御所障壁画展 12月号
 京都・らくく博物館「冬」―新春寄席― 12月号
 神像 1月号
 雛まつりとお人形 2月号

【奈良国立博物館】
 大勸進―重源 4月号
 第五十八回正倉院展 10月号
 おん祭と春日信仰の美術 11月号
 お水取り 2月号
 神仏習合 3月号
 【九州国立博物館】
 「つるま ちゅら島 琉球」展 4月号
 海の神々 9月号
 【東京国立近代美術館】
 近代工芸の百年 5月号
 吉原治良展 6月号
 人間国宝 三輪壽雪の世界 7月号
 ワクワク！ こども工芸館 8月号
 ジュエリーの今・変貌のオプジェ 10月号
 人間国宝 松田権六 12月号
 柳宗理 1月号
 観光展 3月号
 岡部鏡房展 3月号
 【東京国立近代美術館 フィルムセンター】
 水谷浩の仕事 5月号

7月号 24 Ikuo三橋（演出家）
 9月号 25平田オリザ（劇作家・演出家）
 11月号 26本名徹次（指揮者）
 1月号 27源田悦夫（九州大学教授）
 3月号 28寺内直子（神戸大学教授）

文化庁ニュース

4月号 文化ボランティア全国フォーラム2006
 文化庁月報平成一七年度総目次
 文化庁ホームページに「じも文化教室」がオープン
 文化審議会に諮問「文化芸術の振興に関する基本的な方針の見直しについて」
 「第二回文化庁文化交流使活動報告会」開催
 キトラ古墳壁画「白虎」の特別公開
 新プロジェクト「九州・沖縄から文化力」（仮称）構想を発表！
 6月号 平成一七年度（第二八回）文化庁舞台芸術創作奨励賞
 7月号 文化財の新指定（美術工芸品関係―1）
 平成一八年度国語問題研究協議会
 寄附金関係の税制
 8月号 平成一八年度「言葉」について考える体験事業
 9月号 文化財の新指定（美術工芸品関係―2）
 文化財の新指定（美術工芸品関係―3）
 平成一八年度文化庁舞台芸術国際フェスティバル（IPAF2006）
 平成一八年度（第六一〇回）文化庁芸術祭主催公演
 第四回国際文化フォーラム
 10月号 「九州・沖縄から文化力プロジェクト」正式スタート

ロシア・ソビエト映画祭
 美術監督 水谷浩作品選集
 没後五〇年 溝口健二再発見
 衣笠貞之助の世界
 歌謡・ミュージカル映画名作選
 シリーズ・日本の撮影監督(2)
 【国立西洋美術館】
 ロダンとカリエール 4月号
 芸術家とアトリエ 5月号
 ベルギー王立美術館展 9月号
 イタリア・ルネサンスの版画 2月号
 【国立国際美術館】
 ジグマー・ボルケ展 4月号
 「三つの欄間」伊藤存、今村源、須田悦弘 6月号
 金子潤展 8月号
 エッセンシャル・ペインティング 10月号
 小川信治展 11月号
 ビカソの版画と陶芸 1月号
 夢の美術館―大阪コレクションズ 2月号
 【東京文化財研究所】
 黒田清輝展 6月号
 鉄道車両の保存修復と利活用 9月号
 人とモノの力学 9月号
 一九五〇年代の義太夫節と狂言謡 12月号
 【奈良文化財研究所 飛鳥資料館】
 キトラ古墳と発掘された壁画たち 4月号
 飛鳥の金工―海獣葡萄鏡の諸相 10月号

文化庁月報平成一七年度総目次

特集

- 〔4月号〕平成一七年度の文化行政の重点的な取組
実施紹介 平成一七年度の文化庁重点施策 高階秀爾
寄稿 文化と行政 津田和明
文化行政の一翼を担って 鈴木規夫
〔5月号〕「地域文化で日本を元気にしよう！」文化審議会
文化政策部会報告書
地域から芸術で公と私のパートナーシップを鍛え
る 熊倉純子
事例紹介 NPO法人S.T.S.スポーツ横浜―教育分野との連携
による「文化力」の教育分野での活用―松尾子木樹
NPO法人からの演劇工房―地域文化の振興にお
ける指定管理者の役割―篠田信子
春日井市の市民メーナ基金条例―伊藤秀司
〔6月号〕日本人の宗教観をめぐって
解説 宗教法人制度の概要 大石 眞
資料 宗教統計調査
〔7月号〕文化財建造物の環境保全
提言 防災の新たな動きと環境保全
事例紹介 文化財建造物の環境保全の取組
高良大社境内の地盤調査と地すべり対策 田上 裕
日光・社一寺の文化財と樹木管理―高橋後雄
今後の環境文化に向けて―矢野和之
重要文化財(建造物)耐震診断事業
〔8月号〕世論調査から見る国語意識
提言 「国語」に関する世論調査と国語施策 園田謙
座談会 日本人の敬語意識
……井田由美・杉浦清樹・松村由紀子・久保田浩
資料 平成一六年度「国語」に関する世論調査の結果

- 〔9月号〕THE・近代化遺産
提言 近代化遺産(建造物等)の保護の課題 参事官(建造物担当)
解説 近代化遺産の保存・活用に関する一五年の成果
論文 文化財としての近代化遺産の保護―後藤 治
事例紹介 萬代橋の保存活用に向けた市民の取組 大熊 孝
別子銅山の保存・活用に向けた市の取組
碓氷峠鉄道施設の保存修理と活用 高村功一
東京駅赤レンガ駅舎保存・復原 濱井敬司
旧筑後川橋梁(泉開橋)の積極的な活用に向けて
三浦幸也
〔10月号〕文化財の災害対策
提言 文化財の災害対策への取組 文化財部
文化財の災害対策に関する研究会―文化財
防災への道 加藤 寛
事例紹介 文化財建造物の倒壊対策 防げなかつた長谷寺本
堂の被害―文化財建造物の倒壊と修復事業
新潟県中越地震における被害と修復事業 今西良男
〔11月号〕芸術祭六〇周年記念
提言 平成一七年度(第六〇回記念)文化庁芸術祭を迎
えて―芸術文化課
概要 平成一七年度(第六〇回記念)文化庁芸術祭の概要
芸術祭第六〇回記念の夕べ
平成一七年度(第六〇回記念)文化庁芸術祭オー
プニング報告
事業紹介 九州国立博物館の開館 野崎 弘
九州国立博物館の開館を迎えて―阿刀田高
アジアのあけぼの―佐藤善昭
九州国立博物館を核としたまちづくり―佐藤善昭
新構想の博物館
博物館は文化活動の中心―建物設計にあたって
菊竹清訓

- 〔1月号〕文化の多様性
提言 文化の多様性の保護と促進に関する考え方 園田謙
文化の多様性 佐藤 樹一
文化多様性条約をいかに読むか 河野俊行
文化の多様性条約策定意識に参加して考えたこと 佐藤園雄
ユネスコ文化多様性条約を世界で最初に批准した
国カナダ リザ・フルラ
事業紹介 国際文化フォーラム
文化の多様性―豊かに裏側に潜む現状とACC
Uの取組 大貫美佐子
事例紹介 学校における著作権教育の推進
学校における著作権教育の推進を目標として
著作権課
独立行政法人メディア教育開発センターの取組
清水康敬
提言 著作権と肖像権―小字四年生の実践―
吉野和実
報告 平成一七年度教職員著作権講習会
学校における教育活動と著作権Q&A
〔3月号〕新たな文化財
提言 新たな文化財の指定等―文化財部
登録記念物(名勝地)の最初の登録
重要文化財の景観―近江八幡の水郷
事例紹介 重要無形民俗文化財「志保の技術
登録有形民俗文化財」若狭めのう玉扇用具

連載

- 〔文化人の本音〕河合雄雄文化庁審判対談
4月号 平野拓夫(釜沢崇正工芸大学長)
5月号 福原英善(釜沢メーナ協議会会長・資生堂東京支店
長)
6月号 島田 進(東京大学大学院人文社会系研究科教授)
7月号 柳澤 傑(鹿児島大学医学部教授)
8月号 米澤 博(俳優、財団法人日本野鳥の会会長)
9月号 宝生 閑(能楽師、ワキ方下掛宝生流)
10月号 杉本 洋(日本音楽家、文化庁文化交流使)
11月号 前 登志夫(歌人)
12月号 小沢昭一(俳優)
1月号 川瀬敏郎(花人)
2月号 松本和子(作家)

文化庁ニュース

- 3月号 遊歴 実(作曲家)
〔3きい〕ミュージアム 美術館・博物館事業レポート
4月号 37秋博物館(山口県)
5月号 38富山県立近代美術館(富山県)
6月号 39江戸東京たてもの園(東京都)
7月号 40松本市立博物館(長野県)
8月号 41愛媛県美術館(愛媛県)
9月号 42福岡県立博物館(福岡県)
10月号 43佐倉市立美術館(千葉県)
11月号 44和歌山県立近代美術館、田辺市立美術館、熊野古
道なかへち美術館(和歌山県)
12月号 45愛知県美術館(愛知県)
1月号 46新潟県立歴史博物館(新潟県)
2月号 47横山隆一記念まんが館(高知県)
3月号 48山梨県立博物館(山梨県)
〔芸術文化の風〕
4月号 1 アートはどこにある?
5月号 2 音楽祭はいか?
6月号 3 コミュニティ・ネットとは
7月号 4 いってみよう! 演劇編
8月号 5 「メディア・アート」って何だろう?
9月号 6 オークストラ
10月号 7 パンソリ公開講座 大阪・沖縄レポート
11月号 8 日本映画新しい時代へ
12月号 9 展覧会をもっと楽しむには
1月号 10 こどもたちが芸術に触れる場を
11映画のさまざまな力
2月号 12本物の舞台芸術体験事業
〔著作権Q&A〕著作権はどの質問箱から!
4月号 1 どうすれば著作権を取得できるの?
5月号 2 どのようなものが著作物として保護されるの?
6月号 3 著作権にはどんな権利があるの? 一人格的権利
7月号 4 著作権にはどんな権利があるの? 財産的権利
8月号 5 歌手や俳優、レコード会社などにはどんな権利が
あるの?
9月号 6 誰が著作権を持つ?
10月号 7 著作権はいつまで保護されるの?
11月号 8 著作物を利用するにはどうすればいいの?
12月号 9 著作権者の了解なくとも著作物を利用できる? 一私的使用
1月号 10 著作権者の了解なくとも著作物を利用できる?

- 2月号 11 著作権者の了解なくとも著作物を利用できる? 一引用
3月号 12 著作権を侵害されたらどうすればいいの? 一催事などの場合
〔文化交流の活動報告〕
4月号 13 富田まゆみ(雅楽・箏演奏家)
5月号 14 アニス・マツライエンコ(クラシックバレエダンサー)
6月号 15 井上廣子(造形作家)
7月号 16 河村晴久(能楽師)
8月号 17 村井 健(演劇評論家)
9月号 18 ソラッド・タンゴ・クインテット
10月号 19 杉 葉子(女優)
12月号 20 杉 葉子(女優)
1月号 21 橋口順二(芸楽家)
2月号 22 〇〇人のミラクル・トランペッター
〔伝建地区を見守る人々〕伝建地誌
4月号 13 伝建地区を火から守る一若放水(京都府美山町)
5月号 14 天領日田・豆田町と日田祇園(大分県日田市)
6月号 15 温泉津のお薬師さんまつり(高根県温泉津町)
7月号 16 多様な表情のある懐かしいまち(千葉県佐原市)
8月号 17 重伝建地区選定一周年記念事業と千灯祭(山梨県早川町)
9月号 18 市民が用事をすませる町(岐阜県高山市)
10月号 19 まちづくりは「人」づくり 佐原の子の底力(千葉県佐原市佐原)
11月号 20 来んさい、見んさい、寄んさい(富岡県黒瀬村)
白壁の町並みとおんど遊(山口県柳井市)
21 雑穀村の伝建地区に暮らす人々の祈りと暮らし(富岡県黒瀬村)
12月号 22 函館の「伝建地区」の冬景色(北海道函館市)
1月号 23 海境の緑ゆたかな聖妻(岩手県金ケ崎町)
2月号 24 忘れられていた聖妻をまちづくりの舞台に(富岡県黒瀬村)
〔史跡を楽しむ〕
4月号 1 特別史跡五稜跡(北海道函館市)
5月号 2 史跡とともにも響きまほ(岩手県平泉町)
6月号 3 市民参加による歴史の復元(秋田市)
7月号 4 史跡 松代城跡 附 新御殿跡(長野市)
8月号 5 市町村合併によって広がる文化財保護の輪(静岡県伊豆の国市)

- 9月号 6 中河内最大の町方内陣(大阪府八尾市)
10月号 7 史跡椿井大塚山古墳と高麗寺跡(京都府山城町)
11月号 8 史跡津山城跡中櫓(岡山県津山市)
12月号 9 特別史跡談話園分寺跡(香川県分寺町)
1月号 10 史跡船迫跡跡と里山に遊ぶ(福岡県築城町)
2月号 11 ぶみがえり古海城(福ルウミクス)
3月号 12 特別史跡 西部原古墳群(宮崎県西都市)
〔言葉をつづる〕
4月号 1 言葉の気配り
5月号 2 手紙の文章
6月号 3 表現法の違い
7月号 4 年齢と言葉
8月号 5 会話の進め方
9月号 6 話し言葉と聞き言葉
10月号 7 敬語の効果的な使い方
11月号 8 方言の文化力―終助詞―
12月号 9 就み手に言葉、語りかけてもいいですか?
1月号 10 方言世界の名称と分類
2月号 11 名称の変化あれこれ
3月号 12 文章を書く機械
〔地域からの文化力〕発信
4月号 1 横浜市民の力による演劇とまちの活性化
5月号 2 宮城県山元町「文化体験プログラム支援事業」
郷土芸能を豊かに育てる―まちに文化の種まき
3 第一九〇回全国高等学校総合文化祭のテーマは―
「世界の夢をいかに育むか」
4 延岡市「伝統文化」も教習 助成事業を活用して
の「伝統文化保存団体の「活動基盤の整備」と「次
世代の育成」
5 庄原市「本物の舞台芸術体験事業(公立文化施設公
演)」子どもたちにすばらしい舞台を
6 第二九〇回全国高等学校総合文化祭 あおもりOS
7 第一九〇回全国高等学校総合文化祭
8 本物の舞台芸術体験事業―子どもたちに本物の感
動を
9 地域資源を活かした大府府政取組の文化の振興
10 本木町「文化祭による創造のまち支援事業」
11 子ども映画鑑賞普及事業―映画館で芸術鑑賞会
12 日本芸術院会員による社会貢献事業
―子ども 夢・アート・アカデミー

【文化人白闘】 関西元氣文化園で活躍する人々
4月号 1青柳真美(京都市)
5月号 2歌柳直美(大阪府)
6月号 3由 野木(奈良県)
7月号 4矢本京子(京都府)
8月号 5納多正明(兵庫県)
9月号 6谷口博章(大阪府豊中市)
10月号 7今村 翠(兵庫県西宮市)
11月号 8吉井茂人(滋賀県長浜市)
12月号 9土居年樹(大阪府)
1月号 10伴 一郎(大阪府大阪市)
2月号 11水山恵一郎(京都市)
3月号 12堀野辰成(京都市)
4月号 【風を呼ぼう、わが町に】 登録有形文化財建造物との歩み
13響の郷のまちづくり(伝統産業と文化財建造物)
5月号 14石の町真壁のまちづくり(城跡・町並・文化財建造物)
6月号 15臣の郷からの文化の発信 体で学ぶ、汗で学ぶ(備前川島町)
7月号 16歴史を彩る蔵街道 地域の産業と文化財建造物(尾道)
8月号 17地場産業を育んだ研究所 文化財建造物としての未来(青森県弘前市)
9月号 18嵐山町が賑わいを取り戻す 町並みまるごと博物館(兵庫県朝来市)
10月号 19ぶどうとワインの郷を支えた近代化遺産 新たな出発(山梨県勝沼町)
11月号 20地域資源としての近代化遺産 旧国鉄宮原線の橋梁群(熊本県小国町)
12月号 21文明開化と国際リゾート 箱根の近代化遺産の活用(神奈川県箱根町)
1月号 22綱のまちからの文化の発信 近代化遺産の日記念フォーラム(群馬県桐生市)
2月号 23九州の小京都・小城の再発見 秋の二夜公開と多彩な活用(佐賀県小城市)
3月号 24下関からの文化の発信 港町と農村の個性を伸ばす(山口県下関市)

【日本の伝統美と技を守る人々】
4月号 宮古幸麻帆・保坂文・岩麻糸手織み
5月号 八幡連昌雅号八幡内匠・雅楽音楽院製作修理

最澄と天台の国宝
【京都国立博物館】
新収品展
歴代遊行の軌跡
鶴鳥の翔けた時代
最澄と天台の国宝
和歌と美術
京都社寺伝来の名刀
神像と獅子・人形
維まつりとお人形
妙顯寺の文書
一八世紀京都画壇の革新者たち
【奈良国立博物館】
宿院仏師
古密教
ほとけさまのお花一連
遣唐使と唐の美術
第五十七回 正倉院展
東大寺公廩上人
金沢文庫の名室
お水取り
【九州国立博物館】
美の国 日本
中国 美の十字架
小林古徑展
伊砂利彦
動物とあそぼう
日本のアール・ヌーヴォー
花より工藝：新収蔵作品を中心に2001—2005
【東京国立近代美術館】
映画監督 豊田四郎
発掘された映画たち2005
成瀬巳喜男
斎藤寅次郎と野村浩将
複製監督特集
シネマの冒険 闇と音楽 生誕百年の監督たち
ドイツ・オーストリア映画名作選
新藤兼人
【京都国立近代美術館】

6月号 西村和記・表具用刷毛製作
7月号 中村勇二・墨製作
8月号 宮内庁式部職楽部・雅楽
9月号 人形浄瑠璃文楽部・人形浄瑠璃文楽
10月号 社団法人日本音楽会・能楽
11月号 伝統組踊保存会・組踊
12月号 社団法人伝統歌舞伎保存会・歌舞伎
1月号 義太夫節保存会・義太夫節
2月号 常盤津節保存会・常盤津節
3月号 中節・河東節・宮園節・萩江節
【重要文化財をもっと楽しむ方法】 文化財鑑賞の手引き
4月号 25高山寺の馬の彫刻
5月号 26築山(とんぼ)
6月号 27古筆をみる
7月号 28火揃型土器
8月号 29文化財学・保存科学のはじまり
9月号 30参籠札の文字とかたち
10月号 31獅子舞と守屋歌
11月号 32大鐘・武將の唄の装い
12月号 33古筆切と手鑑
1月号 34弥生時代の犬
2月号 35平安絵巻に見る梅花の表現
3月号 36人形人形(ひとがたにんじ)

文化庁ニュース

4月号 文化庁月報「二六年度経目次」
5月号 平成二六年度文化庁買上優秀美術作品

加守田章一展
小林古徑展
【染木向郎】展
須田国太郎展
ドイツ写真の現在
エルンスト・バルハラ展
【国立西洋美術館】
マックス・クリンガー版画展
ドレストン国立美術館展「世界の鏡」
キアロスクール・ローネサンスとバロックの多色木版画
【ローマの景観】ピラネージのまなざし
【国立国際美術館】
シュテファン・バルケンホール
ゴッホ展 孤高の画家の原風景

4月号 4月号
5月号 5月号
6月号 6月号
7月号 7月号
8月号 8月号
9月号 9月号
10月号 10月号
11月号 11月号
12月号 12月号

イベント要目

【東京国立博物館】
模写・模造と日本美術
国宝 仏頭
華麗なる伊万里 雅の京城
北斎展
鏡のうらおもて
犬と吉祥の美術
書に至る日本と中国
国宝・天壽国禮帳と聖徳太子像

【奈良国立博物館】
転換期の作法
珠九 フォト・テッサン展
もの派一再考
ブリンキン美術展
【東京文化財研究所】
第一七回近代文化遺産の保存修復に関する研究会
文化財保護行政担当者のためのIPM
(化学薬剤のみに頼らない生物被害防除法) 入門
第二九回美術部オープンレクチャラー
第三六回東京文化財研究所芸能部公開学術講座
第二九回文化財の保存および修復に関する国際研究会
【奈良文化財研究所飛鳥資料館】
東アジアの古代雑池
うずもれた古文書

6月号
7月号
8月号
9月号
10月号
11月号
12月号
1月号
2月号
3月号

【重要文化財をもっと楽しむ方法】 文化財鑑賞の手引き
4月号 25高山寺の馬の彫刻
5月号 26築山(とんぼ)
6月号 27古筆をみる
7月号 28火揃型土器
8月号 29文化財学・保存科学のはじまり
9月号 30参籠札の文字とかたち
10月号 31獅子舞と守屋歌
11月号 32大鐘・武將の唄の装い
12月号 33古筆切と手鑑
1月号 34弥生時代の犬
2月号 35平安絵巻に見る梅花の表現
3月号 36人形人形(ひとがたにんじ)

【韓交情年事業紹介】
4月号 1日韓交流開業式を盛大に開催
2月号 2開業式に多くの多彩な事業
3月号 3友情年(中盤) 熱の入った事業を展開
4月号 4フイナールに向け、盛り上がる交流事業
5月号 5ついに「日韓交情年二〇〇五」もフイナール
6月号 6「日韓交情年二〇〇五」を振り返って
【文化財をめぐるとパートナーシップ】
7月号 1 NPO法人旧小籠邸倶楽部
8月号 2 BRACKET 1929
9月号 3 旧五十嵐源利医院の保存と活用
10月号 4 京町家を守る市民活動のネットワーク
11月号 5 NPO法人「まじとん」
12月号 6 重要文化財熊谷家住宅の活用

6月号 9国立劇場社会人ための歌舞伎入門アンケート調査
文化審議会に、国歌に関する大臣諮問
平成二六年度(第二七回)文化庁舞臺芸術創作奨励賞
平成二七年度(第二八回)芸術奨励賞
平成二七年度の叙勲・褒章受章者
【第三回審議会】 舞臺芸術賞の選出
わたしの旅(日本)の歴史と文化をたずねて
【第二回国際文化フォーラム】
平成二七年度「言葉」について考える体験事業
平成二七年度文化庁舞臺芸術国際フェスティバル(A.P.2005)
【第二回国際文化フォーラム】
平成二七年度(第一九回)文化庁メディア芸術祭
第二回文化庁国際文化フォーラム報告

9月号 第九回国民俗芸能大会
10月号 第五回文化財保護強化週間
11月号 第五回文化財保護強化週間
【文化芸術懇談会(青森県)】の開催
【日韓こども文化交流】これから一緒に歩み進んでいく
第五回(日本)文化財保護強化週間
第十二回文化庁国際文化フォーラム報告
みんなで作ろう文化財【第五回文化財防火大会】
平成二七年度文化庁長官表彰受章者決定
【文字・活字文化振興】の成立
平成二七年度(第一九回)文化庁メディア芸術祭
わたしの旅(日本)の歴史と文化をたずねて2005
平成二七年度(第一九回)文化庁メディア芸術祭
第二回文化庁国際文化フォーラム報告

文化庁月報平成一六年度総目次

特集

- ＜4月号＞平成一六年度の文化行政の重点的な取組
平成一六年度の文化庁重点施策
グローバル化・デジタル化の中での文化施設と企業……出口正之
文化と情報化……安達淳
- 「やまも文化サロン21」の発定について……山口京
＜5月号＞国立文楽劇場開場20周年
国立文楽劇場開場20周年を覚えて……國分正明
世界に冠たる人形劇・文楽……山田庄一
国立文楽劇場の概要
開場20周年に寄せて……竹本住夫・鶴澤寛治・吉田玉男・吉田文雀・吉田肇助・聞き手・森西真弓
「人形舞踊文楽」と第二回ユネスコ人類の口承及び無形遺産の傑作に関する宣言」について
文楽公演の舞臺……国立文楽劇場
- ＜6月号＞「文化力」による地域の再生
「文化力」による地域の再生
文化が地域に活力を呼ぶ……佐藤克明
まろくろのみ学校づくり……島根県加茂町
熊谷市子ども文化体験プログラム事業……埼玉県熊谷市
「音楽と共に」国分寺市小学校音楽祭派遣事業の試み……砂田和道
平成一六年度文化庁における地域振興施策一覧（地域文化関係）
＜7月号＞文化遺産オンライン構想
「文化遺産オンライン構想」について
文化遺産オンラインの内容と課題……安達淳
文化遺産オンラインへの期待……青柳正規
地方におけるデジタルアーカイブの事例……清水宏一
「文化遺産オンライン」試験公開版システムの概要……高野明彦
文化遺産オンライン試験公開版への参加参加予定の美術館・博物館等
＜8月号＞世論調査から見る日本人の国語意識
「国語に關する世論調査」について
言葉の美化と、若い世代の意識……梅津正樹・西原鈴子・橋本五郎
平成一五年度「国語に關する世論調査」の結果について
＜9月号＞文化財建造物の保存・活用と観光
文化財建造物の保存活用と観光との連携
観光資源としての集落・町並み……三村浩史

- 観光資源としての地域資源の再評価……為國孝敏
文化財建造物の保存における観光利用の可能性
＜10月号＞著作物の流通の新たな展開
流通時代の著作権
動きはじめた電子書籍ビジネスと著作権……平井裕司
音楽流通の新たな展開……高宮孝
ブロードバンドによるコンテンツ配信事業
エンターテインメント・ロイヤルティ……株式会社バンダイナムコ
＜11月号＞文化ボランティア活動の推進
新しい時代に対応した著作権保護の展開
文化ボランティア活動の推進のために
博物館・美術館における文化ボランティアの可能性……井上洋一
全国に文化ボランティアの花を咲かせる……森田英紀
NPO法人福井芸術・文化フォーラム（福井県）
子どもの美術教育をサポートする会（滋賀県）
文化ボランティア推進モデル事業
＜12月号＞新たな文化財保護行政の展開
社会情勢を踏まえた積極的かつ多様な文化財の保護を目指して
文化財保護法改正の周辺……渡邊明義
文化財保護法の保護……下村彰男
＜1月号＞日本と韓国との芸術文化交流
新しい日韓文化交流時代に
【日韓文化交流】からアジアの文化交流へ……姜誠
日韓併合時代に向けて……平田オリサ
日韓芸術交流公演
スパー・神楽とリアンフアンタジー
日本映画……愛と青春一九六五—一九八八
第二回国際文化フォーラム
第二〇〇四—二〇〇五年の日韓文化交流への文化庁の取組
＜2月号＞日本文化の総合的な発信機能の強化
今後の国際文化交流の課題
文化交流の促進法と「排除法」……李御寧
東大寺・オーラム……山折哲雄
音楽の国際文化交流について思う……海老澤敏
複眼的思考による発信戦略を……高階秀爾
文化庁国際文化フォーラム報告

連載

- 文化庁文化交流使事業について
＜3月号＞史跡等の保存と活用
「史跡等整備してびきり保存と活用のために」
甞る神々のみち……若田昭人
文化財の普請活用事業……福岡澄男
庭園ボランティアの育成……高橋康夫・福島朋子
天然記念物の保護が地域を興す……池田啓
- 【文化人の本音】河合雄雄文化庁長官対談
4月号 黒川祐一（日本学術会議会長）
5月号 藤村秀穂子（音楽家）
6月号 絹谷エリ（画家）
7月号 ゆたかはじめ（エッセイスト）
8月号 井上かほし（小説家・劇作家）
9月号 黒沼スリ子（ワイドオリオン発音）
10月号 吉田都（バレエ）
11月号 竹本住夫（人形舞踊文楽太夫）
12月号 毛利節（日本科学未来館館長）
1月号 中村治郎（歌舞伎俳優）
2月号 ドナルド・リチー（映画史家）
3月号 中川一郎（ミュージアムパーク茨城県自然博物館館長）
【いきいきミュージアム】美術館・博物館事業レポート
4月号 26 山口県立美術館（山口県）
5月号 25 那須野が原博物館（栃木県）
6月号 27 野市市立石縄文考古館（長野県）
7月号 28 鹿野市立川上澄生美術館（栃木県）
8月号 29 静岡県立美術館（静岡県）
9月号 30 北海道開拓記念館（北海道）
10月号 31 宮崎県総合博物館（宮崎県）
11月号 32 富田県立美術館（富山県）
12月号 33 佐野美術館（静岡県）
1月号 34 葛原郷土と天文の博物館（東京都）
2月号 35 大阪府立弥生文化博物館（大阪府）
3月号 36 高松市歴史資料館（香川県）
【芸術文化の活動風景】
4月号 1 鈴木大介（映像技術）
5月号 2 高橋雄一（ステージマネージャー）
6月号 3 九世・田中佐太郎（歌舞伎長唄囃子方）
7月号 4 歌田真介（東京芸術大学名誉教授（文化財保存学））
8月号 5 西村隆（ユニバース事務局次長）
9月号 6 永田卓平（新国立劇場制作部舞踊総括プロデューサー）
10月号 7 藤澤史（新国立劇場合唱団指揮者）
11月号 8 石原千子（面打ち・能面制作者）
12月号 9 小沢洋一郎（展示施設）
1月号 10 小波朋夫（琉球結核）

- 2月号 1 武田陽一(ピアノ)調律師
2月号 2 茂田木雅章(風の創作)
3月号 3 てかこすけ(はいいだ)著作権教育実践事例
4月号 4 著作権を大切に社会を担う
5月号 5 2体験型IT活用をとおして、著作権感覚を高める
6月号 6 これまでプレゼンテーションは安心
7月号 7 著作権を考えた著作権指導
8月号 8 著作権の意識を育てる教育活動
9月号 9 日々の暮らしの中で育むルールとモラル
10月号 10 身近な事例から学ぶ著作権
11月号 11 著作権を大切に著作権教育
12月号 12 著作権を大切に著作権教育
1月号 1 著作権を大切に著作権教育
2月号 2 著作権を大切に著作権教育
3月号 3 著作権を大切に著作権教育
4月号 4 著作権を大切に著作権教育
5月号 5 著作権を大切に著作権教育
6月号 6 著作権を大切に著作権教育
7月号 7 著作権を大切に著作権教育
8月号 8 著作権を大切に著作権教育
9月号 9 著作権を大切に著作権教育
10月号 10 著作権を大切に著作権教育
11月号 11 著作権を大切に著作権教育
12月号 12 著作権を大切に著作権教育

文化庁ニュース

平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
平成一六年度文化庁長官表彰状授与式

- 4月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
5月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
6月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
7月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
8月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
9月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
10月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
11月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
12月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
1月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
2月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式
3月号 平成一六年度文化庁長官表彰状授与式

- 6月号 3 みんなで育てる道徳広場(東京都東村市)
7月号 4 道徳の中の純文キャンプ(岩手県一戸町)
8月号 5 地域住民による純文キャンプ(岩手県一戸町)
9月号 6 特別史跡平城宮跡に遊ぶ(奈良文化財研究所)
10月号 7 小学校の中の道徳(長崎県)
11月号 8 純文に学ぶ道徳(岩手県滝沢村)
12月号 9 黒石を活かした道徳博物館(長野県野門町)
1月号 10 史跡つくりをサポートする発掘ボランティア(山梨県北杜市)
2月号 11 みんなでつくる「みんなの道徳公園」(鳥取県松江市)
3月号 12 戦争を語り継ぐ道徳(南風原陸軍病院跡地)(沖縄県南風原町)
4月号 13 文化庁の地域文化振興施策
5月号 14 平成一六年度における文化庁の地域文化振興施策
6月号 15 2004徳島
7月号 16 ことばの文化芸術体験活動の推進
8月号 17 公立文化館の活性化を目指して
9月号 18 国際音楽の日
10月号 19 全国高等学校総合文化祭
11月号 20 国民文化祭開催に向けて
12月号 21 文化芸術による創造のまち(支援事業)
1月号 22 伝統文化とも教養事業
2月号 23 事例紹介 本物の舞台芸術体験事業
3月号 24 平成一七年度の地域文化振興施策
4月号 25 言語研究の最先端
5月号 26 日本語を誇りにたどる
6月号 27 意味の世界の発見
7月号 28 現代語の確立過程を調べる情報庫
8月号 29 日本語の現在と未来
9月号 30 ニホンか
10月号 31 日本語の現在と未来
11月号 32 国語を電話で聞く
12月号 33 電子政府を支える漢字研究
1月号 34 海外における日本語学習の現状
2月号 35 11新しい日本語学習環境の整備
3月号 36 12外來語「言い換え現象」を受け止められているか
4月号 37 風を呼ぶ、わが国に「登録文化財」の歩み
5月号 38 13蔵の街の祭事を物語る歴史の建造物(栃木県栃木市)
6月号 39 2湯の街の旅館建築と文化遺産「沐浴コレクション」(静岡県修善寺町)
7月号 40 3水と踊りのまち 郡上八幡の歴史の建造物(岐阜県郡上市)

イベント案内

平成一六年度 地域文化功労者決定
平成一六年度 地域文化功労者決定
平成一六年度 地域文化功労者決定

- 1月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
2月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
3月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
4月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
5月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
6月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
7月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
8月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
9月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
10月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
11月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
12月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
1月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
2月号 平成一六年度 地域文化功労者決定
3月号 平成一六年度 地域文化功労者決定

- 7月号 4 百万石の城下町 金沢の記憶をたどる歴史の建造物(石川県津市)
8月号 5 風待らの港町 気仙沼の歴史の建造物(宮城県気仙沼市)
9月号 6 土佐漆喰と水切り瓦 個性を活かしたまちづくり(高知県安芸郡牟礼町)
10月号 7 畑田家住宅からの文化の発信(高知県安芸郡牟礼町)
11月号 8 近代の銘仙のまち 秩父、フキトラム(大阪府羽曳野市)
12月号 9 近代倉庫からの文化の発信 学問創造交流(秋田市)
1月号 10 豊後屋の蔵の町 鳥原の歴史の建造物とまちづくり(長崎県島原市)
2月号 11 思い入れあふれる事業の展開 高齢者アートの活用(愛知県豊橋市)
3月号 12 首都東京から文化の発信 出会い・交流・文化財(東京都)
4月号 13 開国地域周辺をひとつの大きな庭園と見立てる
5月号 14 開国地域周辺をひとつの大きな庭園と見立てる
6月号 15 3五〇歳から始めるミュージカル
7月号 16 世界に認められた人形芝居
8月号 17 「文化ボランティア」の育成
9月号 18 地域の文化遺産を再発見
10月号 19 7点ヒョウをテーマにしたネットワークづくり
11月号 20 文化を伝えるまじびと
12月号 21 9さわやかな「開」の音楽会
1月号 22 10形も中身もオリジナル
2月号 23 11広がる「つながるミュージアム」の輪
3月号 24 12桜の森、癒しの森「A」の実現に向けて
4月号 25 重要文化財をもっと楽しむ方法 文化財鑑賞の手引き
5月号 26 13仏像の持物と台座「芸術」
6月号 27 14文化財の修理「芸術」
7月号 28 15本の抜い方
8月号 29 16輪軸にみる古代の武人
9月号 30 17絵巻物の点検を築き
10月号 31 18さわめて正確に読む北方領土の実情図
11月号 32 19仏像・肖像・神像
12月号 33 20うつわを飾る
1月号 34 21古き手紙の封印の色々
2月号 35 22仏画(仏教絵画)の線描
3月号 36 23さまざまな資料「つなぐ」あわせて
4月号 37 24「日本の伝統美と技を守る人々」 選定保存技術保持者編
5月号 38 25源部勝彦・玉鋼製造(たたらさき)

第五回正倉院展

第五回正倉院展
第五回正倉院展
第五回正倉院展

- 5月号 5 第五回正倉院展
6月号 6 第五回正倉院展
7月号 7 第五回正倉院展
8月号 8 第五回正倉院展
9月号 9 第五回正倉院展
10月号 10 第五回正倉院展
11月号 11 第五回正倉院展
12月号 12 第五回正倉院展
1月号 1 第五回正倉院展
2月号 2 第五回正倉院展
3月号 3 第五回正倉院展

文化庁月報平成一五年度総目次

特集

〔4月号〕平成一五年度の文化行政の重点的な取組
提言 文化芸術を大切に社会を担うため
高橋至政策課長
清水宏一

〔5月号〕日本映画再生を目標として
これからの日本映画の振興について
寺脇研文化部長
高野悦子
横川真嗣

〔6月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔7月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔8月号〕文化芸術教育の推進
文化芸術教育の推進に向けた取組
実践事例
演劇表現教育と取り組む
東部福稲市立福城第六中学校
文化庁ボランティアによる教育支援
日本伝統芸能教育普及協会(むすびの会)
風・丸岡トナリ
福田 強

〔9月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔10月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔11月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔12月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔1月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔2月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔3月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔4月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔5月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔6月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔7月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔8月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔9月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔10月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔11月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔12月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔1月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔2月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔3月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔4月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔5月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔6月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔7月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔8月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔9月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔10月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔11月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔12月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔1月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔2月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔3月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔4月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔5月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔6月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔7月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

〔8月号〕文化芸術と科学技術の融合
文化創造最前線
科学技術を用いた文化施設の展開について
生産・産業連携における科学調査の在り方
河合雄雄文化庁長官
村上海
杉本隆裕

〔9月号〕文化芸術と地域
文化芸術と地域との交流促進の仕組みづくり
美術館・博物館における教育普及活動
久保田裕
岡部幹彦

〔10月号〕文化芸術と観光
文化芸術の新たな
成瀬社会の新産業
松山龍一
清水宏一

連載

〔文化庁の本音 河合雄雄文化庁長官対談〕
4月号 三善 晃(作曲家)
5月号 新藤兼人(映画監督)
6月号 桂木朝雄(論議家)
7月号 堀田 力(論議家)
8月号 森下洋子(バレーナ)
9月号 森下洋子(作家)
10月号 秋山喜久(関西経済連合会会長)
11月号 堀川幸雄(演出家)
12月号 加藤 剛(俳優)

〔奥村信之 彫刻家〕
1月号 奥村信之(彫刻家)
2月号 春風季小野(落語家)
3月号 谷川浩司(棋士)
4月号 わがまちの文化振興条例

〔富山県民文化条例〕
4月号 富山県民文化条例

〔福岡県民文化条例〕
11月号 福岡県民文化条例

〔熊本県民文化条例〕
12月号 熊本県民文化条例

〔文化体験プログラム支援事業〕の募集について
1月号 平成一六年度 文化体験プログラム支援事業の募集について

〔日本伝統芸能教育普及協会(むすびの会)〕
2月号 大原府中校
3月号 日本伝統芸能教育普及協会(むすびの会)

〔川原 義典 本藍染〕
5月号 川原 義典(本藍染)

〔千田聖吉 竹紙製作〕
7月号 千田聖吉(竹紙製作)

〔石塚芳春 竹針製作〕
7月号 石塚芳春(竹針製作)

〔藤井源次郎 表具用打刺製作〕
8月号 藤井源次郎(表具用打刺製作)

〔大野 豊 桐皮採取〕
10月号 大野 豊(桐皮採取)

〔小澤正実 甲冑修理〕
10月号 小澤正実(甲冑修理)

〔大西安夫 桐皮書・桐書〕
12月号 大西安夫(桐皮書・桐書)

〔佐藤洋一 木工品修理〕
2月号 佐藤洋一(木工品修理)

〔佐藤洋一 左官(日式京塗)〕
1月号 佐藤洋一(左官(日式京塗))

〔名越昭司・文楽人形装・床山〕
2月号 名越昭司・文楽人形装・床山

〔岡田隆蔵・茅葺〕
3月号 岡田隆蔵・茅葺

〔日本の世界遺産 探訪〕
4月号 日本の世界遺産 探訪

〔世界遺産条約と日本における登録物件〕
5月号 世界遺産条約と日本における登録物件

〔世界文化遺産 姫路城(兵庫県)〕
6月号 世界文化遺産 姫路城(兵庫県)

〔法隆寺地域の仏教建造物(奈良県)〕
7月号 法隆寺地域の仏教建造物(奈良県)

〔白神山地世界遺産地域(青森県、秋田県)〕
7月号 白神山地世界遺産地域(青森県、秋田県)

〔世界自然遺産 屋久島(鹿児島県)〕
8月号 世界自然遺産 屋久島(鹿児島県)

〔世界文化遺産 古都京都の文化財(京都市、宇治市、大津市)〕
9月号 世界文化遺産 古都京都の文化財(京都市、宇治市、大津市)

〔世界文化遺産 白川郷・五箇山の合掌造り集落(岐阜県・富山県)〕
10月号 世界文化遺産 白川郷・五箇山の合掌造り集落(岐阜県・富山県)

〔世界文化遺産 原爆ドーム(広島県)〕
11月号 世界文化遺産 原爆ドーム(広島県)

〔世界文化遺産 厳島神社(広島県)〕
12月号 世界文化遺産 厳島神社(広島県)

〔世界文化遺産 古都奈良の文化財(奈良県)〕
2月号 世界文化遺産 古都奈良の文化財(奈良県)

〔世界文化遺産 日光の社寺(栃木県)〕
2月号 世界文化遺産 日光の社寺(栃木県)

〔世界文化遺産 琉球王国のグスク及び関連遺産群(沖縄県)〕
3月号 世界文化遺産 琉球王国のグスク及び関連遺産群(沖縄県)

〔国宝・重要文化財をどう楽しむか―文化財鑑賞の手引き―〕
4月号 1. 仏像の印相とその意味
5月号 2. 仏像の彫刻
6月号 3. 梵鐘の音
7月号 4. 陶磁器の釉薬とその技法
8月号 5. 典籍の種類とみかた
9月号 6. 古文書を知る
10月号 7. 縄文時代Ⅱ土偶の造形にひそむ意味
11月号 8. 銅鐸に描かれた絵(弥生時代)
12月号 9. 仏画(仏教絵画)の見方
1月号 10. 裏彩色の秘密
2月号 11. 文化財のイメージを広げた「歴史資料」

- 3月号 ②近代文化遺産の見方
- 「文化ボランティア通信」
- 4月号 第七号の概要
- 8月号 第八号の概要
- 12月号 第九号の概要
- 3月号 第十号の概要

文化庁「ニュース」

- 〔4月号〕今後の国際文化交流の推進について「国際文化交流懇談会」報告
- 平成一四年度文化庁買上優秀美術作品
- 文化庁月報平成一四年度総目次
- 〔5月号〕第一回「外来語」言い換え提案
- 「文化遺産オンライン」構想」について
- 平成一四年度「第三回」芸術選奨
- 〔6月号〕平成一五年春の叙勲、褒章受章者
- 平成一四年度（第二回）文化庁舞台芸術創作奨励賞決定
- 平成一四年度（第四回）文化庁優秀映画賞受賞作品
- あなごのまちで「伝統文化」ことも教室をはじめませんか
- 平成一五年度「京都国立博物館夏期講座」のご案内
- 〔関西元氣文化圏〕及び「文化力ロコモ」について
- 平成一四年度「国語に関する世論調査」
- 文化財の新指定（美術工芸品関係一）
- 〔8月号〕文化財の新指定（美術工芸品関係一）
- 文化庁文化交流使事業の開始について
- 平成一五年度「文化芸術創造プラン」採択事業について（第一次採択分）
- 〔9月号〕第一八回「国民文化祭」やまがた2003「紅花のくに」咲かせよう文化」とさめぐ未来
- 平成一六年度芸術団体重点支援事業等の募集について
- 〔10月号〕「伝統文化の祭典」人間国宝in関西
- 平成一五年度文化庁舞台芸術国際フェスティバル
- 日本語教育会（関西大会）の開催
- 平成一五年度第五八回芸術祭について
- 第四五回「教育・文化週間」について
- 第五三回全国民俗芸能大会
- 第五〇回文化財保護強調週間
- 〔11月号〕平成一六年度文化庁映画関係支援事業の募集について
- 平成一五年度日本伝統工芸展
- 平成一五年度文化庁舞台芸術創作奨励賞作品募集
- 〔12月号〕河合文化庁長官と若手文楽技芸員との懇談会開催
- 国立劇場おきなわ開場
- 「人形浄瑠璃文楽」の第二回ユネスコ「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」について

平成一五年度地域文化功労者決定
 平成一五年度文化庁長官表彰受章者決定

〔1月号〕外來語の言い換え
 文化庁国際文化フォーラム報告
 自宅がキャンパス「放送大学」

〔2月号〕第五〇回文化財防火デー
 文化庁国際文化フォーラム報告
 文化に関する世論調査について
 文化庁文化交流使活動報告会聴取発表
 平成一五年度第七回文化庁メディア芸術祭賞の決定
 〔3月号〕二〇〇四年・二〇〇五年の日韓文化交流
 文化庁「フィルムセンター」の在り方に関する検討
 会」第一回を開催

文化財国際協力等推進会議の開催について
 「言葉」について考える体験事業「朗読劇を楽しむ」
 外国人の親子と一緒に日本語を習得
 「地獄づくり支援室」の設置について

イベント案内

- 〔東京国立博物館〕
- 特別公開 平成一四年度新収品
- 建長寺創建七五〇年記念特別展「鎌倉―禅の源流
 新たな国民のたから」
- アレクサンドロス大王と東西文明の交流展
- アレクサンドロス大王の大冒険
- 特別公開 国宝 松林園屏風
- 江戸開府四〇〇年記念特別展 伊能忠敬と日本図
- 特別展 国宝 大徳寺聚光院の襖絵
- 新巻特別展 申・猿・さる
- 亀山法皇七〇〇年御忌記念特別展 南禅寺
- 法隆寺 国宝 夢違観音
- 弘法大師入唐二〇〇年記念 空海と高野山
- 〔京都国立博物館〕
- 特別陳列 中尊寺経
- 特別展覧会 アート オブ スター・ウォーズ展
- 特別陳列 新選組
- 特別陳列 坂本龍馬
- 特別展覧会 金色のかざり
- 特別展覧会 アート オブ スター・ウォーズPART2
- 新春特別陳列 獅子・狛犬
- 特別陳列 雛まつりとお人形
- 〔奈良国立博物館〕
- 特別展 インド・マトゥラー彫刻展／バキスタン・ガンダーラ彫刻展
- 弥勒如来にささげるお経のタイムカプセル
- 第五十五回 正倉院展

特別陳列 大和の神々と美術 七支刀と石上神宮の神宝

特別陳列 お水取り

〔東京国立近代美術館〕

牛勝茂雄展

地平線の夢

三代監誓 宮田宏展 金属造形の先駆け

映画監督 市川崑

特別展 現代の本家具

特別展 藤田嗣治

あかり・サム・ノグチが作った光の彫刻

国吉康雄展

〔東京国立近代美術館フィルムセンター〕

小津安二郎の藝術

〔京都国立近代美術館〕

知られざる西アフリカの美術展

韓国国立中央博物館所蔵 日本近代美術展

横尾 byヨコオ 描くことの悦楽／イメジンの通歴と再生

神坂富雄

ヨハネス・イッテン 造形芸術への道

異端画家 泰テルロの軌跡

日本洋画の三〇〇年

彫刻家 堀内正和の世界展

〔国立西洋美術館〕

ドレステン 版画家描館所蔵 ドイツ・ロマン主義の風景素描

レンブラントとレンブラント派

生きた龍 古代ローマ人と肖像

版画作品展 フラウストとハムレット

〔国立国際美術館〕

近作展29 高柳恵里

近作展29 ヤベケンジ MEGALOMANIA

特別展 大地の芸術 クレイワーク新世紀

企画展 川崎清 美術館建築とその周辺

〔東京文化財研究所〕

近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展

第三七回美術部オーブンレクチャー

鉄道周辺施設の保存修復と活用

漆が語る国際交流

公開学術講座

〔九州国立博物館（仮称）〕

二〇〇五年度開館への序章「はじめの一步」展

〔奈良文化財研究所飛鳥資料館〕

春期特別展 飛鳥の湯屋

〔東京都美術館〕

トルコ三大文明展

文化庁月報平成一三年度総目次

特集

〈4月号〉文化政策機能の充実に向けて

巻頭言 インタビュー 佐々木正峰文化庁長官

解説 文化政策機能の充実に向けて
文化立国のために

論文 高階秀爾 遠山一行

概要 平成一三年度文化庁の重点施策

〈5月号〉映画芸術・メディア芸術の振興

巻頭言 映画芸術・メディア芸術の振興について

論文 尾山真之助芸術文化課長

解説 独立行政法人の実施に思ふ

地域における映画芸術の活性化に向けて

論文 高野悦子 茂木正男

解説 進化するメディア芸術

映画芸術の振興施策

メディア芸術の振興施策

〈6月号〉コンテンツ利用のさらなる円滑化に向けて

―動き出す著作権等管理事業法―

情報と多様化の時代の著作権―「契約の時代」―の到来

論文 岡本薫著作権課長

解説 著作権等管理事業法の意義

著作権と多様化の時代の著作権―「契約の時代」―の到来

論文 紋谷暢男

〈7月号〉登録有形文化財(建造物)の活用

登録有形文化財(建造物)の活用―創設五年を迎える

文化財登録制度について

論文 亀井伸雄建造物課長

解説 震災から文化財登録制度を考える

フランスにおける土木遺産の活用

小林一郎

〈8月号〉世界へ向けた現代舞台芸術の発信

巻頭言 現代舞台芸術の発展に向けて

論文 アーツプランの五年間

解説 遠藤啓文化部長

芸術創造推進事業アーツプラン21について

芸術創造特別支援団体の紹介

現代舞台芸術の発信拠点 新国立劇場

コラム 海老澤敏

〈9月号〉無形の文化財保護政策の充実

我が国の無形の文化財保護の歩みとユネス

コの取組み

国際選考委員会に出席して

傑作宣言と無形文化遺産の保護

宣言を受けて

我が国の無形の文化財保護施策について

持続的な国際文化交流を目指して

論文 金春惣右衛門

〈10月号〉新国立劇場オペラ研修所研修生の感想

我が国の無形の文化財保護の歩みとユネス

コの取組み

国際選考委員会に出席して

傑作宣言と無形文化遺産の保護

宣言を受けて

我が国の無形の文化財保護施策について

持続的な国際文化交流を目指して

論文 林田英樹

〈11月号〉文化の香りに満ちた新世紀日本の建設

今後の社会における文化の意義

文化芸術創造プランの創造

文化発信の必要性

社会全体による文化の振興の支援

なげ今、芸術文化の振興なのか

求められる文化発信

宗教法人五〇年―その回顧と展望

鬼澤佳弘宗務課長

〈12月号〉宗教法人五〇年―その回顧と展望

巻頭言 鬼澤佳弘宗務課長

宗教法人五〇年

東京部における宗務行政の課題

宗教法人制度の概要について

宗教法人制度の適正な施行のための取組み

宗教統計調査

世界遺産における文化的景観の保護

「アジア・太平洋地域における信仰の山

の文化的景観に関する専門会議」の開催

世界遺産の保護と文化財保護行政の充実

大木高仁記念物課長

世界遺産における文化的景観の保護

稲葉信子

吉野・高野・熊野の文化的景観

日本の「信仰の山」の望ましい保存・管理・

活用のために

文化芸術振興基本法

新世紀の文化芸術の振興に向けて

文化芸術の大輪の花を咲かせたい

高塩至政課長

「文化芸術振興基本法」の制定

文化芸術振興基本法案に対する附帯決議

主な国会審議の概要

美術館・博物館の振興

美術館・博物館の振興について

提言

提言

提言

提言

提言

提言

長坂潤一美術館・歴史博物館室長 論文
いま美術館・博物館に求められていること
美術品登録調査官・岡部幹彦
解説 「公開承認施設」制度について
登録美術品制度について
研修参加者の声/補助事業展覧会
着工間近の九州国立博物館

連載

[Cross Road]
(4月号) 松旭斎すみえ(マンガ家)
(5月号) 宮島達明(現代美術作家)
(6月号) 刈谷俊介(俳優)
(7月号) 伍芳(中国古筆家)
(8月号) 鶴賀若狹棟(新内節太夫)
(9月号) 新内伸三郎(新内節三味線方)
(10月号) 榎まどか(俳人)
(11月号) 松本零士(漫画家)
(12月号) 内田あぐり(画家)
(1月号) 関口照生(写真家)
(2月号) 土佐信道(明和電機・アートユニット)
(3月号) 榎本孝明(俳優)
[文化人と語る] 文化庁長官佐々木正峰
(10月号) 平山郁夫(画家)
(11月号) 澄川喜一(彫刻家・東京芸術大学学長)
(12月号) 三輪嘉六(日本大学教授)
以下上部の数字は発行月号

- 「こぼの万華鏡」 名古屋外国語大学教授水谷修
④適切な丁寧さと、正確な情報
⑤はい・チーズ・キムチ
⑥燃えるこみ、燃やすこみ
⑦全身全霊で話さない日本人
⑧人間関係が、明確な事実情報か
⑨靖国神社を参拝
⑩恐れがあります
⑪事実と意見・判断
⑫お待ちとおさま、お待ちでしたしました
⑬理想的な日本語の構築に実践家の参加を

ACANNEWS

- [文化財の新指定・新選択]
平成二二年度文化庁賞上優秀美術作品
文化財の新指定(美術工芸品関係)
登録美術品の新たな登録について
[授賞・授賞関係]
平成二二年度文化庁舞台芸術創作奨励賞一覽
平成二二年度文化庁優秀映画賞決まる
重要無形文化財の指定及び保持者の認定
選定保存技術の認定及び保持者の認定
平成一三年春・秋の褒章勲章受章者が決定
平成一三年度地域文化功労者決定
平成一三年度文化関係者文部科学大臣表彰
平成一三年度文化庁長官表彰
[芸術祭/移動芸術祭]
平成二二年度芸術祭賞の決定について
平成一三年度文化庁メディア芸術祭について
メディア芸術祭の開催について
国民文化祭・ぐんま2001
芸術祭の開催について
平成一三年度芸術祭賞の決定について
平成一三年度文化庁メディア芸術祭賞の決定
[シンポジウム/セミナー等]
言葉について考えてみよう
北淡活断層シンポジウム2002
[文化庁行事]
第四七回文化財防火デー
発掘された日本列島展2001
第四三回教育文化週間
第四八回文化財保護強調週間
第五一回全国民俗芸能大会
第四八回日本伝統工芸展
第四八回文化財防火デー
[文化庁指定事業]
公立文化会館活性化事業「芸術情報プラザ」
芸術大学交流事業について
[その他]

- ②圏境で言語を語る時代ではなくなる
③五〇年後の日本語を語るのか
④「IT時代のコンテンツの創造・発信と著作権」
⑤これまでの著作権施策の取組と今後の課題について
⑥「基本法制の整備」について(今後の取組み)
⑦「基本法制の整備」について(今後の課題)
⑧実効性の確保、円滑な利用の促進について
⑨国際的動向について
⑩「まちに活かすミュージアム」
⑪「まちに活かすミュージアム」構想
⑫ミュージアム活動の新たな拡がりに向けて準備すべ
⑬対話する博物館
⑭話しみずすい博物館
⑮美術館の立場に立った展示を目指して
⑯美術館と社会を結ぶ、人の育成
⑰求められるミュージアムマネジメント
⑱学芸員養成の問題
⑲地方美術館・博物館からの発信と連携
⑳地域博物館の課題と展望
㉑「まちに活かすミュージアム」の連載を終えて
[キーワード辞典・アートマネジメント]
①文化施設とは何か
②公立文化施設設置条例とは
③アートの企画を決める
④文化施設の機能としてのアウトリーチ
⑤文化施設の機能としてのアウトリーチ
⑥文化施設としての「ニーズ」とは何か
⑦文化施設の機能としてのアウトリーチ
⑧鑑賞者を開発する
⑨「行政評価」と「第二の顧客」の満足
⑩エンゲージション・プログラム
⑪文化施設の業績を評価する
⑫「保存修理の社会学」
⑬保存修理に見出す新たな役割
⑭文化財修復現場の一斉公開を終えて
近藤光雄

- ⑮保存修理を通して地域ぐるみで文化財のあり方を考
⑯「ヘリテージマネージャー制度」
⑰活かした芝居小屋への再生
⑱社会的考察のすすめ
⑲保存修理の社会学・2
⑳社会との共生
㉑アメリカの歴史保存を支える背景
㉒森林と木の文化再生
㉓水辺の保全と茅葺屋根の再生
㉔文化財の保存活用は市民の手で
㉕これからの社会を見据えて
㉖日本の伝統美と技を守る、日本一選定保存技術保持者編
①大谷泰秀(一鑄物製作) 森本安之助(鋳金製作)
②福田泰彦・山田全(雅楽管楽器製作修理)
③上正正一・福西弘行(衣具用手洗和紙製作)
④伊野波盛正(琉球藍製造・木原明玉鋼製造)
⑤小林章男・小林平一(屋根瓦製作)
⑥木村幸彦(能楽大鼓製作) 鈴木理之(小鼓製作修理)
⑦広瀬敏雄(表具用古代製・金江宗太郎(代飾金具)
⑧村田九郎(兵衛(漆器)製作) 東浅太郎(研炭製造)
⑨松浦昭次(建造物木工) 持田武夫(規矩術)
⑩小篠洋之(邦楽器糸製作) 林農寿(能管製作修理)
⑪前田友一(保存桐箱製作) 北村謙(漆工品修理)
⑫中西喜洋(白梅製造) 中畑文利(漆掻き用具製作)
[文化の現場から]
①岐路、現場は世界の共通語
②民俗文化財の視点
③美術工芸品の保存修理
④国語施策の大江さん
⑤天然記念物のこれから求めて
⑥建造物課題の調査と対策
⑦劇場へ
⑧「日本のわざと美」展の展示について
⑨彫刻の修理
⑩使われている漢字と使わない漢字
⑪記念物課、遺跡・掘り屋の自己紹介
⑫文化財建造物の保存修理
山田友治
大島映雄
池田 壽
浅松純子
花井正光
清水真一
中川俊宏
奥 健夫
氏原基余司
岡村道雄
荻谷勇雅

イベント案内

- [東京国立博物館]
特別陳列 江戸と桃山の陶磁
特別陳列 伊能忠敬測量図
菅原道真公没後一〇〇年 天神さまの美術
東京国立博物館コレクションの保存と修理
特別展 美術の中のことたち
名品を手紙に楽しむ
時を超えて語るもの
特別展 横山大観「その心と芸術」
松永耳庵コレクション展
没後五〇年特別展 雪舟
[京都国立博物館]
特別展覧会 北野天満宮神宝展
こどもミュージアム 天神さままつりごっこ
特別展覧会 ヒューマン・イメージ
特別陳列 新収品展Ⅱ
プラハからの美のたより
没後五〇年特別展 雪舟
親と子のギャラリー 絵巻にしたい心
特別展 伝金利と宝珠 釈迦を慕った心
[東京国立近代美術館]
岡寺の歴史と美術
正倉院展
西大寺 興正菩薩像(1019)
手向山八幡宮と手掻云
[東京国立近代美術館]
未完の世紀②世紀美術が残すもの
カンテンスキー展
[東京国立近代美術館]
現代の布
[東京国立近代美術館フィルムセンター]
日本映画の発見Ⅳ 一九六〇年代
一九三〇年代日本の印刷デザイン
イタリヤ近代映画回顧
[京都国立近代美術館]
前田青胤展
ミニマルマキシマル
京都市工芸1945-2000年
オーストラリア・デザイン現在の現在
生誕一〇〇年記念小松均展
シエナ美術展 絵画・彫刻・陶器の精華、
銅版画の巨匠 長谷川潔展
[国立西洋美術館]
肖像が語るアメリカ史/アメリカンヒロイズム
プラド美術館展
[国立国際美術館]
企画展 ドイツにおけるフルクサス1962-1944
企画展 宮崎豊治「眼下の庭」
近作展26 ロリー・トビー・エティオン
企画展 田中幸太郎・磯谷と沈黙のカノン
主題としての美術館
アフター・イメージ「残像」
近作展27 OJUN
[東京国立文化財研究所]
第三五回美術部オープンレクチャー/文化財の保存
及び修復に関する国際シンポジウム
第三三回東京文化財研究所学術部公開学術講座
[奈良国立文化財研究所 飛鳥資料館]
二〇〇一年度特別展示 遺跡を探る

『文化庁月報』平成12年度総目次

特集

4月号 文化政策の充実に向けて

巻頭言 期待される文化政策論議の高まり

論文 不況の今こそ、理念の構築を

「文化立国」への出発を確実にするために

文化政策学・体系化の視点

平成12年度 文化庁の重点施策

5月号 現代舞台芸術の人材養成

巻頭言 現代舞台芸術の人材養成について思うこと

解 説 現代舞台芸術人材養成プラン

芸術家等の人材養成施策

芸術家在外研修制度と芸術インターンシップの概要

研修生の感想

新国立劇場オペラ研修事業の概要

「アーツプラン21」芸術創造基盤整備事業

日本バレエ協会

日本劇団協議会

日本照明家協会

学校教育における芸術教育の紹介

京都市造形芸術大学映像・舞台芸術学科

昭和音楽大学音楽芸術運営学科

埼玉県立芸術総合高等学校

6月号 文化財建造物の修理の過去と未来

巻頭言 文化財建造物の修理の過去と未来

解 説 重要文化財建造物の修理―現状と課題

コラム/修理用資材の確保に向けての文化庁の取り組み

論文 文化財所有者による日常の維持管理

その取り組みと課題

修復技術者と技能者の育成

文化財建造物の修理をまわす

登録文化財制度の特色と問題点

矢橋家住宅の保存修理工事を通して

7月号 国際文化交流の推進

論文 中日文化交流の推進を

未来志向の日韓文化交流を求めて

日中文化交流

文化財保護と日中文化交流

日韓文化交流

オペラ活動における芸術文化交流

文化財保護と文化交流

ふれあいの日本語教育をめざして

8月号 著作権保護の充実のために

巻頭言 著作権&新潟県

解 説 著作権制度を取り巻く環境の変貌とこれか

9月号 公立文化会館の活性化

巻頭言 文化会館の活性化に向けて

形成を目指して

公立文化会館の活性化とその役割

地域文化振興課

公立文化会館の現状

公立文化会館の活性化のための文化庁の施策

地域文化振興課

事例紹介

厚木シニアプロジェクトと演劇前ワー

クショップ

地域を越え人と文化の交流をめざして

市民小劇場「あしひな」を発信基地とした地域活性化

沖繩市民のおもちゃ箱をめざして

照屋幹夫

10月号 美術の21世紀を展望する

巻頭言 美術の振興について

我が国の美術の現状と課題

インクビュロ

日比野克彦さんに聞く

現代美術と美術館

安来正博

3月号 情報技術(1)の進展と国際著作権システム

巻頭言 音楽ファイル交換ソフトの出現と著作権制度の今後の在り方

国際私法と著作権

保護国法主義に対する疑問

道垣内正人

視聴覚実演に関する外交会議等のWIPOの最近の動向について

国際課

WIPO視聴覚の実験条約を巡るジュネーヴの二週間

一人の権利か企業者の権利か

棚野正士

放送事業者の権利保護

新たな国際著作権システムの構築に向けて

田名部研吾

情報技術(1)電子商取引の進展

に対応した国際著作権政策の在り方

国際課

2月号 世界遺産

巻頭言 世界文化遺産推薦の近年の動向

論文 第二回世界遺産委員会報告

オーストラリア・ケアンズ：平澤毅

世界遺産に登録された「琉球王国のグスク及び関連遺産群」

我那覇 念

国内における世界遺産の展開

「平泉の文化遺産」(紀伊山地の霊場と参詣道)「石見銀山遺跡」を世界遺産候補物件に追加

「モニタリング」について

本中真

世界遺産「日光の社寺」

小野昌紀

ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保

護協力事務所の取組み

金関 恕

11月号 地域文化の振興

巻頭言 地域文化振興が目指すもの

地域文化って何なんだろう

今後の地域文化の発展にむけて

伊藤裕夫

まちづくりと公立文化施設

文化活動の拠点としての公立文化会館

清水裕之

地域の文化活動と地方自治体の役割

公立文化会館の可能性

千葉和廣

地域文化の振興

地域文化振興課

事例紹介

第一回国民文化祭・さぶ99

新しい「国文」のあり方を目指して

「第九のふるさ」発信

さらめき創造都市を目指して

鳴門市教育委員会

美術と子供たちをつなぐ試みとして

富山県立近代美術館「トライ・アート」

富山県立近代美術館

12月号 文化財保護法50年記念

巻頭言 文化財保護法50年について

解説 文化財保護法と50年記念事業について

文化財保護部

紹介 京都国立博物館の50年のあゆみと特別展の開催

若杉進治

連載

MEDIA ARTS GALLERY

1 何ですか? メディア芸術

2 「KAGE」とその後

3 もののけ短

4 アトム ホーム

5 SMAP×SMAP SPECIAL EFFECTS IN THE TRIBUTE SONGS

6 ショウの跳躍

7 検出異 EXHIBITION TOKYO : 1999

8 EARTH FROM ABOVE on the web

9 老人と海

10 ハッスル!!とき玉くん

11 坂本龍馬

[Cross Read]

- 〈4月号〉 田崎真也(ソムリエ)
- 〈5月号〉 亀山千広(ラジオテレビジョン編成部)
- 〈6月号〉 中江裕司(映画監督)
- 〈7月号〉 花柳千代(日本舞踊家)
- 〈8月号〉 佐藤 裕(指揮者)
- 〈9月号〉 阿木耀子(作詞家)
- 〈10月号〉 大石芳野(フォトジャーナリスト)
- 〈11月号〉 高田賢三(デザイナー)
- 〈12月号〉 首藤康之(バレエダンサー)
- 〈1月号〉 伊藤有彦(アニメーションディレクター)
- 〈2月号〉 鴫上尚史(劇作家・演出家)
- 〈3月号〉 緑川まり(オペラ歌手)

【これからのアートマネジメント】

- ⑭次世代のアートを育む③
- ⑮次世代のアートを育む④
- ⑯次世代のアートを育む⑤
- ⑰消費から創造へワークショップの深化①
- ⑱消費から創造へワークショップの深化②
- ⑲消費から創造へワークショップの深化③
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動①」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動②」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動③」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動④」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑤」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑥」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑦」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑧」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑨」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑩」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑪」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑫」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑬」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑭」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑮」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑯」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑰」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑱」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑲」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動⑳」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉑」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉒」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉓」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉔」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉕」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉖」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉗」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉘」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉙」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉚」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉛」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉜」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉝」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉞」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㉟」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊱」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊲」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊳」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊴」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊵」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊶」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊷」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊸」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊹」
- ⑲埋もれた需要を掘り起こす「アウトリーチ活動㊺」

【らんば】

- 〈4月号〉 掲載記事募集のお知らせ
- 〈5月号〉 横浜美術館
- 〈6月号〉 世田谷パブリックシアター
- 〈7月号〉 セゾン現代美術館
- 〈8月号〉 栃木県総合文化センター

- 平成12年度芸術祭体験劇場公演日程決まる
- 平成12年度(第4回)文化庁メディア芸術祭作品募集
- 【シンポジウム/セミナー等】
- 文化庁行啓
- 文化財保護法50年記念国際シンポジウム
- 第46回文化財防火デー
- 文化財保護法50年
- 第24回全国高等学校総合文化祭静岡大会 閉幕せまる
- 平成12年度舞台芸術ふれあい教室公演日程決まる
- 第2回繪皮草・袖革技術保存全国大会
- 第50回全国民俗芸能大会
- 第47回文化財保護強調週間
- 第42回教育・文化週間
- 第47回日本伝統工芸展
- 【文化庁指定事業】
- 平成12年度舞台芸術参加事業、決まる
- 平成12年度「国際音楽の日」記念事業
- 平成12年度美術体験事業、決まる
- 【その他】
- 平成11年度日本芸術院新会員決定
- 重要文化財明石城櫓・坤櫓保存修理事業完了
- 飯高寺で修理現場見学会
- 姫路城の火災時の避難対策
- 平成12年度公益信託大成建設自然・歴史環境基金の募集
- 文化庁長官に感謝状と勲章「アジア太平洋地域文化財建造物保存修復協力事業」
- 重要文化財財通欄「文化財の保存と活用に向けて」
- 九州国立博物館(仮称)建築基本設計・常設展示計画、公表される
- 特別寄稿 門跡尼寺院の文化は誰がまもるのか?
- 専修寺御影堂 唐招提寺金堂で「平成の大修理」が始まる

- 〈9月号〉 世田谷美術館
- 〈10月号〉 大野城まどかぴあ
- 〈11月号〉 茨城県近代美術館
- 〈12月号〉 サンシティ越谷市民ホール
- 〈1月号〉 ゆた文化創造館「銀河ホール」
- 〈2月号〉 富山県近代美術館
- 〈3月号〉 愛知県美術館

【日本の伝統美と技を守る人々】

- ⑳日本うるしの掻き技術保存会
- ㉑歌舞伎小道具製作技術保存会
- ㉒(株)全国社等屋根工技術保存会
- ㉓(団体編)
- ①全国民俗芸能保存振興市町村連盟
- ②全国重要無形文化財保持団体協議会
- ③全国山・鉦・屋台保存連合会

【まちづくり最前線】

- ⑦宮崎県仙南地域
- ⑧上中町熊川宿伝統的建造物群保存地区
- ⑨富山県砺波郡福野町
- ⑩長野県埴田市
- ⑪大阪府能勢町
- ⑫滋賀県長浜市
- ⑬地域発 文化で国際交流
- ①広島県豊田郡川尻町
- ②愛知県北設楽郡設楽町立田峯小学校
- ③岐阜県美濃市
- ④島根県出雲市神戸川太鼓
- ⑤佐賀県武雄市
- ⑥新潟県羽茂高等学校赤泊分校
- ⑦静岡県静岡市
- ⑧和歌山県
- ⑨群馬県藤岡市
- ⑩群馬県藤岡市
- ⑪広島県
- ⑫広島県

- 国宝室生寺五重塔災害復旧工事完了
- 重要文化財厳島神社多宝塔ほか災害復旧工事完了
- 皇太子同妃両殿下をお迎えして芸術祭オープニング公演
- 重要文化財邸宅主屋ほか4棟保存修理工事完了
- 平成12年度我が国の文教施策—文化立国に向けて—を発表
- 「放送大学」(募集要項)
- 文化庁の組織再編について
- 第47回文化財防火デー
- 「公益信託大成建設自然・歴史環境基金」平成12年度助成先決定

イベント案内

- 〈東京国立博物館〉
- 「フロとその周辺」4月号/「国宝寺等院展」5月号/「室町時代の書」6月号/「エジプト文明展」8月号/「中国国宝展」10月号/「高麗茶碗」11月号/「文化財保護法50年記念国際シンポジウム」文化の多様性と文化遺産」11月号/「キリシタン関係遺品」12月号/「土器の造形・縄文の動・弥生の動」1月号/「描かれた琉球」2月号/「国宝醍醐寺展」3月号
- 〈京都国立博物館〉
- 「坂本龍馬と幕末の争乱」7月号/「没後200年 若沖」10月号/「高台寺時鐘と南蛮漆器」1月号
- 〈奈良国立博物館〉
- 「明王ノ怒りと慈しみの仏」4月号/「仏教美術の名品」唐招提寺金堂薬師如来立像」5月号/「第52回正倉院展」10月号/「矢田寺の仏像」1月号/「お水取り」2月号
- 〈東京国立近代美術館〉
- 「美術館を読み解く—表慶館と現代の美術」1月号
- 〈東京国立近代美術館工芸館〉
- 「かたちのちから」7月号/「ドイツ陶芸の1000年—アール・ヌーヴから現代作家まで」12月号
- 〈東京国立近代美術館フィルムセンター〉
- 「東京国立近代美術館 新収蔵作品展」4月号/「杉浦

【こぼの万華鏡】

- ⑭世界の人人々に役立つ日本語を考える
- ⑮「よろしくどうぞおねがいました」
- ⑯事実と意見「も」の用法
- ⑰人間に使う「も」に使う?
- ⑱使われないことは、伝えないことは
- ⑲形だけのことは
- ⑲的確ですっきりとした伝達表現を
- ⑲姓名のローマ字書きと日本人の主体性
- ⑲人間関係と意見の主張
- ⑲「聞いてもいいですか」
- ⑲働きかけのあいさつ・逃げのあいさつ
- ⑲日本語の何を守るか

ACA NEWS

- 【文化財の新指定・新選定】
- 登録美術品の新たな登録について
- 平成11年度文化庁買上優秀作品決まる
- 文化財の新指定(美術工芸品関係1)
- 文化財の新指定(美術工芸品関係2)
- 文化財の新指定(美術工芸品関係3)
- 重要無形文化財保持者認定
- 総合認定の追加認定
- 文化財の新指定(美術工芸品関係)
- 重要有形民俗文化財・重要無形民俗文化財の指定
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択
- 【授賞・授賞関係】
- 平成11年度芸術選奨決まる
- 平成11年度文化庁優秀映画賞決まる
- 平成12年春・秋の褒章・叙勲受賞者が決定
- 平成12年度地域文化功労者決定
- 平成12年度文化庁長官表彰決定
- 平成12年度(第4回)文化庁メディア芸術祭賞の決定
- 【芸術祭・移動芸術祭】
- 平成12年度移動芸術祭巡回公演春季公演日程決まる
- 非水展」5月号/「偉大なるK(2)・黒澤明」6月号/「オランダス・シュトゥルム」10月号/「闇と音楽」オランダの無声映画」11月号/「フィルムは記録する2001 日本の文化・記録映画作家たち」12月号/「ボスター」で見る「無声時代後期のソビエト映画」PART1」1月号/「発掘された映画たち2000」1.ロシア・コンパイルモフソンドで発見された日本映画」2月号/「中国映画史の流れ 無声後からトキーへ」3月号
- 〈京都国立近代美術館〉
- 「粟辻博展」5月号/「STILL/MOVING...境界上のイメージ」8月号/「小出楯重展」9月号/「万国博覧会と近代陶芸の黎明展」11月号/「ルネ・ラリソク1860-1945展」2月号
- 〈国立西洋美術館〉
- 「17世紀オランダ美術展」8月号/「死の舞踏—中世期末から現代まで」10月号/「イタリア・ルネッサンス 宮廷と都市の文化」3月号
- 〈国立国際美術館〉
- 「岡本太郎とEXOTIC展」4月号/「空間体験—(国立国際美術館)への6人のオマージュ」6月号/「ミロスワフ・パウカ」東島毅」7月号/「北辻良央—客人の庭」9月号/「安斎重男の眼1970-1999」10月号/「世界四大文明エジプト文明展」1月号
- 〈東京国立文化財研究所〉
- 「第3回民俗芸能研究協議会」11月号
- 〈奈良国立文化財研究所飛鳥資料館〉
- 「あすかの石造物」4月号/「飛鳥池遺跡」9月号
- 【その他】
- 「発掘された日本列島展—新発見考古速報展」6月号/「東京国立文化財研究所公開学術講座」9月号/「第15回大学と科学公開シンポジウム「世界の文化遺産を護る」」12月号

『文化庁月報』平成11年度 総目次

特集

- ▼4月号 今後の文化政策の展開
- ▼巻頭言 今後の文化政策…………… 林田英樹
- ▼論文 文化と科学の融合…………… 森 英恵
- ▼平成11年度文化庁の重点施策

- ▼5月号 今後の日本語教育施策の推進について
 - 日本語教育の新たな展開を目指して
- ▼巻頭言 日本語教育施策の推進
 - 世界規模での課題解決のために

- ▼国際シンポジウム 国際化時代の日本語教育支援とネットワーク
 - 當作靖彦/鈴木 妙/徐 一平/李 徳 奉/ワウ・グナスマタ/水谷 修/田原昭之/鎌田 徹(司会)

- ▼論文 「コミュニケーション媒介言語としての日本語」の教育…………… 西原鈴子
- ▼資料 高度情報化社会における日本語教育の可能性…………… 加藤清方
- ▼「今後の日本語教育施策の推進について」——日本語教育の新たな展開を目指して—— 報告書の趣旨、構成・概要

- ▼6月号 マルチメディアによる文化財の保存・活用
- ▼解説 文化庁における施策…………… 伝統文化課
- ▼事例紹介
 - 東京国立博物館/新潟県立近代美術館/徳川美術館/㈱イメージモールドジャパン/RMNイメージジャーカイヴ/アメリカにおける動向

- ▼7月号 メディア芸術の現状と可能性

- ▼巻頭言 メディア芸術に期待すること…………… 滝川精一
- ▼座談会 メディア芸術の現状と可能性
 - 河口洋一郎/鈴木伸一/浜野保樹/田中通孝(司会)
- ▼インタビュー 宮本 茂

- ▼エッセイ メディアの中のアニメーション
 - おかだえみこ

- ▼資料 メディア芸術への取組み…………… 芸術文化課

- ▼8月号 近代美術の保護の推進
- ▼巻頭言 近代美術の保護について…………… 美術工芸課
- ▼論文 近代美術の保護
 - 美術館員としての経験から

- ▼寄稿 近代国家による美術行政…………… 浅野 徹
- パリ、二つの近代美術館…………… 佐藤道信
- 油絵修復の現場から…………… 岡部あおみ
- 「近代美術の古典」の保護に向けて…………… 渡辺一郎
- 藤原 徹

- ▼6月号 著作権——新たな文化のパスワード
- ▼巻頭言 著作権意識と法制度管見
 - 著作権法制定一〇〇年を迎えて
- ▼解説 著作権制度を取り巻く環境の変貌とこれからの著作権保護の行方…………… 阿部浩二
- ……著作権課/国際著作権課

- ▼寄稿 ㈱日本音楽著作権協会…………… 野方英樹
- ㈱日本芸能実演家団体協議会…………… 榎野正士

- ▼10月号 文化財保護に関する国際協力の推進
- ▼文化庁施策の概要
- ▼文化財保護に関する国際協力の施策の推進
 - 伝統文化課
- ▼エッセイ アンコール・ワットの発掘調査はカンボジア人の手で——自力発掘にもう一步のカンボジア…………… 石澤良昭

- ▼わが国における取組み
 - 東京国立文化財研究所…………… 斎藤英俊
 - 奈良国立文化財研究所…………… 沢田正昭
 - 国際交流基金アジアセンター…………… 野呂昌彦
 - エネスコ・アジア文化センター…………… 草場宗春
- ▼アジア太平洋地域からの期待
 - 日本の文化財保存・修復における国際文化協力への期待…………… I Gusti Ngurah Anom
 - ACCU奈良事務所開設に際して…………… Richard Engelhardt
 - 日本に漆について学ぶ…………… Raymond Leuwenburg
 - 古代都市遺跡についての中日共同研究…………… 王 学来

- ▼11月号 現代に活かす史跡名勝天然記念物
- ▼巻頭言 史跡名勝天然記念物保存法施行80周年
 - (史蹟名勝天然記念物保存法施行80周年)
- ▼随想 記念物保護行政によせて…………… 記念物課
- ハンス・オン・ツリズムへの展開…………… 坪井清足
- 生涯学習時代における記念物活用の一方法…………… 濱田隆士

- ▼著作権情報センター…………… 久保田 裕
- 清水富夫
- ▼著作権情報センター…………… 久保田 裕
- 清水富夫

▼解説 記念物保護の新たな試み……記念物課 史跡/名勝/天然記念物/埋蔵文化財/ 史跡等の整備・活用の明日

▼事例紹介 北鹿地区ふれあう自然と歴史のさと実行委員会……石井啓之 「歩き・み・ふれる歴史の道」会津中央大会(第5回全国大会)……橋本隆光

▼巻頭言 「宗教カルト」——世俗化社会の鬼子 金井新二

▼解説 宗教法人制度の概要……宗務課 最近の宗務行政について……宗務課 日本の宗教の概要……宗務課

▼事例紹介 宗務統計からみた我が国の宗教……宗務課 宗良国宝東大寺金堂ほか/京都府国宝醍醐寺五重塔/和歌山県国宝金剛峯寺不動堂 重要文化財雨錫寺阿弥陀堂/愛知県重要文化財高田寺本堂/岐阜県高山市三町重要伝統的建造物群保存地区

▼解説 文化財建造物の防災とその予防 伊藤芳隆 文化財建造物の防災……村上昶一 エッセイ みんなで文化財を火災からまもろう

▼論説 文化財建造物の防災の展望……益田兼房 姫路城の防災計画……室崎益輝

▼事例紹介 宗良国宝東大寺金堂ほか/京都府国宝醍醐寺五重塔/和歌山県国宝金剛峯寺不動堂 重要文化財雨錫寺阿弥陀堂/愛知県重要文化財高田寺本堂/岐阜県高山市三町重要伝統的建造物群保存地区

▼事例紹介 宗良国宝東大寺金堂ほか/京都府国宝醍醐寺五重塔/和歌山県国宝金剛峯寺不動堂 重要文化財雨錫寺阿弥陀堂/愛知県重要文化財高田寺本堂/岐阜県高山市三町重要伝統的建造物群保存地区

舞台芸術参加事業「キッズドリーム21」「まどかぴあアートふるプロダムV04」/ふおと文化継承活動支援事業「ふるさとウォッチング事業」/地域伝統芸能保存伝承活動支援事業/美術体験事業「観て、感じて、ソウゾウする」/親子の美術館「トライアット」/舞台芸術ふれあい教室「東京演劇アンサンブル公演」/「勸日本オペレッタ協会公演」/芸術体験劇場「人形浄瑠璃文楽座公演」/高校生文芸道場「ブック大会・総合大会」

▼論説 教育における美術館の新しい役割 ——コミュニケーションの可能性 降旗千賀子

▼巻頭言 電子商取引時代の著作権問題——G.D.E.の提言内容を踏まえて……鳴戸道郎 電子商取引時代の国際著作権保護に向けたWIPO(世界知的所有権機関)の取り組み

▼論説 電子商取引時代を支える国際著作権システム 植村昭三 国際的な著作権保護の発展と電子商取引時代への対応……国際著作権保護政策の視点から見た国際著作権分野の課題……鈴木将文

▼事例紹介 四〇年にわたる実演家の権利保護 榎野正士 祝賀実演の保護……森繁久彌 放送事業者の権利保護——新たな条約交渉への対応……砂原幸雄 アジアの途上国等における著作権保護に向けた施策の展開について……国際著作権保護アジアにおける著作権保護について 児玉昭義 エンフォースメント……山本隆司

連載

「クロスロード(インタビュー)」 4月号) 石川賢治(写真家) 5月号) 安西水丸(イラストレーター) 6月号) やなせたかし(漫画家) 7月号) 二代目高橋竹山(津軽三味線奏者) 8月号) 大地真央(俳優) 9月号) イッセイ尾形(俳優) 10月号) 福田美蘭(画家) 11月号) 勝井三雄(グラフィックデザイナー) 12月号) 仲道郁代(ピアニスト) 1月号) 小松亮太(バンドネオン奏者) 2月号) 知念かおり(囲碁棋士) 3月号) 東條秀樹(雅楽師)

「これからのアートマネジメント」 4月号) アートと社会の橋渡し——誰がアートマネージャーなのか? 5月号) ソフトの不足?——「流通」と「仕入れ」の課題 6月号) アートはモノよりむしろ、人である 7月号) 地域社会における企業メセナ①——社員 8月号) 地域社会における企業メセナ②——日本型の「顔」みえるメセナとは 9月号) 地域社会における企業メセナ③——「メセナ白書」が示す地域メセナの可能性 10月号) 地域社会における企業メセナ④——コミュニティに回路を開く 11月号) 回路を拓く①——地域内でネットワークを紡ぐサービス機関 12月号) 回路を拓く②——市民参加で公共ホールをマネジメント「長久手町文化の家」 1月号) 回路を拓く③——組織のなかに異文化の風がそよぐ 2月号) 次世代のアートを育て①——研究と実験の

「授章・授賞関係」 平成10年度(第53回)芸術祭賞……4月号 平成10年度芸術選奨……5月号 平成10年度文化庁優秀映画作品賞……5月号 平成11年度春・秋の褒章、叙勲受章者……12月号 平成11年度地域文化功労者……12月号 平成11年度文化庁長官表彰……2月号 平成11年度文化関係者文部大臣表彰者……2月号 平成11年度(第3回)文化庁メディア芸術祭賞……2月号

「芸術祭/移動芸術祭」 平成11年度(第2回)文化庁メディア芸術祭……4月号 平成11年度移動芸術祭巡回公演春季公演日程……4月号 平成11年度移動芸術祭巡回公演秋季公演日程……10月号/11月号

「中学校芸術鑑賞教室/子ども・青少年芸術劇場」 平成11年度芸術体験劇場公演日程……6月号 平成11年度舞台芸術ふれあい教室公演日程決まる……7月号

「シンポジウム/セミナー等」 第7回国立国語研究所国際シンポジウムのお知らせ……7月号

「特別展・巡回展等」 第46回日本伝統工芸展……11月号

▼事例紹介 場、アートセンター 3月号) 次世代のアートを育て②——様々なアーティスト・イン・レジデンス

「こぼの万華鏡」 4月号) 感覚過剰の言語使用 5月号) 期待と信頼にこたえる日本語の普及 6月号) 漢字の魅力は何処へ 7月号) 日本語を通じた発信型国際コミュニケーションの確立を 8月号) 増える挨拶「今日は」 9月号) 心を表すことは「てあげる」 10月号) 敬語が使えないのはどうしてだろう 11月号) ことばは生き抜く力の原点だ 12月号) 話題貧困からの脱却 1月号) 日本語の国際化を支える外国人日本語教師 2月号) ローマ字表記の役割 3月号) 言葉の訓練と目的

「文化財の新指定・新選択」 重要無形文化財の指定及び保持者の認定……8月号 選定保存技術の選定及び保持者の認定……8月号 文化財の新指定(美術工芸品関係1)……11月号 文化財の新指定(美術工芸品関係2)……12月号 文化財の新指定(美術工芸品関係3)……1月号 重要有形民俗文化財・重要無形民俗文化財の指定……3月号 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択……3月号

「海外だより 海外の文化事情」 4月号) WIPO(世界知的所有権機関)

「海外だより 海外の文化事情」 4月号) WIPO(世界知的所有権機関)

【文化庁指定事業】
 平成10年度重要文化財建造物防災施設事業——東大寺・熊本城等の防災事業が完了……………7月号
 平成11年度「国際音楽の日」記念事業……………9月号
 平成11年度文化のまちづくり事業内容一覧……………9月号
 平成11年度アーティスト・イン・レジデンス事業……………10月号

【その他】
 重要文化財勝興寺本堂ほか平成の大修理始まる

4月号
 「九州国立博物館（仮称）基本計画」公表……………5月号
 東京国立博物館 表慶館から平成館へ——日本考古展示場の移動……………5月号
 第一号登録美術品、登録される……………5月号
 登録美術品第一号——明治金工の名品、登録される……………6月号
 平成11年度公益信託大成建設自然・歴史環境基金の募集……………6月号
 重要文化財（建造物）自由学園明日館の保存修理始まる……………7月号
 国宝室生寺五重塔・災害復旧工事真っ最中……………8月号
 平成12年度「アーツプラン21」について……………8月号
 「琉球王国のグスク及び関連遺産群」を世界遺産に推薦……………9月号
 第49回全国民俗芸能大会……………10月号
 勝興寺で修理現場見学会——重要文化財建造物勝興寺保存修理（特殊）事業……………10月号
 重要文化財（建造物）防災事業の新しい動き——緊急防災施設強化事業始まる……………10月号
 重要文化財本願寺大師堂（御影堂）巨大な跳ね出しスライド屋根の建設……………11月号
 皇太子同妃両殿下をお迎えして芸術祭オープニング公演……………12月号
 特別番組のお知らせ……………1月号
 現代舞台芸術人材養成プラン……………2月号
 「教育改革に関する意見」を募集します……………2月号

イベント案内

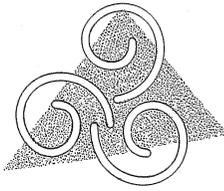
〈東京国立博物館〉
 「女人高野 室生寺のみ仏たち」4月号／「生まれかわった法隆寺宝物館」6月号／「東京国立博物館保管の日本古彫刻」8月号／「金と銀」9月号／「香港芸術館 珠玉の工芸」10月号／「皇室の名宝」11月号／「考古展示室、平成館にオープン」12月号／「オランダ王室」1月号／「日本国宝展」2月号
 〈京都国立博物館〉
 「坂本龍馬」7月号／「花浴のモード」9月号／「十二天画像」12月号／「中国の書画」1月号／「オランダ王室」3月号
 〈奈良国立博物館〉
 「聖と隠者」4月号／「こどもを守るほとけたち」8月号／「第51回正倉院展」10月号／「大和の神々と美術」12月号／「九州地方に埋納されたやきもの」2月号／「東大寺二月堂とお水取り」3月号
 〈東京国立近代美術館〉
 「横山操展」5月号／「近代日本の美術と工芸 見ることと作ること」11月号／「平成12年度巡回展 近代の名作」3月号
 〈東京国立近代美術館工芸館〉
 「本野東一の染色——自由への旗印展」5月号／「加藤土師萌展」8月号
 〈東京国立近代美術館フィルムセンター〉
 「田中一光ポスター展」7月号／「石内都展」9月号／「ハリウッド伝説…ハワード・ホークス映画祭」12月号
 〈京都国立近代美術館〉
 「身体の夢 ファッションで見えないコレクション」4月号

月号／「小野竹喬」6月号／「倉俣史朗の世界」7月号／「エディンバラの工芸」8月号／「パリ オランジュリー美術館展」9月号／「日本の前衛 (Art into Life 1900-1940)」11月号／「麻田應司展」3月号
 〈奈良国立文化財研究所飛鳥資料館〉
 「幻のおおぞら 百濟大寺」4月号／「鏡を作る」10月号

〈国立西洋美術館〉
 「記憶された身体」7月号／「オルセー美術館展」9月号／「顔 絵面を突き動かすもの」1月号／「ジャコフ・子供の世界」2月号

〈国立国際美術館〉
 「ローズマリー・ラング」5月号／「福田美蘭展」7月号／「現代版画・21人の方向」8月号／「高松次郎——〈影〉の絵画とドローイング」10月号／「石元泰博写真展」12月号／「近作展23 小林孝直」2月号

〈その他〉
 「発掘された日本列島'99」6月号／「講演会 航空機の保存修復について」8月号／「第33回東京国立文化財研究所美術部・情報資料部公開学術講座」9月号／「第30回東京国立文化財研究所芸能部公開学術講座」9月号／「第2回民俗芸能研究協議会」11月号



『文化庁月報』平成10年度総目次

特集

- 4月号 21世紀に向けての文化政策
5月号 文化振興マスタープラン
6月号 日本映画の21世紀を展望する
7月号 文化財建造物の活用に向けて
8月号 文化財の次世代への継承
9月号 表外漢字の字体について
10月号 古文書・古記録の保存と活用
11月号 国際著作権・貿易戦争と人権保護の狭間
12月号 宗務行政の最近の動向

▼事例紹介

- 長野県松代町に所在する文化財や旧跡の解説・案内活動をするボランティア組織の育成
地域文化の理解と伝承をめざした教育実践
富山県立福野高等学校平高等学校
文化財愛護少年団による文化財の効果的な伝承活動と学習

京都府

- 現在検討中の新条約への期待
緊急の必要性 視聴覚的実演(俳優等の権利)の保護のための条約
データベースの保護に関する新条約について

- 横尾嘉良
木村大作
大河直躬
山岡義典
北山剛史
野澤源二郎
秋山剛康
田島龍太
林田英樹
福原義春
坂本朝一
樋口廣太郎
如月小春
高野悦子
車壁久四郎
山田友治(司会)
宮崎駿
高野悦子
高野悦子
増山周
棚村政行
文化庁宗務課

＜1月号＞美術品の鑑賞機会の拡大について
概要 登録美術品制度について
地域文化振興課

＜座談会＞美術品の鑑賞機会の拡大について
高階秀爾／矢口國夫／玉蟲敏子／竹本廣文(司会)
地域文化振興課

＜諸外国におけるパブリック・アクセス＞
アメリカの美術館を例にパブリック・アクセスの意味を考える……岩淵潤子
英国における公立美術館の展開について
——テイト・ギャラリーの場合

＜美術館紹介＞
福岡市美術館……安永幸一
根津美術館……西田宏子

＜2月号＞民俗芸能の公開——イベントと民俗芸能
基本論考
民俗芸能の公開の諸相と問題点：星野 紘
国内の事例
全国民俗芸能大会……山路興造
全国人形芝居サミット&フェスティバル
素川恒男
北上・みちのく芸能まつり……門屋光昭
国際民族芸能祭いしがき……石垣博孝

＜3月号＞第22回世界遺産委員会、京都開催
巻頭言 世界遺産委員会(京都会議)を終えて
井上明俊
エッセイ
世界遺産と文化財保護……田中 琢
「古都奈良の文化財」の世界遺産登録と今後の課題……山口 勇

＜4月号＞世田谷パブリックシアター
＜5月号＞河口湖ステラシアター
＜6月号＞横浜市吉野町市民プラザ
＜7月号＞日南町総合文化センター
＜8月号＞札幌コンサートホールKitara
＜9月号＞日立シビックセンター
＜10月号＞大阪府立上方演芸資料館
＜11月号＞たんば田園交響ホール
＜12月号＞仙南芸術文化センター
＜1月号＞金沢市民芸術村
＜2月号＞大内人形劇場とらまる座
＜3月号＞大野城まじかびあ

＜文化財の新指定・新選挙＞
文化財の新指定(美術工芸品関係1)……7月号
文化財の新指定(美術工芸品関係2)……8月号
重要無形文化財の指定及び保持者の認定……9月号
重要無形文化財の指定及び保持者の認定……9月号
選定保存技術の選定及び保持者の認定……9月号

ACA NEWS

【文化財の新指定・新選挙】
文化財の新指定(美術工芸品関係1)……7月号
文化財の新指定(美術工芸品関係2)……8月号
重要無形文化財の指定及び保持者の認定……9月号
重要無形文化財の指定及び保持者の認定……9月号
選定保存技術の選定及び保持者の認定……9月号

▼報告 第22回世界遺産委員会(京都会議)
稲葉信子

連載

【クロスロード(インタビュー)】
＜4月号＞石鍋 裕(料理人)
＜5月号＞酒井はな(パレリーナ)
＜6月号＞北原照久(フリキのおもちゃ博物館館長)
＜7月号＞太田 章
(レズリングオリンピックメダリスト)

＜8月号＞錦織 健(音楽家)
＜9月号＞中島千波(日本画家)
＜10月号＞関根祥人(音楽師)
＜11月号＞津嘉山正禮(俳優)
＜12月号＞大和和紀(漫画家)
＜1月号＞島 朗(棋士)
＜2月号＞黒田福美(俳優)
＜3月号＞三宅直子(脚本家)

【日本の伝統美と技を守る人々】
⑬(浮世絵木版画彫摺技術保存協会)……4月号
⑭(木之本町邦楽器原糸製造保存会)……6月号
⑮(浅井町邦楽器原糸製造保存会)……8月号
⑯(手漉和紙相模製作)……10月号
⑰(全国社寺等屋根工技術保存会)……12月号
⑱(昭和村からむし生産技術保存協会)……2月号
⑲(俳美術院)……5月号

【歴史の道——いにしえをたづね】
①(奥州街道 葉ヶ坂・長坂・高山越)……7月号
②(羽州街道 矢立峠越)……9月号
③(下田街道 天城越え)……11月号

【歴史の道——いにしえをたづね】
④(重要有形民俗文化財・重要無形民俗文化財の指定)……12月号
⑤(記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択)……2月号
⑥(授章・授賞関係)
平成9年度芸術選奨……5月号
平成9年度芸術作品賞……5月号
平成9年度文化庁優秀映画作品賞……5月号
平成10年度春・秋の褒章、叙勲受章者……12月号
平成10年度地域文化功労者……1月号
平成10年度文化庁長官表彰……1月号

【芸術祭・移動芸術祭】
平成9年度(第1回)文化庁メディア芸術祭……4月号
平成10年度移動芸術祭巡回公演春季公演日程……6月号
平成10年度移動芸術祭巡回公演秋季公演日程(9月開催分)……8月号
平成10年度移動芸術祭巡回公演秋季公演日程(10、12月開催分)……10月号

【中学校芸術鑑賞教室/こども・青少年芸術劇場】
平成10年度舞台芸術ふれあい教室公演日程……7月号
平成10年度こども・青少年芸術劇場公演日程……7月号

【シンポジウム・セミナー等】
国立国語研究所創立50周年記念事業・第6回国語研究国際シンポジウムのお知らせ……11月号
平成9年度文化庁賞上優秀美術作品披露展開催……6月号

⑩(智頭往来 志戸坂越)……11月号
⑪(橋原街道)……1月号
⑫(大口筋 白銀坂)……3月号

【海外だより 海外の文化事情】
＜4月号＞英国篇(5)
＜6月号＞英国篇(6)
＜7月号＞ドイツ篇(1)
＜8月号＞ドイツ篇(2)
＜9月号＞中国篇(1)
＜10月号＞中国篇(2)
＜12月号＞韓国篇
＜1月号＞ユネスコ世界遺産センター
＜3月号＞オーストラリア篇

【ことばの小窓——新「言葉」シリーズより——】
＜4月号＞手紙における「拝啓」「前略」「敬具」「草々」などの語の使い方
＜5月号＞手紙における宛て名の書き方
＜6月号＞戦後、国民一般の敬語の受け止め方の変化
＜7月号＞外国語が外来語になる際の意味における変化
＜8月号＞現代の日本語における外来語の使用率
＜9月号＞西洋系の外来語が初めて入ってきた時期
＜10月号＞明治時代以降の外来語で英米語以外のもの
＜11月号＞似たような意味の外来語の使い分け
＜12月号＞「御飯」と「ライス」の使い分け
＜1月号＞流行語における外来語
＜2月号＞外来語風につくられた日本語
＜3月号＞「コンピュータ」と「コンピュータ」の表記の違い

【メネナ紹介】
⑬(4月号)ソニー音楽芸術振興会

【文化庁行事】
第45回日本伝統工芸展……11月号
第44回文化財防火デー……4月号
第13回国民文化祭・おおいと98……9月号
第45回文化財保護強調週間……10月号
第40回教育・文化週間……10月号
第45回文化財防火デー……1月号

【文化庁指定事業】
平成10年度文化のまちづくり事業内容一覽1(新規分)……10月号
平成10年度文化のまちづくり事業内容一覽2(継続分)……11月号
平成10年度アーティスト・イン・レジデンス事業……11月号
平成10年度「国際音楽の日」記念事業……12月号

【その他】
重要文化財(建造物)旧神戸居留地15番館の災害復旧工事が完了……4月号
著作権審議会マルチメディア小委員会ワーキング・グループ中間まとめについて……4月号
国立西洋美術館リニューアル・オープン……4月号
全国近代化遺産活用連絡協議会、発足……5月号
放送大学、平成10年度第2学期(10月入学)学生募集開始……6月号
国宝唐招提寺金堂、一〇〇年ぶりの大修理に向けて準備開始……6月号
打ち割り法・古代からの製材方法の再現——重要文化財吉川八幡宮本殿修理工事より……6月号
重要文化財日本ハリストス正教会教団復活大聖堂(二)……6月号

コライ堂の修理工事を完了……………8月号
 第48回全国民俗芸能大会……………10月号
 アジア太平洋地域の文化財保護に関する国際協力の在
 り方について(報告)……………10月号
 「コンピュータ西暦」〇〇〇年問題への対応を周知徹
 底……………11月号
 世界銀行/ユネスコ共催の国際会議「文化遺産と持続
 可能な開発」からの報告……………11月号
 登録美術品制度が12月からスタート……………12月号
 特別番組(テレビ)のお知らせ……………2月号
 平成10年度日本芸術院新会員決定……………3月号
 沖繩の組踊—伝承者研修発表会報告……………3月号

イベント案内

〈東京国立博物館〉
 「中国古代漆器展」7月号/「なぜ?なに? 発掘考
 古学」8月号/「クメールの美術工芸」8月号/「吉
 祥」10月号/「吉祥—中国美術にこめられた意味」
 11月号/「古筆」12月号/「朝鮮半島の金と銀」1月
 号/「ドラクロー—民衆を導く自由の女神」2月号
 /「日本の金工」2月号

〈京都国立博物館〉
 「中・近世の銅鏡」7月号/「王朝の仏画と儀礼」10月
 号/「高台寺蒔絵と南蛮漆器」12月号/「獅子・狛犬」
 12月号/「人形」1月号/「妙法院と三十三間堂」3
 月号

〈奈良国立博物館〉
 「天平」4月号/「ブツダ展—大いなる旅路」7月号
 /「正倉院展」10月号/「東大寺文書の世界」2月号

〈東京国立近代美術館〉
 「竹内馨外」5月号/「20世紀の線描—生成と差異」
 5月号/「太谷武展」9月号/「鈴木治の陶芸」3月
 号/「錦木清方展」3月号

〈東京国立近代美術館フィルムセンター〉
 「アール・ヌーヴォー、アール・デコのポスター」4月
 号/「フレッド・ウエストンとアメリカの写真家たち」
 6月号/「大辻清司写真実験室」1月号

〈京都国立近代美術館〉
 「浅井忠展」4月号/「森村泰昌(空装美術館) 絵画に
 なった私」6月号/「岡鹿之助展」8月号/「京都の
 工芸(一九一〇—一九四〇)」10月号/「ムンク版画展」
 2月号

〈奈良国立文化財研究所・飛鳥資料館〉
 「それからの飛鳥」4月号/「UTAMAKURA S

ITES」9月号

〈国立西洋美術館〉
 「イタリアの光—クロード・ロランと理想風景」9月
 号/「ゴッヤ—版画に見る時代と独創」1月号/「イ
 タリア・ルネサンス美術展」3月号

〈国立国際美術館〉

「緑の表情」5月号/「瀧口修造とその周辺展」8月号
 /「芸術と環境」10月号/「現代版画の世界」11月号
 /「身体のプロセス」1月号/「日韓現代美術展」3月
 号

〈その他〉

「新発見考古速報展」6月号/「第22回文化財の保存お
 よび修復に関する国際シンポジウム」9月号/「第32
 回東京国立文化財研究所美術部・情報資料部公開学術
 講座」9月号/「第1回民俗芸能研究協議会」2月号

「文化庁月報」平成9年度総目次

特集

- ▼4月号 文化庁の重点施策
 - ▼巻頭言 21世紀に向けて……………吉田 茂
 - ▼論文 文化と文明……………有馬朗人
 - ▼平成9年度文化庁の重点施策
- ▼5月号 文化財建造物の登録はじまる
 - ▼論文 文化財登録に関する当面の方針と保護措置について……………遠藤知庸
 - ▼提言 文化財登録制度を町並みや景観のなかで活かす
 - 都市計画の立場から……………温井 亨
 - 歴史・意匠の立場から……………藤井恵介
- ▼6月号 文化による国際交流の推進
 - ▼巻頭言 21世紀における国際的美術展……………アンヌ・ダノンクール
 - ▼アンコール文化遺産保護に関する研究協力事業における若手研究者の共同研究に参加して……………下村由理恵
 - ▼寄稿 クラシックパレエにおける伝承芸術
 - 日本・アメリカ・ヨーロッパを経験して……………漆原朝子
- ▼報告 文化財登録制度と地域づくり
 - 島根県大社町……………加村健悟
 - 神奈川県箱根町……………伊藤 潤
- ▼歴史と文化のまちづくりと文化財登録制度……………浦口醇二

▼施策紹介

文化庁芸術祭平成8年度アジア・アート・フェスティバル「オーケストラ アジア いまよみがえる アジアの音楽」／国民文化国際交流事業／外国人に対する日本語教育／文化財の保存修復に関する国際協力／世界遺産／海外交流展

▼地域における国際文化交流の事例
山形国際ドキュメンタリー映画祭……………宮沢 啓
響灘クロスロード交流事業……………中村徹也

▼7月号 近代歴史資料の保護の促進

▼巻頭言 科学技術分野への新たな展開
——科学技術分野への新たな展開
解説 近代歴史資料の保存・活用と今後の課題
▼論文 科学技術文化遺産の保存・活用について……………村山定男

▼科学技術関係の企業博物館・大学博物館紹介

交通博物館／通信総合博物館／三菱重工株式会社
社 長崎造船所史料館／日本工業大学 工業技術博物館

▼近代歴史資料の地方公共団体指定の事例

京都市指定有形文化財「ジャカード」
千葉県指定有形文化財「小湊鉄道蒸気機関車」

▼8月号 マルチメディア時代の到来

▼巻頭言 デジタルミュージアム——博物館の未来をめざして……………坂村 健
——電子博物館構想への第一歩

▼論文 東京国立博物館の文化財情報システム
……………高見沢明雄
美術館活動の拡張と情報——国立西洋博物館
……………波多野宏之

山梨県立美術館ホームページの現在と未来

私立美術館とマルチメディア
——美術品を情報として公開する取組み……………神野真吾

文化資産のデータベース化と情報発信
——「石川新情報書房」構想の推進……………西田宏子

「岐阜県版デジタルアーカイブ構想」(仮称)について……………中野茂光
文化財・美術品情報ネットワーク……………岐阜県企画情報企画課

文化財・学術・研究資料のデジタル・データベース構築をめざす「デジタルアーカイブ推進協議会」の取組み……………秋山 博

▼9月号 国立劇場開場を直前に迎えて

▼劇場紹介 国立劇場開場を迎えて……………木村俊光
▼ゲスト/桃井かおりさん
▼エッセイ 国立劇場への期待……………伊藤 勉
▼インタビュー 團伊玖磨氏・西澤敬一氏・山崎 努氏

▼開場記念公演演目紹介

▼10月号 文化が息づくまちづくり
▼巻頭言 インタビュー 地域に根ざした演劇活動について……………渡辺美佐子さん

▼論文 文化センターづくりと市民参加

▼事例紹介 茨城県守谷町/アークス構想パイロット事業……………西野賢一
——「土師一流備馬染神楽」の復興と隆盛……………清水裕之
神楽を町の心臓にした鷺宮町……………中村茂子

栃木県益子町/世界に向けての文化の発信

島根県八雲村/小さな村の大きな夢……………横堀 聡
佐賀県西有田町/稲作、アジア、やまものがキーワード——田植順フェスタから焔と音のシンフォニー事業へ……………園山土肇

沖縄県名護市/文化薫るあけみおのまちづくり事業……………藤 寛
……………渡具知武勝

▼11月号 伝統文化の後継者養成の推進
▼巻頭言 伝統文化の後継者養成の推進……………若松澄夫
▼論文 伝統文化の後継者養成事業を中心とする国立劇場の後継者養成事業……………平島高文

▼事例紹介 重要無形民俗文化財「綾子舞」の伝承者養成のあゆみ……………柳橋 眞
選定保存技術・玉鋼製造「日刀保たたら」創設20年を迎える……………伊東 勉
……………鈴木卓夫

▼12月号 我が国の宗教

▼巻頭言 宗教という言葉……………島園 進
▼論文 日本における宗教の動向……………古賀和則
……………宗教さまざま

▼宗教さまざま
▼宗教団体による公益活動
▼改正宗教法人法の施行状況

＜1月号＞ 文化遺産の国際的保護と世界遺産条約
 ▼巻頭言 世界遺産の保護について……………伊藤延男
 ▼エッセイ 世界遺産を歩いて……………辻村國弘
 ▼最近の世界遺産委員会の動向……………稲葉信子
 ▼世界の文化遺産の保護に関する国際協力
 ▼日本の文化遺産の現状
 姫路城／法隆寺／古都京都の文化財／白川郷・五箇山の合掌造り集落／原爆ドーム／厳島神社

＜2月号＞ 情報化・国際化の進展に対応した著作権行
 ▼巻頭言 情報社会における技術と著作権……………北川善太郎
 ▼説明・解説
 情報化・国際化の進展に対応した著作権の保護……………著作権課法規係
 情報化の進展に対応した著作権施策——キーワードは、「デジタル化」と「ネットワーク化」……………著作権課マルチメディア著作権室
 著作権に関する国際的動向、著作権分野における国際協力……………著作権課国際著作権室

▼報告・コラム
 WIPPO新条約外交会議がめざしたもの——デジタル・ネットワーク環境対応への模索……………吉田大輔
 世界的な所有権機関での勤務……………田淵エルガ
 アジア地域著作権・著作隣接権に関する特別研修を実施して……………沖山京古
 平成10年度文化庁主催の著作権関係講習会等について……………著作権課普及登録係
 埼玉県著作権講習会について……………山本美津子

＜3月号＞ 衛星通信の活用と日本語教育
 ▼巻頭言 衛星通信を活用した日本語教育の可能性……………

＜7月号＞ 「お送りくださり」と「お送りいただき」の違い……………
 ＜8月号＞ 改まった場面で「父」「母」と言うのはどうしてか……………
 ＜9月号＞ 「御返事」と「お返事」ではどちらの言い方がよいか……………
 ＜10月号＞ 何かを人に頼むときの言い方と敬意の程度とのかかわり……………
 ＜11月号＞ 「その書類でしたら、三番窓口でいただきますか」という言い方の間違……………
 ＜12月号＞ 「……様がお待ちしておりますので、……までお越しください」という言い方の間違……………
 い……………
 ＜1月号＞ 自分の社の目上の人を、社内・社外で紹介するときの違い……………
 ＜2月号＞ 敬語には、年齢や立場の上下関係以外にも、なにかが関係しているか……………
 ＜3月号＞ 外国語に敬語はあるか……………

【メセナ紹介】
 ①＜4月号＞ 朝日新聞文化財団
 ②＜5月号＞ アサヒビル芸術文化財団
 ③＜6月号＞ アフィニス文化財団
 ④＜7月号＞ エネルギア文化・スポーツ財団
 ⑤＜8月号＞ 沖永文庫振興財団
 ⑥＜9月号＞ 花王芸術・科学財団
 ⑦＜10月号＞ 鹿島美術財団
 ⑧＜11月号＞ 五島記念文化財団
 ⑨＜12月号＞ サントリー音楽財団
 ⑩＜1月号＞ 新日鐵文化財団
 ⑪＜2月号＞ セゾン文化財団
 ⑫＜3月号＞ 日本交響楽振興財団

▼座談会 日本語教育と衛星通信——授業への活用……………水谷修
 西原鈴子／清水康敬／伊東祐郎／ゼクリ
 I・アニサ
 ▼報告 衛星通信講座における会場助言者（ファシリテーター）の役割について……………五味政信
 衛星放送、インターネットを利用した日本語教育の今後……………當作靖彦
 ▼論 文 「日本語教育衛星通信講座」のプログラム及び講座開催の趣旨と調査研究の方針……………文化部国際課

【随想】
 ＜4月号＞ 庄田 武／種時く人
 ＜5月号＞ 大城立裕／方言文化事情
 ＜6月号＞ 内井昭蔵／環濠集落
 ＜7月号＞ 今井久美雄／私と韓国語
 ＜8月号＞ 武宮正樹／囲碁は世界を平和にする
 ＜9月号＞ 野沢那智／人と声と言葉
 ＜10月号＞ 林 英哲／リブリーの太鼓
 ＜11月号＞ 林 哲司／もう一つの言葉、メモリー
 ＜12月号＞ 竹西寛子／言語生活の衰弱
 ＜1月号＞ 大島清次／イタリア文化人一行との午後
 ＜2月号＞ 桂 米朝／大阪のぼやき
 ＜3月号＞ 三木善彦／楽しむことも、楽しませること……………も

【後世に残そう 我が県の文化財】
 ＜4月号＞ 沖繩県……………首里城跡、組師
 ＜5月号＞ 三重県……………斎宮跡、「四方指南抄」、「三帖和讃」……………
 ＜6月号＞ 青森県……………三内丸山遺跡、根城跡

ACA NEWS

【文化財の新指定・新選定】
 新装大阪城、登録文化財に……………6月号
 文化財の新指定（美術工芸品関係1）……………7月号
 文化財の新指定（美術工芸品関係2）……………8月号
 重要無形文化財の指定及び保持者の認定……………8月号
 選定保存技術の選定及び保持者の認定……………8月号
 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財の選定……………8月号
 箱根富士屋ホテル登録文化財に……………11月号
 瑞龍寺の仏殿・法堂・山門、国宝に……………1月号
 重要有形民俗文化財・重要無形民俗文化財の指定……………2月号
 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の新選定……………2月号
 愛知県庁本庁舎、名古屋市役所本庁舎、揃って登録文化財に……………3月号

【授章・授賞関係】
 平成8年度芸術選奨……………5月号
 平成8年度文化庁優秀映画作品賞……………5月号
 平成8年度芸術作品賞……………5月号
 平成8年度舞台芸術創作奨励賞……………5月号
 平成9年春の褒章、叙勲受章者……………7月号
 平成9年秋の褒章、叙勲受章者……………12月号
 平成9年度地域文化功労者……………1月号
 平成9年度文化庁長官表彰……………1月号
 平成9年度（第52回）芸術祭賞……………3月号

【芸術祭・移動芸術祭】
 平成9年度移動芸術祭巡回公演春季公演日程決まる……………6月号

【日本の伝統美と技を守る人々】
 ⑩細川紙技術者協会……………4月号
 ⑪色鍋島今右衛門技術保存会……………8月号
 ⑫本場結城紬技術保存会……………10月号
 ⑬石川半紙技術者会……………12月号
 ⑭日本文化財漆協会……………2月号
 ⑮文化財建造物保存技術協会……………

【歴史の道——いにしえをたどる】
 ①中水道碓氷峠……………5月号
 ②中水道信濃路……………7月号
 ③中水道東美濃路……………9月号
 ④国頭・中頭方西海道……………11月号
 ⑤熊野参詣道伊勢路……………1月号
 ⑥熊野参詣道紀路……………3月号

【海外だより 海外の文化事情】
 ＜4月号＞ フランス篇(1)
 ＜5月号＞ フランス篇(2)
 ＜6月号＞ フランス篇(3)
 ＜7月号＞ フランス篇(4)
 ＜8月号＞ フランス篇(5)
 ＜10月号＞ フランス篇(6)
 ＜11月号＞ 英国篇(1)
 ＜1月号＞ 英国篇(2)
 ＜2月号＞ 英国篇(3)
 ＜3月号＞ 英国篇(4)

【言葉の小窓——新「ことば」シリーズより】
 ＜4月号＞ 尊敬語と謙讓語の働きや使い方
 ＜5月号＞ 丁寧語の働きや使い方
 ＜6月号＞ 自分から電話をかける場合の「お電話をいただきます」という言い方は正しいか……………

平成9年度移動芸術祭巡回公演秋季公演日程決まる……………7月号

【中学校芸術鑑賞教室／こども・青少年芸術劇場】
 平成9年度こども・青少年芸術劇場公演日程決まる……………6月号
 平成9年度舞台芸術ふれあい教室公演日程決まる……………6月号

【シンポジウム・セミナー等】
 平成9年度著作権セミナー開催日程……………5月号

【特別展、巡回展等】
 平成8年度文化庁賞上優秀美術作品披露展開催……………
 平成9年度国際民俗芸能フェスティバル……………6月号
 平成9年度国際民俗芸能フェスティバル……………9月号
 第47回全国民俗芸能大会……………10月号
 「日本のわざと美」展——重要無形文化財とそれを支える人々……………10月号
 第44回日本伝統工芸展……………11月号
 平成9年度海外展……………11月号

【文化庁行事】
 第39回教育・文化週間……………10月号
 第44回文化財保護強調週間……………10月号
 第12回国民文化祭・かがわ'97……………10月号
 第44回文化財防火デー……………1月号

【その他】
 文化財の情報システム構築の試み……………4月号
 文化に関する世論調査の結果概要……………4月号
 平成9年度国語施策懇談会の概要……………4月号
 『コンピュータ・ソフトウェア管理の手引』企業編……………

刊行.....5月号
文化庁ホームページ開設.....5月号

「風見鶏の館」(重要文化財(建造物)旧トーマス住宅)公開再開.....6月号

著作権法の一部を改正する法律について.....7月号

「公益信託大成建設自然・歴史環境基金」平成9年度募集案内.....7月号

九州国立博物館(仮称)「基本計画」の検討に着手.....8月号

文化振興マスタープラン・文化立国に向けての緊急提言.....9月号

平成9年度文化のまちづくり事業内容一覧1(継続分).....9月号

「文化庁メディア芸術祭」作品募集.....9月号

平成9年度(第20回)文化庁舞台芸術創作作品募集.....9月号

重要文化財旧岩崎住宅の外観あらわれる.....9月号

平成9年度文化のまちづくり事業内容一覧12(新規分).....10月号

芸術文化振興基金等平成10年度助成活動募集説明会の開催について.....10月号

登録文化財登録プレート配布始まる.....11月号

平成9年度アーティスト・イン・レジデンス事業.....11月号

平成9年度「国際音楽の日」記念事業.....11月号

平成9年度文化振興会議の概要.....12月号

文化財指定制度一〇〇周年.....12月号

著作権法Q&A.....12月号

特別番組のお知らせ.....2月号

平成9年度日本芸術院新会員決定.....3月号

三〇〇年前の姿よみがえる——法華経寺祖師堂(千葉県).....3月号

重要文化財本門寺五重塔の解体修理始まる.....3月号

イベント案内

〈東京国立博物館〉
「大草原の騎馬民族」4月号／「ものがたりの森」子どものための美術展」7月号／「インドネシア古代王国の至宝」8月号／「インドネシア古代王国の至宝」9月号／「日本のかたな」鉄のわざ・武のこころ」10月号／「特別展観 百済観音」11月号／「華嚴宗祖師絵伝」1月号／「日本近代美術の軌跡」2月号

〈京都国立博物館〉
「秩父宮妃殿下御寄贈御装束」9月号／「桃山絵画展」10月号／「獅子・狛犬」1月号／「人形」2月号／「蓮如と本願寺——その歴史と美術」3月号

〈奈良国立博物館〉
「奈良国立博物館の名宝」4月号／「第49回正倉院展」10月号／「春日信仰の美術」12月号／「経塚出土陶磁展」4月号／「東大寺二月堂とお水取り」2月号

〈東京国立近代美術館〉
「近代日本美術の名作——一〇〇年の軌跡」7月号／「村岡三郎展」12月号／「トーネ・ヴィーゲランのジュエリー」12月号／「加山又造展」3月号

〈東京国立近代美術館フィルムセンター〉
「写真の現在」1月号

〈京都国立近代美術館〉
「ドイツ現代写真真展〈遠・近〉」4月号／「萬 鐵五郎展」5月号／「館所蔵 世界の近代写真1展」6月号／「鉄斎とその師友たち」12月号／「生誕一〇〇年記念——豊田勝秋展」2月号

〈奈良国立文化財研究所・飛鳥資料館〉
「山田寺東回廊再現」5月号／「遺跡を測る」11月号

〈国立国際美術館〉
「素材と表現」4月号／「国立国際美術館の20年」5月号／「重力——戦後美術の座標軸」11月号／「いす・一〇〇のかたち」12月号／「カネミツ・マツミ展」1月号／「クリスチャン・ジャカール展 オブジェとデッサン」3月号

〈新潟県立近代美術館〉
「国立西洋美術館展 愛と生命の響き」4月号

〈伝統工芸展 ほか〉
「新発見考古速報展」6月号／「第44回日本伝統工芸展」9月号／「第28回東京国立文化財研究所芸術部公開学術講座 笛の技法」9月号／「第31回東京国立文化財研究所美術部・情報資料部公開学術講座」10月号／「東京国立文化財研究所 文化財の保存に関する国際研究集会開催のお知らせ」11月号



「文化庁月報」平成八年度総目次

特集

〈4月号〉新しい文化立国をめざした文化行政

▼巻頭言 新しい文化立国に向けて……………吉田 茂

▼論文 文化政策と文化支援——公と私の

パトロネージュ……………福原義春

▼平成八年度文化庁の重点施策

〈5月号〉高度情報化時代の文化行政

▼巻頭言 高度情報化社会と文化……………猪瀬 博

▼論文 高度情報通信環境の中の博物館・美術館

芸術文化の発信における情報化の役割……………高見沢明雄

▼事例 コンピュータ・ネットワーク上の展覧会

——「アート・オン・ザ・ネット」/インターネットの挑戦」展……………上野 博

美術館における美術情報提供の課題と可能性について……………箕輪 裕

——文化情報総合システム……………深田 独

▼施策説明

文化情報の発信のための基盤整備……………

〈6月号〉25周年を迎えた著作権法

▼巻頭言 著作権法の25年とこれからの著作権法……………阿部浩二

▼論文 著作権法制定当時の状況……………佐野文一郎

著作権法制定当時の課題……………半田正夫

貸与権創設の想い出……………加戸守夫
レコード製作者と貸与権……………木村三郎
コンピュータ・プログラム——昭和六〇年……………

改正当時を振り返って……………紋谷暢男

実演家等保護条約をめぐる一つ的情景……………棚野正士

商業用レコードの二次使用料問題……………黒川徳太郎

私的録音・録画補償金制度……………齋藤 博

〈7月号〉探訪「歴史の道」

▼巻頭インタビュー 永井路子氏……………

▼座談会 探訪「歴史の道」……………大熊厚志/木谷道宣/仲野 浩/野村和正/伊藤正義

▼いま、よみがえる「歴史の道」事例報告……………

出羽仙台街道/中山越/下野街道/中山道(長野県) /中山道(岐阜県) /旧松本街道(塩の道) /紀州の折りの道/秋往還/豊後街道/国頭方西海道……………

〈8月号〉文化財保護制度の新たな展開

▼巻頭言 文化財保護法の改正と今後の……………吉田 茂

▼論文 近代文化遺産とまちづくり……………篠原 修

文化財行政は新時代に入った……………保護法改正にちなんで……………渡邊明義

▼事例紹介 地方公共団体における文化財登録制度……………仙台市

地方公共団体における近代の文化遺産の活用事例/桐生市……………

▼解説 文化財保護法の改正について……………

文化財保護法の改正について……………

〈9月号〉音楽文化の振興……………

▼巻頭言 21世紀、そして新しいミレニアムを前に音楽文化の振興について思う……………海老澤 敏

▼座談会 日本の音楽文化を考える……………日下部徳代子/高萩保治/團 伊玖磨/安田祥子/稲島秋則

▼資料 平成八年度「国際音楽の日」記念事業……………

〈10月号〉我が国と諸外国の宗教の現状

▼巻頭言 日本の宗教文化——その特徴と問題……………田丸徳善

▼日本の宗教の概要……………

▼宗教統計から見た我が国の宗教……………

▼外国の宗教と宗教制度について……………石村耕治

〈11月号〉芸術文化支援の新たな潮流

▼巻頭言 例外ばかり……………曾野綾子

▼座談会 芸術支援の在り方を探る……………川本雄三/下八川共祐/太刀川瑠璃子/山田 怜/大橋敬博……………永井多恵子

▼小論文 「アーツプラン21」と芸術文化支援……………

▼特別支援団体の紹介……………金山茂人

東京交響楽団……………

牧阿佐美バレエ団……………三谷恭三

アゴラ企画・青年団……………平田オリザ

▼解説 芸術創造活動に対する支援について……………

〈12月号〉高度情報化時代に対応した日本語教育

▼座談会 日本語教育の新たな展開……………赤堀侃司/才田いずみ/徳川宗賢/藤沼敏子/西原鈴子……………

▼論文 衛星通信を使った日本語教育——米國事情
伊東祐郎
日本語教育におけるマルチメディア利用の
現在と近未来……………加藤清方
日本語ブラザー——インターネットホームペ
ージの開設……………任都栗 新
電子辞書と日本の漢字教育……………普通雀英
矢野

▼(1月号) 文化財の公開活用の推進
文化財の保存と活用……………崎谷康文
文化財公開活用の新たな展開
片山 堯/濱田直嗣/早川智明/

▼座談会 文化財公開活用の新たな展開
片山 堯/濱田直嗣/早川智明/

▼公開活用の事例
奈良国立博物館/広島県立歴史博物館/八
戸市博物館/福岡市博物館/栗東歴史民俗
博物館/根津美術館
鷹塚泰光/三輪嘉六

▼解説 公開承認施設及び公開事前届出承認施設
の事例
平成八年度国際民俗芸能フェスティバル
新潟公演……………羽二生寛興
94ふくひ国際芸術祭……………常山美智栄
人形劇カーニバル飯田と伝統人形浄瑠璃
田植順アジアフェスティバル……………寺谷純一郎
木寺 寿

▼国内外の事例
国際交流基金主催の根交流事業伝統芸能
保存グループ交流……………大島純雄
平成六年早池峰神楽アメリカ公演
……………須藤武子

▼(3月号) 21世紀に向けた美術館・博物館活動の推進
……………須藤武子

▼巻頭言 新世紀のミュージアム……………上山春平
▼論文/美術品交流の促進について
博物館資料の収集と寄託の促進
……………鷹塚泰光
美術館の活性化についての提言
……………根木 昭
国家補償制度が今後必要か
……………箱守栄一

▼最近の話
フランスとの美術品交流
……………学芸員の資質向上——研修制度の充実——
重要文化財公開促進事業
……………ミュージアムプランについて……………小野元之
ナショナル・ギャラリー——基本構想について
……………九州国立博物館
美術館・博物館における情報化への対応
……………

▼解説 ミュージアムプランについて……………小野元之
ナショナル・ギャラリー——基本構想について
……………九州国立博物館
美術館・博物館における情報化への対応
……………

連載

▼(4月号) 石井幹子/光は文化のパロメーター
▼(5月号) 山根一真/デジタル・ベンは剣よりも強し
▼(6月号) 山根基世/テレビだって捨てたもんじゃな
▼(7月号) 八木柀一郎/演劇の和洋折衷
▼(8月号) ウィリアム・カリー/異文化コミュニケーション
▼(9月号) 草刈民代/感動の記憶
▼(10月号) 岡田新一/都市財の蓄積
▼(11月号) 山口仲美/いつの時代も「憎きもの」
▼(12月号) 奥谷 博/平重盛像との出会い
▼(1月号) 岩合光昭/四季を楽しむニホンザル
▼(2月号) サトウサンペイ/笑いについて
▼(3月号) 岡 幸二郎/感動の拍手

「地域からの文化発信」博物館・美術館紹介
⑬(4月号) 滋賀県立安土城考古博物館
⑭(5月号) 茨城県立歴史館
⑮(6月号) 瀬戸内海歴史民俗資料館
⑯(7月号) 太地町立くじらの博物館
⑰(8月号) 秋田県立博物館
⑱(9月号) 高知県立美術館
⑲(10月号) 海の博物館
⑳(11月号) 観音寺
㉑(12月号) 日本玩具博物館
㉒(1月号) 静岡県立美術館
㉓(2月号) 岐阜県博物館
㉔(3月号) 奈良町現代美術館

「後世に残そう」我が果の文化財
⑬(4月号) 広島県……………厳島神社、原爆ドーム
⑭(5月号) 福井県……………一乗谷朝倉氏遺跡、
⑮(6月号) 岡山県……………旧閑谷学校講堂、鬼城山
⑯(7月号) 神奈川県……………臨春閣
⑰(8月号) 岐阜県……………白川村秋町、根尾谷断層
⑱(9月号) 熊本県……………熊本城跡、熊本城、通潤橋
⑲(10月号) 滋賀県……………彦根城、安土城跡
⑲(11月号) 高知県……………豊楽寺薬師堂、
土佐のオナガドリ
⑲(12月号) 東京都……………小石川後楽園、江戸城跡
⑲(1月号) 山形県……………旧県庁舎及び県会議事堂、
紙本金地著色洛中浴外園
⑲(2月号) 大阪府……………今城塚古墳附新池埴輪製作遺跡、
人形浄瑠璃文楽
⑲(3月号) 鳥根県……………石見銀山遺跡、
神庭荒神谷遺跡出土品
⑲(4月号) 日本美濃紙保存会……………4月号

⑤宮古上布保持団体……………6月号
⑥輪島塗技術保存会……………8月号
⑦越後上布・小千谷縮布技術保存協会……………10月号
⑧小鹿田焼技術保存会……………12月号
⑨重要無形文化財久米餅技術保持者会……………2月号
⑩岩手県北上中部地方拠点都市地域文化推進事業……………3月号

「芸術文化活動」

⑤北海道東川町「国際写真フェスティバル」……………5月号
⑥埼玉県草加市「国際ハーブフェスティバル」……………7月号
⑦長野県駒ヶ根市「アーティスト・イン・レジデンス IN こまがね」……………9月号
⑧富山県高岡市「越中万葉夢幻譚」……………11月号
⑨長野県飯田市「人形劇カーニバル飯田」……………1月号
⑩岩手県北上中部地方拠点都市地域文化推進事業……………3月号

ACA NEWS

▼文化財の新指定・新選定
史跡名勝天然記念物の新指定……………4月号
国宝・重要文化財の新指定(美術工芸品関係)……………1月号

▼(6月号) 重要文化財の新指定(美術工芸品関係 2)
……………7月号
選定保存技術の選定及び保持者・保存団体の認定
……………8月号
重要無形文化財の指定及び保持者の認定
……………10月号
重要文化財の新指定(建造物)……………10月号
史跡名勝天然記念物の新指定……………10月号
重要有形民俗文化財の新指定……………2月号
重要無形民俗文化財の新指定……………2月号
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の
……………3月号
新選定

「授章・授賞関係」

▼(5月号) 芸術選奨……………5月号
▼(5月号) 文化庁優秀映画作品賞……………5月号
▼(5月号) 舞台芸術創作奨励賞……………5月号
▼(5月号) 舞台芸術創作奨励賞……………5月号
▼(7月号) 平成8年度春の褒章/勲章受章者……………7月号
▼(10月号) 平成52回日本芸術院賞……………10月号
▼(12月号) 平成8年度秋の褒章/勲章受章者……………12月号
▼(12月号) 平成8年度地域文化功労者……………12月号
▼(1月号) 平成8年度文化勲章受章者/文化功労者……………1月号
▼(2月号) 平成8年度文化庁長官表彰……………2月号

「芸術祭/移動芸術祭」

▼(6月号) 平成8年度移動芸術祭・巡回公演春季公演日程決ま
……………6月号
▼(7月号) 平成8年度移動芸術祭・巡回公演秋季公演日程決ま
……………7月号
▼(9月号) 平成8年度芸術祭参加公演一覧……………9月号
▼(10月号) 平成8年度芸術祭参加公演一覧……………10月号
▼(3月号) 平成8年度(第51回)芸術祭賞決定……………3月号

▼(5月号) 中学校芸術鑑賞教室/子ども・青少年芸術劇場
……………5月号
平成八年度中学校芸術鑑賞教室公演日程決まる
……………7月号
平成八年度子ども・青少年芸術劇場公演日程決まる
……………7月号

「特別展、巡回展等」

▼(9月号) 平成8年度国際民俗芸能フェスティバル……………9月号
▼(10月号) 平成8年度文化庁主催海外展……………10月号
▼(11月号) 平成43回日本伝統工芸展……………11月号
▼(11月号) 「日本のわざと美」展——重要無形文化財と
それを支える人々……………2月号

「文化庁行事」

▼(10月号) 第38回教育・文化週間……………10月号
▼(10月号) 第43回文化財保護強調週間……………10月号
▼(11月号) 第20回全国高等学校総合文化祭開催……………11月号
▼(12月号) 平成8年度文化振興会議の概要……………12月号
▼(1月号) 第43回文化財防火デー……………1月号

「その他」

▼(4月号) 「白川郷・五箇山の合掌造り集落」世界遺産決定
……………4月号
▼(4月号) 埋蔵文化財保護体制に関する調査研究結果の報告
……………4月号
▼(5月号) 高等教育機関での違法コピー対策……………5月号
▼(6月号) 阪神・淡路大震災、復興コンサート……………6月号
▼(6月号) 平成8年度国語施策懇談会開催……………6月号

広島県地域生涯学習振興基本構想の承認……6月号
第11回国民文化祭とやま96……8月号
阪神・淡路大震災被災文化財救援事業報告……9月号
平成8年度文化のまちづくり事業決定一覧……9月号
「芸術・文化データベース」運用開始……10月号
新国立劇場友の会「クラブ・ジ・アトレ」
会員募集開始……10月号

「芸術情報アラザ」事務所移転……12月号
新国立劇場、いよいよ今年、開幕……1月号
著作権法の一部を改正する法律について……2月号
新国立劇場、ヴァーグナー歌劇「ローエングリン」……2月号
特別番組のお知らせ……2月号
WIPPO新条約の採択……3月号
新国立劇場、いよいよ竣工……3月号
平成8年度日本芸術院新会員決定……3月号
「教育改革プログラム」策定……3月号

イベント案内

〈東京国立博物館〉
「中世の貴族」5月号／「法隆寺献納宝物」11月号／
「興福寺国宝展」12月号／「興福寺国宝展」2月号／
「海を渡った明治の美術」3月号

〈京都国立博物館〉

「まなごしの冒険」4月号／「室町時代の狩野派」10月号
／「南蛮漆器と高台寺時絵」12月号／「十二天画像と山水屏風」12月号／「獅子・狛犬」12月号

〈奈良国立博物館〉

「東アジアの仏たち」5月号／「経塚出土陶磁展」1月号

〈東京国立近代美術館〉
「岸田劉生資料展示」5月号／「交差するまなごし」6月号
／「90年代の韓国美術から」9月号／「北脇昇展」1月号
／「絵画の大地を揺り動かした画家 萬鐵五郎」3月号

〈東京国立近代美術館工芸館〉

「磁器の表現」9月号／「藤井達吉展」2月号

〈東京国立近代美術館フィルムセンター〉

「ポーランドのポスター 一九五〇年代〜一九八〇年代」4月号
／「日本映画の発見I」5月号／「日本映画の発見II」7月号
／「亀倉雄策のポスター」8月号／「シネマの冒険」9月号
／「モダンイズムの光跡」2月号

〈京都国立近代美術館〉

「徳岡神泉展」4月号／「小牧源太郎遺作展」8月号
／「テキスタイルの冒険」9月号／「プロジェクト・フォー・サバイバル」11月号
／「白馬会」12月号／「甲斐庄楠音展」1月号
／「北脇昇展」2月号／「ウイリアム・モリス展」3月号

〈奈良国立文化財研究所・飛鳥資料館〉

「山田寺東回廊」5月号

〈国立国際美術館〉

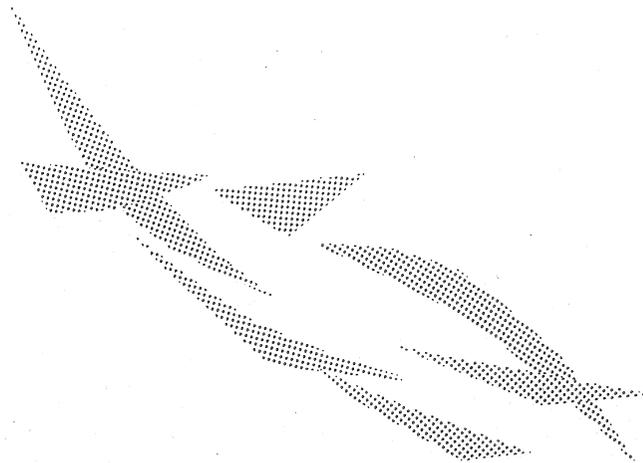
「李王朝時代の刺繍と布」4月号／「現代中国の美術」6月号
／「美術家の冒険」8月号／「スーザン・ローゼンバーグ」11月号
／「90年代の韓国美術から」11月号
／「寓意と幻妖 齋藤真成展」1月号

〈兵庫県立歴史博物館〉

「大唐王朝の華―都・長安の女性たち」4月号

〈伝統工芸展ほか〉

「第33回日本伝統工芸染織展」4月号／「第26回伝統工芸日本金工展」4月号
／「第7回伝統工芸木竹展」4月号
／「第12回伝統工芸第七部会展」4月号
／「第31回人間国宝新作展」5月号
／「新発見考古速報展96」6月号
／「第43回日本伝統工芸展」9月号
／「第46回全国民俗芸能大会」11月号
／「第14回伝統工芸人形展」11月号
／「第14回日本伝統漆芸展」1月号



「文化庁月報」平成七年度総目次

特集

- ▼4月号 文化の文化と文化行政
- ▼巻頭言 文化立国の構築に向けて……遠山敦子
- ▼論考 文化庁に期待する……高階秀爾
- ▼平成七年度文化庁の重点施策
- ▼5月号 古代人の口マンを求めて

- 考古学はいま——
- ▼巻頭言 みんなの文化財を目指して……佐原 真
- ▼発掘現場から——調査成果とこれからの活用
- 三内丸山遺跡(青森県) / 柳之御所遺跡(岩手県) / 原の辻遺跡(長崎県)
- ▼「新発見考古速報展95」Q&A

- ▼6月号 新時代の博物館・美術館
- ▼巻頭言 文化をリードするスタッフ養成を
- ……長谷川栄

- ▼論考
- 国立博物館・美術館が求められているもの
- ……鷲塚泰光
- ……酒井忠康
- ……ささやかな願い……
- ▼博物館・美術館をめぐる最近の話題
- 公立美術館の現状と未来……陰里鉄郎
- 学校と美術館との連携……毛利伊知郎
- 博物館・美術館の危機管理……西川杏太郎
- データでみる博物館・美術館

- ▼1月号 海外における建造物修復保存協力
- ベトナムでの技術協力を例として
- ▼巻頭言 文化遺産保存の国際協力の在り方
- ……斎藤英俊
- ……人見楠郎
- ……福川裕一
- ▼文化財保存への技術協力……
- 海外技術協力の意義……
- ベトナムにおける海外技術協力の事例……増田千次郎
- ▼ベトナムで文化財の保存修理を行って……豊城浩行

- ▼2月号 これからの国語施策の在り方
- ▼巻頭言 第20期国語審議会の審議を終えて
- ……坂本朝一
- ▼座談会 日本語の現在と未来
- 石綿敏雄 / 俵 万智 / 野元菊雄 / 水谷 修 / 大島有史

- ▼論文
- 現代社会と言葉遣い……石井英夫
- 情報化・国際化の進展と国語……森山晴美
- ▼資料 国語に関する世論調査ほか
- ▼3月号 新国立劇場完成迫る
- 竣工まで三三七日

- ▼新国立劇場の概要・シンボルマーク決定
- ▼巻頭言 新国立劇場の竣工を一年後に控えて……遠山敦子
- ▼座談会 新国立劇場に期待する
- 五十嵐喜芳 / 木田 宏 / 小林玉夫 / 佐藤 信 / 牧阿佐美 / 西澤良之
- ▼芸術監督からのメッセージ……畑中良輔

- ▼7月号 「伝統工芸」の現在と未来
- ▼座談会 「伝統工芸」の現在と未来
- 乾 由明 / 大場松魚 / 加藤卓男 / 北村武資 / 北村哲郎 / 鈴木友也 / 大滝幹夫
- ▼重要無形文化財(工芸技術部門)指定・認定一覧
- ▼伝統工芸技術の記録映画一覧

- ▼8月号 歴史的建造物を現代に活かす
- ▼巻頭言 歴史的建造物の保存・活用・開発
- ……鈴木博之
- ▼論考 アメリカにおける歴史的建造物活用のための諸施策……西村幸夫
- ▼事例報告
- ①道後温泉……岡本 努
- ②自然や文化遺産の保存活用とボランティア活動……米山淳一
- ③川崎市立日本民家園……大野 敏
- ④岩手銀行中ノ橋支店……岩手銀行企画部

- ▼9月号 10周年を迎えた国民文化祭
- ▼座談会 国民文化祭10周年
- 三浦朱門 / 石丸 寛 / 森下洋子 / 西澤良之
- ▼あの熱気と感動から7年いまま、兵庫は
- ……山根淑子
- ……佐藤陽三
- ▼お祭りの楽しみを……坂谷 明
- ▼10周年を迎え、ますますの発展を……
- ▼国民文化祭のあゆみ / 今後の開催予定

- ▼開場記念公演目録 / 施設利用について / 観客サービスとして
- 島田 廣 / 藤田 洋
- ▼「随想」
- ▼4月号 小田島雄志 / 館長のひとりごと
- ▼5月号 藤森照信 / 神戸の西洋館はどうだった
- ▼6月号 大塚初重 / 古代の馬文化を追う
- ▼8月号 タケカワユキヒデ / 地方都市のホールへの提案
- ▼9月号 阿川佐和子 / 文化のない街
- ▼10月号 和角 仁 / 勘三郎のいる風景
- ▼11月号 山川静夫 / 文化と分化
- ▼12月号 養老孟司 / 生きた博物館
- ▼1月号 矢口高雄 / 「国立まんが美術館」の夢
- ▼2月号 藤原正彦 / 文化庁にのぞむ
- ▼3月号 岩淵潤子 / 文化を担う女性の役割

連載

- ▼地域からの文化発信 / 博物館・美術館紹介
- ① 4月号 熊本県立美術館古墳館
- ② 5月号 那山市立美術館
- ③ 6月号 郡山近代美術館
- ④ 7月号 香取・原の辻展示館
- ⑤ 8月号 もらがせ 流しびなの館
- ⑥ 9月号 大和文華館
- ⑦ 10月号 佐土原城跡歴史資料館
- ⑧ 11月号 落谷虹児記念館
- ⑨ 12月号 和鋼博物館
- ⑩ 1月号 長野県立歴史館
- ⑪ 2月号 高岡市美術館

- ▼第10回国民文化祭・とちぎ95の概要
- ▼10月号 新たな文化政策の推進
- ▼巻頭言 新しい文化立国をめざして……遠山一行
- ▼創造的な芸術活動にむかって……加藤秀俊
- ▼文化会館に花と茶を……山根有三
- ▼文化政策推進会議報告の概要
- ▼「文化と開発」シンポジウム
- ▼「文化と開発」シンポジウムの概要
- ▼「文化と開発世界委員会」に参加して……中根千枝
- ▼「文化」と「開発」の調和……芳賀 徹

- ▼11月号 民俗芸能を未来へ
- ▼座談会 民俗芸能を未来へ
- 子どもたちの伝承活動を中心に——
- 植木行宣 / 懸田弘訓 / 須藤武子 / 星野 紘
- ▼子どもたちの伝承活動
- ①本海番楽……高橋 建
- ②佐渡の人形芝居……池田哲夫
- ③伊那の人形芝居……唐澤千洋
- ④長浜曳山祭の曳山行事……長谷川嘉和
- ⑤津野山神楽……中平俊一
- ⑥諸鈍芝居……前田幸己

- ▼12月号 映画誕生百年記念 映画芸術の振興
- ▼巻頭言 映画百年 その得たもの、失ったもの
- ……登川直樹
- ▼座談会 映画誕生百年を迎え、日本映画の今後を考える
- 草壁久四郎 / 品田雄吉 / 藤田正浩 / 高野悦子 / 山田友治

- ▼後世に残そう我が県の文化財
- ① 4月号 福島県……白水阿弥陀堂、大内宿
- ② 5月号 佐賀県……基肆城跡、名護屋城跡並陣跡
- ③ 6月号 群馬県……観音山古墳、妙義神社
- ④ 7月号 静岡県……新居関跡、梅時絵手箱
- ⑤ 8月号 宮城県……多賀城跡
- ⑥ 9月号 山口県……四季山水園、秋吉台
- ⑦ 10月号 石川県……真脇遺跡、輪島塗
- ⑧ 11月号 宮崎県……西部原古墳群、椎葉神楽
- ⑨ 12月号 秋田県……角館伝建地区、磨製石斧
- ⑩ 1月号 埼玉県……太刀、短刀、鷲宮催馬楽神楽
- ⑪ 2月号 愛知県……金蓮寺弥陀堂、三河の田楽他
- ⑫ 3月号 福岡県……大宰府跡、王塚古墳

- ▼人間国宝を訪ねて
- ⑦ 増村益城(髹漆)……4月号
- ⑧ 四世 常磐津文字兵衛(常磐津節三味線)……5月号
- ⑨ 市橋とし子(桐壺人形)……6月号
- ⑩ 二十二世 金春惣右衛門(能囃子方太鼓)……7月号
- ⑪ 五代目 柳家小さん(古典落語)……8月号
- ⑫ 井上萬二(白磁)……9月号

- ▼日本の伝統美と技を守る人々
- ① 喜如嘉の芭蕉布保存会……10月号
- ② 柿右衛門製陶技術保存会……12月号
- ③ 伊勢型紙技術保存会……2月号

- 【芸術文化活動でまちづくり】
- ① 信濃川文化推進事業……………9月号
- ② 草津夏期国際音楽アカデミー……………11月号
- ③ 栃木(蔵の街)音楽祭……………1月号
- ④ ひろしまオペラルネットワーク……………3月号

【著作物の再販制度を考える】

- ① 著作物の再販制度とは……………1月号
- ② 著作物の特性と再販制度の意義……………2月号
- ③ 再販制度廃止の影響……………3月号

【著作権法講座Q&A】

- 〈4月号〉 国際著作権制度との調和
- 〈5月号〉 レンタルCDの録音
- 〈6月号〉 図書館でのコピーサービス
- 〈7月号〉 著作物の引用
- 〈8月号〉 官公庁の著作物の利用
- 〈9月号〉 学校教育のための著作物の利用
- 〈10月号〉 視覚障害者用の録音テープ
- 〈11月号〉 無料コンサートと著作権
- 〈12月号〉 公務員が職務上行うコピー
- 〈1月号〉 美術作品の展示・小冊子等の作成
- 〈2月号〉 プログラムのバックアップ
- 〈3月号〉 広報用ビデオの著作権

【法人紹介(文化に息吹を)】

- (社) 日本奇術協会……………4月号

ACANEWS

- 【文化財の新指定・新選定】
- ・史跡名勝天然記念物の新指定……………4月号

【文化庁行事】

- ・第37回教育・文化週間……………10月号
- ・第42回文化財保護強調週間……………10月号
- ・国際音楽の日……………10月号
- ・第19回全国高等学校総合文化祭開催……………10月号
- ・平成7年度文化振興会議の概要……………12月号
- ・第42回文化財防火デー……………1月号

【その他】

- ・文化政策推進会議審議再開……………4月号
- ・文化庁内で文化懇話会が発足……………4月号
- ・近代の遺跡の保護について……………4月号
- ・学校向け「コンピュータ・ソフトウェア管理の手引」を発行……………6月号
- ・「新」とは「シリーズ」及び「言葉」に関する問答集総集編の刊行……………6月号
- ・大学・研究所等向け「コンピュータ・プログラムの管理手引書」作成……………10月号
- ・平成6年度民間芸術等振興費補助金の交付状況……………11月号
- ・阪神・淡路大震災被災芸術団体支援……………1月号
- ・近代の文化遺産の保存と活用(建造物)……………2月号
- ・宗教法人法の改正……………2月号

【芸術文化振興会関係】

- ・名称決定「新国立劇場」……………5月号
- ・太神楽養成研修の開催……………8月号
- ・国立劇場研修生募集……………3月号

・選定保存技術の選定及び保持者

- ・保存団体の認定……………6月号
- ・重要無形文化財の新指定・認定及び追加認定……………7月号
- ・国宝・重要文化財の新指定(美術工芸品関係Ⅰ)……………8月号
- ・国宝・重要文化財の新指定(美術工芸品関係Ⅱ)……………9月号
- ・史跡名勝天然記念物の新指定……………10月号
- ・重要文化財の新指定(建造物)……………10月号
- ・重要有形民俗文化財の新・追加指定……………1月号
- ・重要文化財の新指定(建造物)……………2月号
- ・重要無形民俗文化財の新指定……………3月号

【授章・授賞関係】

- ・芸術選奨……………5月号
- ・芸術作品賞……………5月号
- ・文化庁優秀映画作品賞……………5月号
- ・舞台芸術創作奨励賞……………5月号
- ・春の褒章/勲章受章者……………7月号
- ・第51回日本芸術院賞……………8月号
- ・秋の褒章/勲章受章者……………8月号
- ・地域文化功労者……………12月号
- ・文化勲章受章者/文化功労者……………12月号
- ・文化庁長官表彰……………1月号

【芸術祭/移動芸術祭】

- ・平成7年度移動芸術祭・同巡回公演春季公演日程……………5月号
- ・平成7年度移動芸術祭・同巡回公演秋季公演日程……………7月号

【審議会関係】

- ・著作権審議会マルチメディア小委員会ワーキング・グループ検討経過報告……………4月号
- ・著作権審議会第一小委員会専門部会(執行・罰則)等関係 中間報告書の概要……………6月号
- ・第20期国語審議会審議経過報告……………12月号

イヘント案内

- ・〈東京国立博物館〉
- ・「甦る在外名画展」5月号/「花」9月号/「唐様の書」2月号
- ・〈京都国立博物館〉
- ・「東寺国宝展」4月号/「円山応挙―抒情と革新―展」6月号/「蒔絵」9月号/「東洋美術展―展」10月号
- ・〈奈良国立博物館〉
- ・「日本仏教美術名宝展」4月号/「春日大社名宝展」7月号/「甦る正倉院宝物」8月号/「正倉院展」10月号
- ・〈東京国立近代美術館〉
- ・「コンテンポラリー・ジュエリー展」5月号/「辰野登恵子展」8月号/「生活のなかの工芸」9月号/「絵画、唯一なるもの」10月号/「身体と表現」11月号
- ・〈東近美フィルムセンター〉
- ・「女優山田五十鈴2」9月号/「現代世界のポスター」11月号/「ユーモン映画の100年」11月号

・平成7年度(第50回記念)芸術祭開催計画決定

- ・芸術祭祝典を挙行……………9月号
- ・芸術祭賞決定……………11月号
- ・【中学校芸術鑑賞教室/こども・青少年芸術劇場】日程決まる……………5月号
- ・平成7年度中学校芸術鑑賞教室公演日程決まる……………7月号
- ・【シンポジウム・セミナー等】
- ・第3回国語研究所国際シンポジウムの概要……………5月号
- ・「これからの日本語教育を考える」シンポジウム開催のお知らせ……………6月号
- ・「歩き・み・ふれる歴史の道」奈良中央大会報告……………6月号
- ・東京国立文化財研究所公開学術講座開催のお知らせ……………11月号
- ・平成8年度著作権セミナー開催日程……………3月号

【特別展、巡回展等】

- ・平成7年度国立博物館・美術館巡回展……………10月号
- ・民族芸能の祭典(世界うたとおどりの伝統)……………11月号
- ・好評を博す「新発見考古速報展'95」……………11月号
- ・平成7年度(第29回)現代美術選抜展……………11月号
- ・第42回日本伝統工芸展……………12月号
- ・イタリア展「信仰と美―日本美術四千年の歴史を辿る」開催される……………2月号
- ・号/「石元泰博展 現在の記憶」2月号/「一九五〇年代の青空と太陽」2月号
- ・〈京都国立近代美術館〉
- ・「クロッシング・スピリッツ」4月号/「ギュス・ターヴ・モロー展」5月号/「タカエズ・トシロ展」6月号/「里見勝蔵展」6月号/「ハンガリー世紀末建築と応用美術」8月号/「ピカソ愛と苦悩」10月号
- ・〈奈良国立文化財研究所・飛鳥資料館〉
- ・「これが藤原京だ!」4月号/「古代の形」4月号/「蘇我三代」10月号
- ・〈国立国際美術館〉
- ・「清水九兵衛展」6月号/「抽象美術へのいざない」7月号/「紙の世界」10月号/「現代ドイツ美術」12月号/「イカト展」2月号
- ・〈国立西洋美術館〉
- ・「子供のための展示」6月号/「大英博物館所蔵イタリア素描展」1月号
- ・〈伝統工芸展ほか〉
- ・「第30回人間国宝新作展」4月号/「第32回日本伝統工芸染織展」4月号/「第25回伝統工芸日本金工展」4月号/「第11回伝統工芸第七部会展」4月号/「第42回日本伝統工芸展」9月号/「第13回伝統工芸人形展」11月号/「第45回全国民俗芸術大会」11月号/「第13回日本伝統漆芸展」1月号

「文化庁月報」平成六年度総目次

特集

〈4月号〉平成6年度の文化施策の重点

巻頭言▼「もの」と「人」と……………山根有三

総論▼平成6年度文化振興施策の概要

▼文化部の重点施策……………文化財保護部

▼文化財保護部の重点施策……………文化財保護部

▼平成6年度文化庁予算案の概要

〈5月号〉生活文化の振興

巻頭言▼生活文化をめぐって……………加藤秀俊

▼生活文化振興への取組み……………(社) 日本おもと協会

▼(社) 日本将棋連盟……………(社) 全日本愛読会

▼(財) 日本フラワーデザイナー協会……………(財) ファッション振興財団

▼(社) 日本コンサート・ブリティッシュ連盟……………(財) 日本いけばな芸術協会

▼(財) 人形美術協会……………(社) 表千家同門会

▼(財) 日本食生活文化財団……………(財) 日本棋院

▼(財) 日本食生活文化財団……………(社) 日本建築美術工芸協会

▼福岡県

▼盆栽文化の国際化事業に思う……………(社) 日本盆栽協会

……………(社) 日本盆栽協会

〈6月号〉全国高等学校総合文化祭

▼高校生文化活動の現状と将来展望……………太田原弘

▼高等学校文化連盟と全国高等学校総合文化祭

のまち(豊岡市) 廣井 大 / 「大地震の爪跡(根尾村) 所 美千敏 / 「よみがえる古代史(大阪府) 広瀬雅信

〈12月号〉国際化の進展と日本語

巻頭言▼国際化時代に対応した日本語政策の画期的な推進を……………木田 宏

座談会▼日本語の国際化をめぐって……………大矢マ

ルグリット / 小塩 節 / 片倉もと / 比嘉正範 / 水谷 修

▼日本語教育の現状と課題……………徳川宗賢

▼地域の国際化と日本語……………山田 泉

〈1月号〉美術工芸品の修理と保存

― 瑞巖寺本堂障壁面の保存をとおして―

巻頭言▼障壁面模写にみる保存の新たな可能性……………渡邊明義

― 瑞巖寺本堂障壁面修理・模写事業をおえて―……………平野宗浄 / 濱田直嗣 / 林 温

― 瑞巖寺本堂障壁面修理にたずさわって……………岡 岩太郎

― 瑞巖寺本堂障壁面模写にたずさわって……………富沢千砂子

〈2月号〉技術の発達・メディアの多様化に伴い

変わりゆく著作物の利用

巻頭言▼著作物の変容……………佐野文一郎

▼情報化社会についての若干の覚書……………阿部浩二

▼教育・マルチメディア・著作権……………北川善太郎

▼新たな著作物の利用形態への対応……………「ゆら

第17回全国高総文祭埼玉大会を振り返って……………後藤政雄

▼文化そして交流の場としてのかるた……………松木晴信

▼たぐさんの人に支えられて……………阿久津晴夫

▼愛媛大会の概要……………愛媛県実行委員会事務局

▼全国高総文祭優秀校東京公演の概要……………地域文化振興室

〈7月号〉選定保存技術の保存と伝承

▼文化財の保存技術の保護……………伝統文化課

▼選定保存技術の現状と課題……………「時絵筆製作」

▼原田三壽 / 「手漉和紙用具製作」宮崎謙一 / 「か

らむし生産・芋引き」尾形秀重 / 「琉球藍製造」

▼大城 學

▼選定保存技術保持者・保存団体一覧

〈8月号〉文化財としての学校施設

▼ゆとりと潤いのあるキャンパスの創造を目指して……………建造物課

▼甲良東小学校の保存をめぐって……………室谷誠一

▼旧福岡県立豊津中学校講堂「思水館」……………(財) 思水館

……………(財) 思水館

▼岩手大学農学部旧本館保存活用への取組み……………猿橋春夫

……………猿橋春夫

ぎのなかの著作権 / 合庭 傳 / 「手探りの放送番組活用」射場俊郎 / 「どんな未来を創ろうか」丹野 章 / 「著作物としてのマルチメディアソフト」中島誠一 / 「標準化と知的所有権」水野 幸男

▼著作権審議会等における検討状況……………著作権課

〈3月号〉有形民俗文化財の保存と活用

座談会▼民具をどう現代生活に伝えるか……………石

原義剛 / 鎌田久子 / 向山勝貞 / 真島俊一

▼上江洲 均

▼浜小屋が消えていく……………福田 進

▼上州小正月ツクリモノ収集のころ……………阪本英一

都道府県のページ

〈1〉存じてすか? こんな文化財

松山城、赤糸威鐘ほか(愛媛県)……………4月号

銅造如来坐像、東山手・南山手地区(長崎県)……………5月号

中尊寺金色堂、遮光器土偶ほか(岩手県)……………6月号

善光寺本堂、尖石石器時代遺跡(長野県)……………7月号

箕谷古墳群、大杉のザンザコ踊(兵庫県)……………8月号

栗林公園、金銅錫杖頭(香川県)……………9月号

指宿橋牟礼川遺物包含地(鹿児島県)……………10月号

伊奈町の「綱火」、鹿島神社「直刀」(茨城県)……………12月号

〈9月号〉文化政策推進会議報告

巻頭言▼21世紀の文化政策……………坂本朝一

― 今後の文化政策のプレクスター……………

― 後藤政雄 / 倉橋 健 / 高階秀爾

▼芸術創造支援・地域文化振興・文化財修復協力の取組み……………「企業メセナ協議会の取組み」

▼岩瀬慶孝 / 「文化による地域づくり・人づくり」

▼長野孝治 / 「シリア、アイン・ゲラ神殿遺跡

石彫レリーフの保存修復協力事業」西浦忠輝

資料▼文化政策推進会議報告の概要

〈10月号〉舞台の裏方―舞台技術とは何か―

巻頭エッセイ▼舞台技術のさまざまな顔……………立木定彦

座談会▼寝ているホンを立ち上げる……………朝倉

撰 / 辻 亨二 / 吉井澄雄 / 鷺見高志

▼消えていく舞台……………串田和美

▼舞台の裏方を育てるピッコロ舞台技術学校……………荻野良明

〈11月号〉地域社会と文化財

― 活用 の将来的展望

巻頭言▼これからの史跡等の保護と活用……………坪井清足

― 後藤宗昭 / 櫻木左久雄 / 増淵 徹

― 越前朝倉氏

のふるさと(福井県) 岩田 隆 / 「世界遺産

の村」をめざして(平・上平村) 岸本雅敏 / 「東

北律令の里(酒田市) 小野 忍 / 「コウノトリ

火炎型土器ほか、旧笹川家住宅(新潟県)

長保寺本堂ほか、徳川家墓所(和歌山県)

加茂の大クス、祖谷のかずら橋、

協町南町地区(徳島県)……………3月号

〈一度は行きたい博物館・美術館〉

フェルケル博物館(静岡県)……………4月号

鹿児島県立博物館(鹿児島県)……………5月号

広島県立歴史博物館(広島県)……………6月号

日本民家集落博物館(大阪府)……………7月号

日光自然博物館(栃木県)……………8月号

國學院大学考古資料館……………9月号

唐沢博物館(東京都)……………10月号

河北町紅花資料館(山形県)……………11月号

伊達市開拓記念館(北海道)……………12月号

みくに龍翔館(福井県)……………1月号

広島市現代美術館(広島県)……………2月号

木造町縄文住居展示資料館(青森県)……………3月号

法人紹介(文化に息吹を)

(社) 私的録音補償金管理協会……………6月号

(財) 日本文化藝術財団……………7月号

(財) 日本音楽財団……………9月号

(財) ビクター伝統文化振興財団……………10月号

(財) 道達協会……………11月号

(社) 日本バレエ協会……………12月号

(社) 日本料理文化振興協会……………1月号

(社) コンピュータソフトウェア著作権協会

3月号

人間国宝を訪ねて

- 志村ふくみ(細織).....6月号
- 七世竹本住大夫(文楽太夫).....8月号
- 齋藤 明(鎗金).....9月号
- 吉村雄輝(上方舞).....10月号
- 松井康成(練上手).....12月号
- 山口五郎(尺八).....3月号

ちよつと一息 文化の香りをあなたに

- 「女性の映画100年」松本侑子.....5月号
- 「落書きと歴史」石澤良昭.....6月号
- 「北のつづれおり史学」高橋富雄.....10月号
- 「幕末日本の宝の山」芳賀 徹.....11月号
- 「台所俳句と女流俳人」黛まどか.....12月号
- 「文化の経済的価値と産業の「空洞化」」池上 惇.....1月号
- 「日本文化と茶の湯」千 宗室.....2月号

著作権法利用講座

- 著作者人格権.....4月号
- 著作物を利用するには.....5月号
- 「日本複写権センター」の役割.....6月号
- 登録制度について.....7月号
- 仲介業務団体.....8月号

メディア問題に関する著作権連絡協議会の設立／著作権審議会第一小委員会専門部会の設置／著作権審議会権利の集中管理小委員会の設置

〈11月号〉

コンピュータ・プログラムの管理に関する調査研究協力者会議の開催／平成5年度(第28回)現代美術選抜展／「白川郷・五箇山の合掌造り集落」を世界文化遺産に推薦／近代の文化遺産の保存と活用に関する調査研究／「歩き・み・ふれる歴史の道」のシンボルマーク募集／第41回日本伝統工芸展開催される

〈12月号〉

海外展「桃山―日本美術の黄金時代―1573〜1615」の概要／文化摩擦の防止狙い『日本語教育Q&A』を刊行／行政手続法が施行／大江健三郎氏がノーベル文学賞を受賞／平成6年秋の褒章受章者決まる／平成6年秋の勲章受章者決まる／平成6年度地域文化功労者表彰式行わる／平成6年度文化庁長官表彰決定

〈1月号〉

平成6年度文化勲章受章者 文化功労者決定／平成6年度文化振興会議の概要／平成6年度国立博物館・美術館地方巡回展／スペインでの海外展を遠山文化庁長官が視察／文化財保護国際シンポジウム'94開催される／第41回文化財防火デー／重要文化財の新指定(有形民俗文化財関係)

〈2月号〉

音楽文化振興法の概要／パソコン通信ネットワーク地域文化フォーラムの開設／平成6年度(第49回)芸術祭賞決まる／平成7年度著作権セミナー

著作者等に対する救済制度.....9月号

利用の仕方(2)―制限規程―.....10月号

私的録音録画補償金制度.....11月号

著作権に関する講習会.....12月号

著作権の保護期間.....1月号

著作隣接権制度.....2月号

著作権審議会.....3月号

文化庁施策 Q&A

- Q/昔の町並みとして文化財に指定されると現人が任んじていても建物の改造や修理ができなくなるのでしょうか?.....4月号
- Q/全国高等学校総合文化祭における国際交流はどのような目的で行われているのでしょうか?.....6月号
- Q/文化庁は外国人に対する日本語教育施策としてどのようなことをしていますか?.....12月号

ACANA NEWS

- 〈4月号〉
- フランス政府研修員が文化庁等で研修／重要文化財の新指定・選定(建造物)
- 〈5月号〉
- 重要文化財の新指定(美術工芸品関係)／日本芸術院賞受賞者決まる／平成5年度芸術選奨決まる／平成5年度芸術作品賞決まる／平成5年度文化庁優秀映画作品賞決まる／平成5年度舞台芸術

の開催／「世界文化遺産奈良コンファレンス」の開催／重要文化財の新指定(無形民俗文化財関係)

〈6月号〉

「中国を訪問して」遠山敦子／「歩き・み・ふれる歴史の道」のシンボルマーク決定／重要文化財の新指定・選定(建造物)

イベント案内

- 〈4月号〉「聖なるかたち」国立西洋美術館／「モードのジャポニスム」京都国立近代美術館／「国宝法隆寺展」東京国立博物館／「王朝の美」京都国立博物館／「第29回人間国宝新作展」松坂屋上野店ほか2カ所／「第31回日本伝統工芸染織展」第24回伝統工芸日本金工展」第6回伝統工芸木竹展」第10回伝統工芸第七部会展「三越本店ほか5カ所
- 〈5月号〉「雲慶・快慶とその弟子たち」奈良国立博物館
- 〈6月号〉「インドの仏像とヒンドゥーの神々」京都国立博物館
- 〈9月号〉「第41回日本伝統工芸展」三越本店ほか全国9カ所／「一八七四年―パリ」(第1回印象派展)とその時代」国立西洋美術館／「日本の美―伝統と近代―」京都国立近代美術館／「工藤哲巳回顧展」国立国際美術館
- 〈10月号〉「写実の系譜IV」絵画の成熟」東京国立近代美術館・京都国立近代美術館／「素材の領分」東京国立近代美術館工芸館／「中国の陶磁」東京国立博物館／「都の形象(すがた)」京都国立博物館／「正倉院展」奈良国立博物館

創作奨励賞決まる／平成6年度中学校芸術鑑賞教室公演日程決まる／平成6年度移動芸術祭・同巡回公演春季公演日程決まる

〈6月号〉

平成6年春の褒章受章者決まる／平成6年春の勲章受章者決まる／重要文化財の新指定(美術工芸品関係2)／芸術文化助成財団の助成活動

〈7月号〉

文化庁の組織改正について／文化政策推進会議が報告／京都国立博物館「土曜講座」千回記念講座開講／第50回日本芸術院授賞式を挙行／史跡名勝天然記念物の新指定／選定保存技術の新規選定・認定及び追加認定／平成6年度子ども・青少年芸術劇場公演日程決まる／平成6年度移動芸術祭・同巡回公演秋季公演日程決まる

〈8月号〉

第9回国民文化祭・みえ94開催／平成5年度民間芸術等振興費補助金の交付状況／平成6年度(第49回)芸術祭の開催計画決定／コンピュータ・プログラムに係る著作権問題に関する調査研究協力者会議報告書／重要無形文化財の新指定・認定及び追加認定

〈9月号〉

平成6年度(第49回)文化庁芸術祭参加公演決定／第18回全国高等学校総合文化祭開催／重要文化財の新指定・選定(建造物)

〈10月号〉

就任あいさつ「文化行政の充実に向けて」遠山敦子／教育・文化週間文化財保護強調週間／映画芸術振興に関する調査研究協力者会議報告／マルチ

- 〈11月号〉「第44回全国民俗芸能大会」日本青年館ホール／「第12回伝統工芸人形展」松坂屋上野店／「角屋の美術」京都国立博物館／「上賀茂神社の絵図と文書」京都国立博物館／「飛鳥の1と飛鳥資料館
- 〈12月号〉「現代の彫漆」東京国立近代美術館工芸館／「クレイワーク展」国立国際美術館
- 〈1月号〉「宗教改革時代のドイツ木版画」国立西洋美術館／「若林奮展」東京国立近代美術館／「第12回日本伝統漆芸展」西武アート・フォーラム／「高台寺宝展」京都国立博物館
- 〈2月号〉「森口宏一展」国立国際美術館／「ピーター・ウォーコス展」京都国立近代美術館／「浮世絵とタピスリー」東京国立博物館
- 〈3月号〉「木の建築と都市」国立国際美術館

表紙写真

- 〈4月号〉北野敏美「A View-9213」
- 〈5月号〉嶋田善雄「軌跡-92B」
- 〈6月号〉第17回全国高等学校総合文化祭埼玉大会開会式
- 〈7月号〉北郷 悟「生命の河-Wind」
- 〈8月号〉斉藤典彦「Nachi」
- 〈9月号〉手塚雄二「落日」
- 〈10月号〉児玉靖枝「United」
- 〈11月号〉堀 研「United」
- 〈12月号〉古川仁史「MAP(COPY)4」No.41」
- 〈1月号〉瑞蔵寺本堂障壁画孔雀の間(横写)
- 〈2月号〉宮井里夏「United91-14」
- 〈3月号〉谷口真紀「United」

「文化庁月報」平成五年度総目次

【特集】

〈4月号〉平成5年度の文化施策の重点
文化庁に期待する／高階秀爾
平成5年度文化施策の概要と各課の施策

〈5月号〉「歴史の道」の保存と活用
座談会「歩き・み・ふれる歴史の道」
丸山雍成／上原 茂／山本新平／小林和子／服部英雄（司会）
皇太子さまと熊野古道

甦れ人間——歴史の道の保存と活用——／松野功
「歴史の道」鉄肥街道／時元省二

〈6月号〉アートマネージメントの現状と課題
アートマネージメントの意義と課題／伊藤裕夫
神戸文化ホール・自主事業の展開／妹尾美智子
東急文化村ザ・ミュージアムにおけるアートマネージメントの実際／中村隆夫
オペラにおけるアートマネージメント／小林常吉
大学とアートマネージメント教育／美山良夫
海外のアートマネージメント教育／林 容子
求めらるる新しいアートマネージメント
／吉田貴壽

創造と鑑賞を結ぶもの／高階秀爾

——その実務上の問題点—— 調査の概要とポイント
イント・保護の考え方／建造物課

近代化遺産の探し方——土木文化財／馬場俊介
桐生市の調査・産業遺産を中心に／秋原清史
「近代和風建築」研究の意義と方法／藤岡洋保

〈7月号〉新しい国語施策の展開
インタビュー「第20期国語審議会審議の方向」水谷 修（編集部まとめ）
第20期国語審議会開幕に当たって／坂本朝一
今後の国語政策の方向／野元菊雄
国際化社会における日本語の位置付け／西尾桂子
第20期国語審議会委員名簿ほか（資料）

〈3月号〉日本の文化財を世界遺産へ
インタビュー「世界遺産に登録されて」高田良信／戸谷松司（聞き手・田中 琢）
日本の世界遺産／記念物課
世界文化遺産の第一回登録を祝う／伊藤延男
世界自然遺産と天然記念物／花井正光
第17回世界遺産委員会に出席して／斎藤英俊

【都道府県のページ】

〈一度は行きたい博物館・美術館〉
石垣市立八重山博物館……………4月号
碧祥寺博物館（岩手県）……………5月号
紀伊風土記の丘……………7月号
山形美術館……………8月号
夢二郷土美術館（岡山県）……………9月号
埼玉県立さきたま資料館……………10月号

〈7月号〉文化財保護企画特別委員会審議と報告
未来のための現在／加藤秀俊
史跡蛙子山・作山古墳の整備／佐藤晃一
江戸東京四百年の歴史と文化を集めて／吉田孝之
長崎市の町並み保存への取り組み／柿森和年
桐生市の近代化遺産活用／松浦利隆
平城宮大極殿復原によせて／坪井清足
文化財保護企画特別委員会審議経過報告（要旨）

〈8月号〉地域文化振興と国民文化祭
インタビュー「これからの地方の役割」高橋克彦
（聞き手・高田都耶子）
縄文発信・未来発見——第8回国民文化祭の開催にあたって——／工藤 巖
地域文化と国民文化祭／田川亮三
国民文化祭で地元は何を得るか／田畑彦右衛門
文化を地域の活力に／中原祥皓
第8回国民文化祭について33の概要

〈9月号〉文化庁創設25周年・通巻300号記念号
文化庁25年
文化庁創設25周年に当たって／内田弘保
歴代長官が振り返る文化庁の歩み／安嶋 彌／犬丸 直／佐野文一郎／鈴木 勲／三浦朱門／大崎 仁／植木 浩／川村恒明
文化庁に期待すること／永井多恵子／桂 文珍／錦織 健

秋吉台科学博物館（山口県）……………11月号
石川県能登島ガラス美術館……………12月号
徳島県立博物館……………1月号
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館……………2月号
朝倉文夫記念館（大分県）……………3月号
〈ご存じですか？ こんな文化財〉
京都府（法界寺阿弥陀如来像、阿弥陀堂）……………4月号
栃木県（日光杉並木街道、足利学校跡）……………8月号
山梨県（富士山、大善寺本堂）……………9月号
鳥取県（大山のキャラボク純林、三仏寺奥院）……………10月号
大分県（岩戸寺宝塔、岡城跡）……………11月号
奈良県（平城宮跡、春日若宮おん祭の神事芸能）……………12月号

北海道「札幌」「時計台」、五稜郭跡……………1月号
千葉県（加賀利貝塚、伊能忠敬遺書並遺品）……………2月号
富山県（魚津埋没林、銅造男神立像）……………3月号

【法人紹介】文化に息吹を！

（財）企業メセナ協議会……………4月号
（財）国際日本語普及協会……………5月号
日本複写権センター……………6月号
（財）ボラ伝文化振興財団……………7月号
（財）元興寺文化財研究所……………8月号
（財）日本音楽著作権協会……………9月号
（財）日本語教育学会……………10月号
（財）文化財建造物保存技術協会……………11月号
（財）日本近代文学館……………12月号
（財）日本コントラクトブリッジ連盟……………1月号

文化庁25年の歩み（年表）

〈10月号〉わが国の現代美術を考える
座談会「現代美術の現状と未来」土屋公雄／藤幡正樹／安田 侃／建昌 哲（司会）
現代美術と美術館活動／三木多聞
現代美術の新しい動向／木村重信
美術家の育成と美術館への支援・助成／大島清次

〈11月号〉世界の文化財の保存修復協力
文化財の保存修復の国際協力／文化財保護部
ワシントン・フリーア美術館にある日本絵画を修理する／増田勝彦
中国敦煌莫高窟壁画保存のための協力／三浦定俊
ネパール仏教僧院イ・パハ・パヒ修復事情
／渡辺勝彦
インドネシア・トラジャ族伝統的家屋の修復
／西條孝之

〈12月号〉古文書・歴史資料の再発見
国庫補助事業調査「古文書調査」「歴史資料調査」二十年をふりかえって／美術工芸課
悪戦苦闘の二十年／宮本忠雄
沖縄県における古文書調査、歴史資料調査の二十年／園原 謙

〈1月号〉文化財新時代——近代の建造物を考える
身近にある文化財——「守る」から「活かす」へ——近代化遺産（建造物等）総合調査——その実務上の問題点——近代和風建築総合調査

（財）文化財保護振興財団……………2月号
（財）現代演劇協会……………3月号

「ちよつと一息」文化の香りをあなたに！

「文化」が危なかった頃／加藤芳郎……………4月号
不滅の宝——私的的文化論——市川龜治郎……………5月号
歌え歌え間の中で歌え／森下洋子……………6月号
文化の兵隊サン／岩城宏之……………8月号
天霊地氣／河北倫明……………10月号
伝統の中に生きる事／野村武司……………2月号

【著作権法利用講座】

①著作権法の目的……………4月号
②著作物……………5月号
③プログラムの著作物(1)……………6月号
④プログラムの著作物(2)……………7月号
⑤編集著作物及びデータベースの著作物……………8月号
⑥マルチメディア・ソフトの著作物とは……………9月号

⑦応用美術と著作権法……………10月号
⑧肖像権……………11月号
⑨キャラクターと商品化権……………12月号
⑩職務上作成された著作物の著作者……………1月号
⑪コンピュータ・プログラムの法人著作……………2月号
⑫著作権の発生及び享有……………3月号

【文化財保護法発掘講座】

①文化財の意義……………4月号

- ②文化財保護法の制定と整備……………5月号
- ③有形文化財―建造物……………6月号
- ④有形文化財―美術工芸品……………7月号
- ⑤無形文化財……………8月号
- ⑥民俗文化財―有形民俗文化財……………9月号
- ⑦民俗文化財―無形民俗文化財……………10月号
- ⑧史跡・名勝……………11月号
- ⑨天然記念物……………12月号
- ⑩伝統的建造物群……………1月号
- ⑪文化財の保存技術―選定保存技術……………2月号
- ⑫埋蔵文化財……………3月号

【文化庁施策Q&A】

- Q 文化庁は芸術・文化のためにどんなことをしているのですか？……………4月号
- Q 「世界遺産条約」とはどのようなことを定めたのですか？ 我が国ではどのようなものが認定されるのですか？……………5月号

- Q アートマネージメントとは何ですか？なぜアートマネージメントが注目されるようになったのですか？ 文化庁のアートマネージメント関係の施策を教えてください……………6月号
- Q 日本の文化財はどのように保護されているのですか？……………7月号
- Q 海外で芸術について研修したいのですが、そうした制度はあるのですか？……………7月号
- Q 芸術活動に対する資金面での支援にはどのようなものがありますか。また個人……………7月号

- Q 日本文化財はどのように保護されているのですか？……………7月号
- Q 海外で芸術について研修したいのですが、そうした制度はあるのですか？……………7月号
- Q 芸術活動に対する資金面での支援にはどのようなものがありますか。また個人……………7月号

の芸術家の展示活動を対象としたものもありますか？

Q 文化庁には優れた芸術家を顕彰する制度としてどのようなものがありますか？

Q 地域に伝わる民俗芸能が次の世代に継承されていくために、文化庁はどのようなことをしていますか？……………10月号

Q 親から遺産として相続した絵画が重要文化財に指定されていますが、事情により売却したいと思うのですが、どのような手続きが必要でしょうか？……………12月号

Q 家を建てようとしたところ、古代の土器のようなものが出てきました。早く建てたいのですが、役場に届け出なければなりませんか？……………1月号

Q 文化庁は国語に関する施策としてどのようなことをしていますか？……………2月号

Q 文化庁は国語に関する施策としてどのようなことをしていますか？……………2月号

【ACADEMYS】

＜4月号＞平成5年度文化庁予算の概要（その2）／平成5年度文化庁行事予定

＜5月号＞海外展「禅―絵画・彫刻や墨蹟にみる瞑想する祖師たち」展報告／内田文化庁長官WIPPO事務局長と会談／平成4年度日本芸術院賞受賞者決まる／平成4年度芸術選奨決まる／平成4年度芸術作品賞決まる／平成4年度文化庁優秀映画作品賞決まる／平成4年度舞台創作奨励賞決まる／平成5年度中学校芸術鑑賞教室公演日程決まる／平成5年度移動芸術祭・巡回公演春季公演日程決まる

ノルウェー絵画」国立西洋美術館／「現代美術入門II―物体と観念」国立国際美術館／「国際文化交流シンポジウム'93」東京（有楽町 朝日ホール）／「宮城道雄生誕百年祭」全国9ヶ所

＜5月号＞「第28回人間国宝新作展」全国3ヶ所／「第30回日本伝統工芸染織展」全国6ヶ所／第23回伝統工芸日本金工展」全国2ヶ所／「第9回伝統工芸第七部会展」東京（三越本店）

＜6月号＞「ゴッギャンとポンニクヴァン派」京都国立近代美術館／「デュビュッフェ」初期の作品展」国立国際美術館

＜7月号＞「上海博物館展」東京国立博物館展」国立国際美術館

＜8月号＞「ソドムを去るロトとその家族―ルベンスと工房」国立西洋美術館

＜9月号＞「第40回日本伝統工芸展」全国10ヶ所／「第35回ブロッコ別民俗芸能大会」全国5ヶ所

＜10月号＞「ヴァチカンのルネサンス美術展」国立西洋美術館／「やまと絵―雅の系譜」東京国立博物館／「黄檗の美術―江戸時代の文化を変えたもの」京都国立博物館／「正倉院展」奈良国立博物館／「黒田清輝作品特別公開」東京国立文化財研究所黒田記念室

＜11月号＞「第43回全国民俗芸能大会―日本の神楽と御田風流」東京（日本青年館）／「特別展示―平城宮跡―藤原宮から平城宮へ」平城宮跡／「第11回伝統工芸人形展」東京（松坂屋上野店）／「日本の伝統美と技の世界―重要無形文化財保持団体秀作展」福岡（久留米岩田屋）

＜1月号＞「パインズコレクション」国立西洋美術館／「黒田アキ 廻廊IIメタモルフォーズ」東京

日程決まる

＜6月号＞平成5年春の褒章受賞者決まる／平成5年春の勲章受賞者決まる／内閣総理大臣招待芸術文化関係者との懇親のつどい／平成5年度芸術文化助成財団助成金贈呈式／勸第二国立劇場運営財団が発足／重要無形文化財の指定・認定／重要有形民俗文化財の指定並びに選定保存技術の選定・認定／史跡名勝天然記念物の新指定／重要文化財の新指定（美術工芸品関係1）

＜7月号＞平成5年度ことも、青少年芸術劇場公演日程決まる／平成5年度移動芸術祭・巡回公演秋季公演日程決まる／重要文化財の新指定（美術工芸品関係2）／重要文化財の新指定（建造物）

＜8月号＞東京サミット参加国首脳夫人、東京国立博物館を視察／平成5年（第48回）度芸術祭の開催計画決定／芸術祭祝典・芸術祭国際公演／平成4年度民間芸術等振興補助金の交付状況／第19期国語審議会の報告／文化財ギャラリーの設置／海外展「日本とヨーロッパ…一五四三―一九二九」展開催

＜9月号＞第48回文化庁芸術祭協賛公演・参加公演／第17回全国高等学校総合文化祭開催／東京国立博物館本館休館のお知らせ／文化財補助金交付要綱の改正等

＜10月号＞第17回全国高等学校総合文化祭報告／第48回文化庁芸術祭協賛公演・参加公演

＜11月号＞第35回教育・文化週間／第40回文化財保護強調週間／文化財愛護活動功労者及び団体の文化庁長官感謝状贈呈／「古都京都の文化財」を世界の文化遺産に推薦／第40回日本伝統工芸展

国立近代美術館・国立国際美術館／「現代の型染―くりかえすパターン」東京国立近代美術館工芸館／「三尾公三展―女のいる幻想空間」国立国際美術館／「第11回日本伝統工芸展」東京（西武アート・フォーラム）

＜2月号＞「山本丘人展」東京国立近代美術館／「メキシコ近代絵画の巨匠―ルフィーノ・タマヨ展」京都国立近代美術館／「近作展14―榎倉康二」国立国際美術館／「リチャード・セラ」ドローイングと版画」国立国際美術館

＜3月号＞「国宝法隆寺展」奈良国立博物館

【表紙写真】（ ）は文化庁の買上年度「春望」浅野 均（平成3年度）……………4月号

「農耕の民」福王寺 彦（平成3年度）……………5月号

「アルモニウムの部屋」鍋島正一（平成3年度）……………6月号

「何が残る」浜田真理（平成3年度）……………7月号

「Still Life on the Table #12」小枝繁昭（平成3年度）……………8月号

「娘たち」入江西一郎（平成2年度）……………9月号

「蘭の記憶」山口啓介（平成3年度）……………10月号

「羚羊」下川昭宣（平成3年度）……………11月号

「復活の宴」内田あぐり（平成4年度）……………12月号

「文武」岡村桂三郎（平成4年度）……………1月号

「ゆふぐれの果実」遠藤彰子（平成4年度）……………2月号

「緑の巨人」福田美蘭（平成4年度）……………3月号

- ＜4月号＞「大和古寺の仏たち」東京国立博物館／「鎌倉仏教」奈良国立博物館／「小川芋銭展」東京国立近代美術館／「近代の美術―所蔵作品による」京都国立近代美術館／「冬の国―ムンクと

- ＜4月号＞「大和古寺の仏たち」東京国立博物館／「鎌倉仏教」奈良国立博物館／「小川芋銭展」東京国立近代美術館／「近代の美術―所蔵作品による」京都国立近代美術館／「冬の国―ムンクと

- ＜4月号＞「大和古寺の仏たち」東京国立博物館／「鎌倉仏教」奈良国立博物館／「小川芋銭展」東京国立近代美術館／「近代の美術―所蔵作品による」京都国立近代美術館／「冬の国―ムンクと

平成四年度文化庁月報

総目次

特集

文化財愛護の地域活動

- わが町の文化財愛護活動—4月号
 文化財は心のふるさと……伝統文化課
 山形県大石田町……斎藤 弘
 群馬県吾妻町……富沢美昭
 千葉県木更津市……篠田芳夫
 神奈川県箱根町……伊藤 潤
 長野県栄村……萩原和弘
 静岡県浜松市……小川雅弘
 兵庫県揖保川町……柳生競子
 奈良県河合町……水田博三
 鳥取県……中林範明
 山口県防府市……水田耕作
 宮崎県北郷町……土持光司

芸術文化助成財団の現状と課題

- 座談会
 ……5月号
 〈芸術文化助成財団の現状と課題〉
 岡本光義
 片岡賢一郎
 片山正夫

- 立野晴夫
 渡部幸世
 渡辺通弘

地域文化の創造 ……6月号

- インタビュー
 〈文化創造を語る〉……日下公人
 「文化首都」とは……宇治日出二郎
 こしがや能楽まちづくり推進事業
 ……染谷益男
 アート・インタストリー……7月号
 インタビュー
 〈アート・インタストリーのいま〉
 岡田 茂
 乙骨 剛
 梶本尚靖

江戸時代の社寺建築 ……8月号

- 座談会
 〈江戸時代の社寺建築—近世社寺建築
 緊急調査の総括と今後の課題—〉
 大河直躬
 山岸常人
 戸成雅尚
 宮澤智士

滅びた近世の寺社に思う……高埜利彦
 岡山県の近世社寺建築……加原耕作
 沖繩の伝統的建造物調査をおわって
 ……福島駿介

伝統の地にみぎる創造の息吹をⅡ第
 7回国民文化祭・石川92開催Ⅱ…9月号
 伝統の地にみぎる創造の息吹を
 インタビュー
 〈国民文化祭を文化レベル向上の基礎
 に〉……石丸 寛
 〈国民文化祭は生活を楽しむ力〉
 ……福田繁雄

- 〈季節感のある国民文化祭に〉
 ……森 英恵
 第7回国民文化祭・石川92の概要
 ……第7回国民文化祭
 石川県実行委員会
 第6回国民文化祭らば'91を終えて
 ……中村 哲
 第8回国民文化祭いわて'93開催準備本
 格化……千葉英寛
 我が国音楽界の現状と課題 ……10月号
 〈これからの我が国の音楽界を考える〉
 東 敦子
 尾高忠明
 三善 晃
 最近の日本オーケストラ界に思うこと
 ……藤田由之
 オペラ界の現状を考える……佐川吉男
 わが国作曲界の現状と課題……武田明倫

特別インタビュー

〈東京国立博物館120年の歩み〉
 藤田國雄
 高階秀爾
 井内慶次郎

現代の国語 ……11月号
 座談会 〈現代の国語をめぐる諸問題〉
 ……菅野 謙
 寺島アキ子
 水谷 修
 菲澤弘志
 樺島忠夫
 野元菊雄

文化財保存技術の保存と伝承 ……12月号
 座談会
 〈文化財保存技術の保存と伝承〉
 ……南 邦男
 鈴木友也
 田中寿雄
 大滝幹夫
 文化財保存技術の伝承と保存によせて
 ……木内武男
 文化財保存技術の保護をめぐって
 ……植木行宣
 —京都府にみる現状と課題—
 ……植木行宣
 よみがえる八重山上布……大城将保

考古学は本言に進歩したか ……1月号
 座談会
 〈考古学は本言に進歩したか—日本考
 古学近年の成果—〉
 大塚初重
 高橋 徹

藤本 強

河原純之

中近世考古学近年の成果と課題

―都市遺跡の研究を中心として―

前川 要

「木の文化」の国の考古学…山田昌久

歴史資料の指定……………2月号

座談会

〈歴史資料の指定―その現状と将来―

小西四郎

平野邦雄

尾藤正英

村山定男

加藤 優

田良島 哲

近代の歴史資料……………3月号

現代社会と宗教……………3月号

宗教の社会的インパクト……………金井新一

宗教統計からみた我が国の宗教……………宗務課

宗教法人制度の概要……………宗務課

都道府県のページ

●特色ある博物館・美術館紹介

高宮歴史博物館……………4月号

ヴィジュアル感覚の遺跡博物館による

うこそ

佐賀県立九州陶磁文化館……………9月号

九州陶磁の情報センター

仙台市博物館……………11月号

真に活用される博物館をめざして

石川県輪島漆芸美術館……………12月号

うるしと出会う、漆をかたろう―漆

の里の漆の美術館―

群馬県立歴史博物館……………1月号

県民に親しまれ、愛される歴史博物

館をめざして

石鳥谷町立歴史民俗資料館……………2月号

男の花道を伝える南部杜氏の酒造用

具

●国民文化祭

第9回国民文化祭みえ94マスコットき

まるく愛称はミーム……………9月号

●全国高等学校総合文化祭

第16回全国高等学校総合文化祭日程決

まる……………6月号

文化庁だより

4月号

文化政策の新たな動向／平成4年度文

化庁行事予定一覧

5月号

平成3年度芸術選奨決まる／平成3年

度芸術作品賞決まる／平成3年度文化

庁優秀映画作品賞決まる／日本芸術院

賞受賞者決まる／平成3年度舞台芸術

創作奨励賞決まる／平成4年度移動芸

術祭・同巡回公演春季公演日程決ま

る／平成4年度中学校芸術鑑賞教室公

演日程決まる／文化庁買上優秀美術作

品／重要無形民俗文化財の新指定及び

選択／近代和風建築総合調査について

6月号

平成4年春の褒章受賞者決まる／平成

4年春の勲章受賞者決まる／カンボジ

アのアンコール遺跡調査報告／平成4

年度文化庁派遣遺跡調査在外研修員を

決定／平成4年度芸術インターンシッ

プ研修員を決定／重要無形文化財の新

指定・認定及び追加認定／重要文化財

の新指定(美術工芸品関係その1)／重要

文化財の新指定(建造物)

7月号

国立美術館所蔵内外美術名品展／平成

4年度こども・青少年芸術劇場公演日

程決まる／平成4年度移動芸術祭・同

巡回公演秋季公演日程決まる／全国

国宝重要文化財所有者連盟の法人化／

史跡名勝天然記念物の新指定／重要文

化財の新指定(美術工芸品関係その2)

8月号

「現代の国語をめぐる語問題につい

て」国語審議会の中間的な審議経過報

告／平成4年度(第47回)芸術祭の開

催計画決定／平成4年度芸術祭祝典／

平成4年度芸術祭国際公演第16回日本

民謡まつり／平成3年度民間芸術等振

興費補助金の交付状況について／文化

庁創作作品募集

9月号

文化政策推進会議報告／第39回日本伝

統工芸展

10月号

地域伝統芸能等を活用した行事の実施

による観光及び特定地域商工業の振興

に関する法律について／世界遺産条約

について／文化財保護企画特別委員会

の設置

11月号

文化庁の平成5年度概算要求／日本の

世界遺産について／第39回日本伝統工

芸展／平成4年度(第26回)現代美術

選抜展／第39回文化財保護強調週間／

第34回教育・文化週間

12月号

平成4年度文化勲章受賞者・文化功

労者決定／平成4年度秋の褒章受賞者決

まる／平成4年度秋の勲章受賞者決ま

る／平成4年度地域文化功労者表彰式

行わる／海外展「古代の日本(Ancient

Japan)」展報告

1月号

第二国立劇場(仮称)起工式を挙行／

文化財防火デー(第39回)／文化庁企

画・提供テレビ特別番組のお知らせ／

平成4年度文化庁長官表彰決定

2月号

日本芸術院新会員の紹介／平成4年度

(第47回)芸術祭賞決まる／著作権法

の一部を改正する法律について／「文

化庁月報」改訂のお知らせ

3月号

重要文化財の新指定(建造物)／重要文

化財の新指定(史跡名勝天然記念物)／

重要文化財の新指定(美術工芸品関

係)／第39回文化財防火デー内田文化

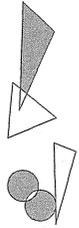
庁長官兵庫・姫路城防火訓練を視察／

平成5年度文化庁予算案の概要／平成

4年度文化庁月報総目次／「文化庁月

報」改訂のお知らせ

平成二年度文化庁月報 総目次



特集

新たな文化の発展をめざして—4月号
90年代芸術文化振興の課題 (てい談)
高階秀爾
鈴木忠志
遠山敦子

文化政策の新たな動向
—平成2年度文化庁の新施策—
文化政策国際会議 —5月号
—概要報告—
美術館 —6月号
美術館の現状と将来 (てい談)
嘉門安雄
本間正義
糟谷正彦

ヨーロッパの国立美術館事情
大谷利治
7月号
芸術文化振興基金の創設にあたって
(巻頭言) 植木 浩
(座談会) 西尾信一
三角哲生
太刀川瑠璃子
遠山敦子

芸術文化振興基金の概要
文化庁総務課
芸術文化振興基金助成事業の概要

日本芸術文化振興会基金部
芸術文化振興基金発足記念パーティ
—の開催—
8月号
—国立博物館・国立文化研究所の素顔—
いま博物館について思うこと
田辺三郎助

国立博物館・国立文化研究所案内
東京国立博物館/京都国立博物館/奈良国立博物館/東京国立文化財研究所/奈良国立文化財研究所
—所—
国立美術館連合 長谷川栄
—フランス美術館運営の秘策と組織—
国立文化財研究所短信
燃えさかれ 文化の火 —9月号
—第5回国民文化祭・愛媛90—
架けよう!文化の橋・交流の橋
—第5回国民文化祭の開催にあたって—
伊賀貞雪
国民文化祭・愛媛90開催に向けて
三浦朱門
後藤康男
土居裕子
古川 和
倉橋 健
国民文化祭によせて
藤井 香
国民文化祭さいたま89に
参加して
藤井 香
埼玉県選抜舞踊団タイ派遣に参加して

資料館 —10月号
宇布国東文化の研究と公開
名古屋科学館
11月号
「生命館」を新設し、総合科学館へ
埼玉県立民俗文化センター —12月号
伝統的な「わさび」の保存をめざして
富山県立近代美術館
1月号
21世紀を志向する美術館
北海道立近代美術館
3月号
地域のニーズに応える
「行動する美術館」
*特色ある文化活動
熊本県立劇場 —5月号
岩戸神楽三十三座
岡山県津山市教育委員会 —8月号
音楽都市づくりに向けて
—第2回津山国際総合音楽祭—
*国民文化祭
第5回国民文化祭・愛媛90公募案内
5月号
第6回国民文化祭ちば'91
マスコットマークの愛称決まる
—愛称は「なみちゃん」—
6月号
第7回国民文化祭・石川'92
基本構想まとまる
6月号
第10回国民文化祭「栃木県」に内定
8月号
第8回国民文化祭いわて'93「基本構
想」まとまる
8月号
架けよう!文化の橋・交流の橋
—第5回国民文化祭・愛媛90を開催—
2月号

*全国高等学校総合文化祭
全国高等学校総合文化祭優秀校
東京公演のお知らせ —7月号
はばたけ 創造の翼 いま 山梨の空に

高野尚美
第5回国民文化祭・愛媛90の概要
10月号
第5回国民文化祭ポスター
—演劇1創作劇展望—
劇作随談
—劇界フェニエ、そして今おもうこと—
(座談会) 木庭久美子
森 治美
藤木安幸
松田章一
矢代静一
三島由紀夫「近代能楽集」の位置
岩波 剛

文化財保存の国際協力 —11月号
—期待される日本の役割—
ネパール仏教僧院の修復
—国際協力も現地流で—
(インタビュー) 日本工業大学教
授 渡辺勝彦氏に聞く
文化財保存のための国際協力のあり
かた 石澤良昭
—東洋アゾ四大遺跡の事例と経験から—
保存科学における国際協力 馬淵久夫
ラオスで遺跡を掘る 上野邦一
伝統工芸の保存と伝承 —12月号
—(インタビュー) ㈱日本工芸会理
事長 安嶋彌氏に聞く
文化財保護と伝統工芸 深見吉之助
手漉和紙の伝統的な技術 和田邦平
「日本伝統工芸展」今昔 南 邦男
海外における日本美術
(インタビュー) 東京大学教授 辻
惟雄氏に聞く
ヨーロッパに所在する日本美術品の

第14回全国高等学校総合文化祭
—11月号
第15回全国高等学校総合文化祭 (香
川大会) 開催概要及び推薦要領決
まる —12月号
発見国立劇場の夏 —1月号
第1回全国高等学校総合文化祭
優秀校東京公演
国立劇場での高校生 内木文英
1月号

文化庁だより
〈4月号〉重要文化財(建造物)の新
指定/国語審議会(外来語)の表記(案)
(外来語表記委員会試案)を公表/平
成2年度文化庁行事予定一覧
〈5月号〉芸術文化振興基金の創設/
平成元年度文化庁優秀映画・ことも向
けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作
品決定/平成元年度芸術選奨決定
日本芸術院賞受賞者決まる/史跡の新
指定/重要無形文化財の指定・認定/
平成2年度文化庁巡回公演案内(2)/移
動芸術祭春季公演計画
〈6月号〉平成元年度芸術作品賞決ま
る/平成元年度舞台芸術創作奨励賞決
まる/平成2年春の褒章受賞者決ま
る/平成2年春の派遣受賞者決まる
平成2年度文化庁派遣芸術家在外研修
員を決定/平成2年度ことも芸術劇場
公演について/平成2年度青少年芸術
劇場公演について/国宝・重要文化財
(美術工芸品)の新指定/平成2年度
文化庁巡回公演案内(3)/文化庁買上優
秀美術作品

小林 忠
鈴木廣之
—アメリカの美術館と大学—
文化庁・ポストン美術館主催
「王朝貴族の美術」展報告
渡辺明義・松島 健
2月号
日本の名勝 (てい談)
名勝の保存と新しい時代の活用
—若干の検討課題—
龍居竹之介
加藤允彦
3月号
企業メセナと文化支援
(インタビュー) 企業メセナ協議
会会長 鈴木治雄氏に聞く
智慧のある、息の長い活動を
芳賀 徹
民間企業等による芸術文化支援と
文化庁の施策
文化庁総務課・文化普及課・芸術課

都道府県のページ
*我が県の文化行政
福岡県 —4月号
創設された二つの基金制度
徳島県 —5月号
健康文化果徳島の創造をめざして
京都府 —6月号
歴史と伝統を生かした
宮崎県 —7月号
文化活動の拠点に

〈7月号〉平成2年度文化庁巡回公演
案内(4)/平成元年度民間芸術等振興費
補助金の交付状況について/文化庁舞
台芸術創作作品募集
〈8月号〉平成2年度芸術文化振興基
金助成活動の募集について/平成2年
度(第45回)芸術祭の開催計画決定/
優秀映画作品賞の創設について/平成
2年度税制改正・芸術に関する顕著な
貢献を表彰する特定の賞金に対する所
得税の非課税措置の創設
〈9月号〉優秀映画鑑賞推進事業の実
施について/平成2年度芸術祭祝典・
雅楽の現在/武満徹・もうひとつの世
界/平成2年度芸術祭国際公演第14
回日本民謡まつり・アジア・太平洋
うたとおどりの祭典
〈10月号〉文化庁の平成3年度概算要
求まとまる/重要文化財(建造物)の
指定
〈11月号〉文化財保護強調週間/第32
回教育・文化週間
〈12月号〉平成2年度文化勲章受賞者
文化功労者決定/平成2年度秋の褒章
受賞者決まる/平成2年度秋の勲章受
賞者決まる/平成2年度地域文化功労
者表彰式行わる
〈1月号〉文化財防火デー(第37回)
〈2月号〉文化振興会議開催される—
地域文化振興の新しい指針を求めて—
/日本芸術院新会員の紹介/平成2
年度(第45回)芸術祭賞決まる/史跡
の新指定
〈3月号〉重要無形民俗文化財の指定
等について/平成3年度文化庁予算案
の概要/平成2年度文化庁月報総目
次/国立劇場研修生募集

「総合文化公園」を
8月号
山口県
地域性豊かな文化の創造を
北海道
個性豊かな地域文化の
創造をめざして
山形県
郷土に根ざした
文化の創造を旨として
岐阜県
文化の夢おこし・夢育て
和歌山県
文化財の保護・活用と
地域文化の高揚
鳥根県
「古代出雲文化」の再生と
地域文化の振興
奈良県
国際文化観光・
平和県をめざして
東京都
うるおいやすらぎのあるまち
東京をめざす文化行政
*我が市の誇る文化行政
北九州市
文化の薫るまちづくりをめざして
*特色ある博物館・美術館紹介
浦添市美術館 —4月号
琉球王朝文化の粋!!
琉球漆器の美術館 —7月号
浮世絵・太田記念美術館
フアンションの街・原宿で
江戸文化の華にふれる
大分県立宇佐風土記の歴史民俗

資料館 —10月号
宇布国東文化の研究と公開
名古屋科学館
11月号
「生命館」を新設し、総合科学館へ
埼玉県立民俗文化センター —12月号
伝統的な「わさび」の保存をめざして
富山県立近代美術館
1月号
21世紀を志向する美術館
北海道立近代美術館
3月号
地域のニーズに応える
「行動する美術館」
*特色ある文化活動
熊本県立劇場 —5月号
岩戸神楽三十三座
岡山県津山市教育委員会 —8月号
音楽都市づくりに向けて
—第2回津山国際総合音楽祭—
*国民文化祭
第5回国民文化祭・愛媛90公募案内
5月号
第6回国民文化祭ちば'91
マスコットマークの愛称決まる
—愛称は「なみちゃん」—
6月号
第7回国民文化祭・石川'92
基本構想まとまる
6月号
第10回国民文化祭「栃木県」に内定
8月号
第8回国民文化祭いわて'93「基本構
想」まとまる
8月号
架けよう!文化の橋・交流の橋
—第5回国民文化祭・愛媛90を開催—
2月号

文化庁だより
〈4月号〉重要文化財(建造物)の新
指定/国語審議会(外来語)の表記(案)
(外来語表記委員会試案)を公表/平
成2年度文化庁行事予定一覧
〈5月号〉芸術文化振興基金の創設/
平成元年度文化庁優秀映画・ことも向
けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作
品決定/平成元年度芸術選奨決定
日本芸術院賞受賞者決まる/史跡の新
指定/重要無形文化財の指定・認定/
平成2年度文化庁巡回公演案内(2)/移
動芸術祭春季公演計画
〈6月号〉平成元年度芸術作品賞決ま
る/平成元年度舞台芸術創作奨励賞決
まる/平成2年春の褒章受賞者決ま
る/平成2年春の派遣受賞者決まる
平成2年度文化庁派遣芸術家在外研修
員を決定/平成2年度ことも芸術劇場
公演について/平成2年度青少年芸術
劇場公演について/国宝・重要文化財
(美術工芸品)の新指定/平成2年度
文化庁巡回公演案内(3)/文化庁買上優
秀美術作品

文化庁だより
〈4月号〉重要文化財(建造物)の新
指定/国語審議会(外来語)の表記(案)
(外来語表記委員会試案)を公表/平
成2年度文化庁行事予定一覧
〈5月号〉芸術文化振興基金の創設/
平成元年度文化庁優秀映画・ことも向
けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作
品決定/平成元年度芸術選奨決定
日本芸術院賞受賞者決まる/史跡の新
指定/重要無形文化財の指定・認定/
平成2年度文化庁巡回公演案内(2)/移
動芸術祭春季公演計画
〈6月号〉平成元年度芸術作品賞決ま
る/平成元年度舞台芸術創作奨励賞決
まる/平成2年春の褒章受賞者決ま
る/平成2年春の派遣受賞者決まる
平成2年度文化庁派遣芸術家在外研修
員を決定/平成2年度ことも芸術劇場
公演について/平成2年度青少年芸術
劇場公演について/国宝・重要文化財
(美術工芸品)の新指定/平成2年度
文化庁巡回公演案内(3)/文化庁買上優
秀美術作品

平成元年度文化庁月報 総目次

特集

文化の振興
文化振興政策の新たな展開を求めて
4月号
森下洋子
植木浩

文化行政の新たな動向
平成元年度文化庁の新施策
5月号
田村祥蔵
渡部祐資
山本信吉
廣井雄一
渡邊明義

美術展と国際交流
「大名美術展」を終わって
国際交流展の周辺
6月号
郡 愛子
遠山一行
星出 豊
吉武泰水
田原昭之
小泉 博
牧阿佐美
吉村 融

第二国立劇場(仮称)の設立に向けて
第二国立劇場
7月号
沖田岑夫
内木文英

夢で終わらせたくない夢
第二国立劇場が果たす役割
第二国立劇場に望む
「国立劇場法の一部を改正する法律」
について
文化庁文化普及課
7月号
青少年と文化活動
高校生の演劇活動
— 全国高等学校総合

文化祭を通して—
(座談会) 佐野由恵
田原昭之

青少年文化としてのコミック
遊びの中の文化
世界の日本人となるためには
8月号
石ノ森章太郎
見城美枝子

企業と芸術文化
企業と芸術文化
(対談) 植木浩
福原義春

企業はふだん着の文化会館
文化事業における国と産業界との
協力
文化庁文化普及課
9月号
加藤陸奥雄
濱田隆士
花井正光
堀田 満

天然記念物
— 日本の自然の語り部—
天然記念物を語る
— その未来を求めて—
(対談) 花井正光
堀田 満

植物の天然記念物
— 日本列島の多様な植物の
保護のためには—
地質時代の気候からみた現在
増田富士雄
国民文化祭と地域文化の振興—10月号
いま、新しく生きる
— 第4回国民文化祭の
開催にあたって—
伊藤政子
沼田曜一

第四回国民文化祭さいたま
89をめぐって

(対談)

「児童文化の会」から、こんにちは
国際化の進展と日本語教育—11月号
水谷 修
ステファン・カイザー
西尾 珪子
レー・バン・クイ
河上 恭雄

日本語の国際化とその問題点
野元菊雄
金田一春彦
方法の改善
— 文化庁国語課の施策—
近代建築の生きた保存
12月号
稲垣 榮三
渡辺 定夫
石田繁之介
藤岡洋保

残すことはつくること
— 歴史的建造物の保存と活用—
近代建築の再生
— 建築家としての実践について—
倉敷アイビースクエアの場
活用
浦辺鎮太郎
北沢 猛

近代建築を魅力あるまちづくりに
活用
1月号
花柳寿南海
西田 堯
志田 房子
根木 昭

多彩なる舞踊の動向
舞踊界の現実を考える
戸部 銀作
西形 節子

舞踊の国際交流
— 日米舞台芸術交流事業から—
あらためて小泉文夫先生の
偉大さをおもう
舞踊公演制作現場から
古谷忠弘
2月号
伊藤正己
大淵雄二
夏目 裕
寺島アキ子
松本伸二
山下 邦夫
工藤智規

舞踊の国際交流

知的所有権についての最近の動向
— 著作権を中心として—
阿部浩二
3月号
櫻井徳太郎
田辺 悟
植松 明石
天野 武
大島建彦
嶋田忠一

民俗文化財の保護
(座談会)
阿部浩二
3月号
櫻井徳太郎
田辺 悟
植松 明石
天野 武
大島建彦
嶋田忠一

民俗芸能の伝承
民俗文化財の保護に想う
阿部浩二
3月号
櫻井徳太郎
田辺 悟
植松 明石
天野 武
大島建彦
嶋田忠一

都道府県のページ
*我が県の文化行政
千葉県
4月号
世界に開かれた文化県づくり
新潟県
5月号
県の重点施策に「文化の振興」
秋田県
6月号
特色ある文化施設づくり
— オルガンの美しく響く音楽ホール—
山梨県
7月号
香り高い県民文化の創造を

舞踊の国際交流
— 日米舞台芸術交流事業から—
あらためて小泉文夫先生の
偉大さをおもう
舞踊公演制作現場から
古谷忠弘
2月号
伊藤正己
大淵雄二
夏目 裕
寺島アキ子
松本伸二
山下 邦夫
工藤智規

めぐりて

大阪府 8月号

文化首都大阪の実現をめざして

—大阪文化振興ビジョンを策定—

大分県 9月号

新時代のキーワードを求めて

熊本県 10月号

魅力ある田園文化圏の創造

広島県 11月号

「質」の文化行政

愛知県 12月号

世界に開かれた

魅力ある愛知をめざして

沖縄県 1月号

平和で明るい活力ある

沖縄県の表現をめざして

佐賀県 2月号

歴史を生かした文化づくり

三重県 3月号

文化のなぜおこし

—村—文化運動—

*特色ある文化活動

オーケストラ・アンサンブル金沢

7月号

オーケストラ・アンサンブル金沢

9月号

黒石児童劇団

耕す文化の創造を

*特色ある博物館・美術館紹介

川崎市市民ミュージアム 4月号

見て(See)・学び(Learn)・研究する

(Think) 新しいタイプのミュージアム

名古屋美術館 8月号

*見る 学ぶ 憩う。

フアッシュナブルな新しい感覚

彦根城博物館 11月号

織りなす「動」と「静」

のミュージアム

千葉県立中央博物館 1月号

房総の自然誌を生かす博物館

岐阜県美術館 3月号

県民に親しまれる開かれた美術館

*国民文化祭

第5回国民文化祭・愛媛90

事業別実施計画決まる 6月号

第5回国民文化祭・愛媛90

事業別実施計画決まる(2) 7月号

第4回国民文化祭さいたま89の創作

テーマ曲決まる 8月号

第5回国民文化祭・愛媛90マスコット

マークの愛称決まる 愛称は「み

かちゃん」 8月号

第5回国民文化祭・愛媛90の賛歌決

定される「風のシンフォニー(あすの

予感が聴こえる)」 8月号

第4回国民文化祭さいたま89プレイ

ベント情報 9月号

第4回国民文化祭さいたま89の概要

10月号

第4回国民文化祭さいたま89

いま、新しく生きる

閉幕— 2月号

私に名前をつけて下さい!! 「第6

回国民文化祭ちば91」マスコット

マーク愛称募集 2月号

*全国高等学校総合文化祭

第13回全国高等学校総合文化祭

未来へ向けに燃える高校生

—岡山大会— 7月号

感動と交流の輪広がる

全国高校総文祭・岡山 11月号

第14回全国高等学校総合文化祭(山

梨大会)開催概要及び推薦要領決

まる 12月号

*その他

国際文化交流事業を終えて 12月号

文化庁たより

〈4月号〉重要文化財(美術工芸品)の新指定/平成元年度文化庁行事予定一覧

〈5月号〉日本芸術院賞受賞者決まる/昭和63年度文化庁優秀映画・ことも向けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作品決定/昭和63年度芸術選奨決まる/移動芸術祭春季公演計画決定/重要有形民俗文化財の指定/史跡の指定/重要文化財(建造物)等の新規指定等

〈6月号〉平成元年春の褒章受賞者決まる/平成元年春の勲章受賞者決まる/平成元年度文化庁派遣芸術家在外研修員を決定/重要無形文化財の指定等/文化庁買上優秀美術作品

〈7月号〉平成元年度税制改正について/平成元年度ことも芸術劇場公演について/平成元年度青少年芸術劇場公演について/文化振興会議の開催について

〈8月号〉昭和63年度民間芸術等振興

費補助金の交付状況について/平成元年度(第44回)芸術祭の開催計画決定/文化庁舞台芸術創作作品募集/地域文化振興室の発足

〈9月号〉文化政策推進のための会議の開催/国際映画シンポジウムの開催について/平成元年度芸術祭国際公演第13回日本民謡まつり・アジア・太平洋うたとおどりの祭典/重要文化財(建造物)の新指定

〈10月号〉「ふるさと歴史の広場」事業について/文化庁の平成2年度概算要求まるとる

〈11月号〉文化政策国際会議の開催について/芸術文化関係の公益信託について/文化財保護強調週間/第31回教育・文化週間

〈12月号〉平成元年度文化勲章受賞者/文化功労者決定/平成元年度秋の褒章受賞者決まる/平成元年度秋の勲章受賞者決まる/平成元年度地域文化功労者表彰式行われる/平成元年度文化庁長官表彰決定

〈1月号〉政府、「国際文化交流行動計画」を策定/平成二年度文化庁巡回公演案内(1)/平成元年度文化振興会議について/文化財防火デー(第36回)

〈2月号〉日本芸術院新会員の紹介/平成元年度(第44回)芸術祭賞決まる/史跡・名勝の新指定

〈3月号〉民俗文化財関係新指定等/国立劇場研修生募集・平成2年度文化庁予算案の概要/平成元年度文化庁月報総目次

昭和63年度文化庁月報 総目次

特集

文化の振興

- 4月号 世界の中の日本文化 (てい談) 梅原 猛 平山郁夫 大崎 仁 加藤秀俊
- 5月号 日本文化と発明心 芸術文化の国際交流 團伊玖磨 山口昌男 (対談)
- 6月号 ロリン・マゼール氏を迎えて 小栗泰一郎

文化庁20周年

- 6月号 20周年を迎えて 大崎 仁 齋藤 正
- 文化庁の発足 安嶋 彌
- 日本文化の「元手」 大丸 直
- 文化庁20年を迎えて 文化庁20年 佐野文一郎
- 文化行政について 鈴木 勲
- 文化の将所・国民文化の役割 三浦朱門
- 文化の将来展望・文化行政に 望むもの一四〇〇字提言

静かな日本―阿川弘之／期待―芥川也寸志／守るべきもの―江藤淳／子供たちの心の糧となるテレビ番組を―片岡孝夫／21世紀に向けての文化交流―鹿取泰術／演劇文化の充実―河竹登志夫／祖先の遺産を後世に―児島義雄／下辺の文

都道府県のページ

- 10月号 めぐり合って 在外研修員として得たもの―山崎伸子
- *我が県の文化行政 文化振興基金の設立と文化施設づくり 4月号 福島県
- 5月号 長野県 ウィーン楽友会館姉妹提携 推進事業
- 7月号 岡山県 瀬戸大橋時代の文化行政の課題
- 8月号 埼玉県 地域に根ざした 文化の育成を目指して
- 9月号 岩手県 イーハトープ―いわての文化― 社会変化に応じた 新しい文化活動の模索―
- 10月号 富山県 富山からの文化メッセージ
- 11月号 愛媛県 生活文化展 潤いと活力ある郷土づくり―
- 12月号 青森県 青森県の文化と文化行政
- 1月号 滋賀県 湖国の文化行政 文化部創設十三年―
- 2月号 宮城県 豊かな文化の醸成
- 3月号 香川県 個性ある郷土文化の振興

映画芸術の振興について

―中間とりまとめ― 文化庁芸術課 9月号

国民文化祭と地域の文化活動 (てい談) 兼高かおる 三浦 朱門 貝原 俊民 西嶋龍一郎 豊永加代子 星 乗昭 山本敏雄 湯浅佑一 前田二生 岡田正順 10月号

化を―児玉幸多／21世紀へ向けて考える―坂本朝一／私の提言―狭川宗玄／21世紀文化への処方箋―鈴木俊一／温故知新―堤清二／世界の文化財保護に協力―坪井清足／量から質へ―遠山一行／明日の文化・明日の行政―登川直樹／世界へ現代文化の発信―蛭川幸雄／文化では依然しんがり―根本長兵衛／21世紀に向けて政治と文化の課題―福原義春／温故知新を望む―宝生英雄／文化財保護の努力―松浦国男／緑なすオアシスは永遠に―森下洋子

国民文化祭の意義 文化を生きがいの糧に 国民文化祭に想う 響き合うアジアの歌声 日本の菊作り オークストラ 今日のおークストラとその歴史 音の蔭 オークストラ・ディレクターの泣きどころ 日本のオークストラ・世界のオークストラ 伝統と技とその継承 (てい談) 高橋秀雄 内野 薫 歌舞伎を支える技術者たち 石川県立輪島漆芸技術研修所 技の継承 現代社会と国語 現代社会と国語 齋賀秀夫

若い人の言葉をめぐって― 稲垣吉彦 山口仲美 大岡 信 情報機器の発達と国語 石綿敏雄 平城宮跡発掘三十周年 1月号 坪井清足 青木和夫 工藤圭章 平城宮跡発掘三十周年のあゆみ 鈴木嘉吉 長屋王宮と平城京 平野邦雄 2月号 阿部 浩二 齋藤 博 黒川徳太郎 半田 正夫 辻説法 (司会) 両宮 忠 著作権をめぐる国際的動向 山本コウタロー (ベルヌ条約加入) 土井輝生 3月号 平田 吉郎 永井多恵子 伊藤 延男 町並み保存とまちづくり 河内紘一 町並み保存 益田兼房 日本とフランスのとりくみ

「我が国の文化と文化行政」の刊行 文化財の保存と現代科学 7月号 馬淵久夫 佐原 眞 小池裕子 残存脂肪分析は古代人の生活にせまれるか 年輪から歴史を探る 映画芸術の振興 (てい談) 品田雄吉 大島 渚 室生朝子 製作の向上と鑑賞の充実― 「映画芸術の振興に関する懇談会」をふりかえって― 登川直樹

コットマークの愛称募集…8月号 第3回国民文化祭ポスター 第3回国民文化祭ポスター 第3回国民文化祭ポスター について 9月号 第3回国民文化祭ポスター 概要 9月号 第4回国民文化祭ポスター 実施計画大綱・事業別実施計画 決まる 11月号 第4回国民文化祭ポスター 決まる 11月号

新任の(こあいさつ)― 植木 浩 新たな課題へ向けて ぶんかふんか 8月号 ウィーンでのオペラ「椿姫」に

*特色ある文化活動 劇団「ヤングゼネレーション」4月号 和歌山発「ヤングゼネレーション」フラウソングクラブ(高知県)7月号 四十二歳の「混声合唱団」 湯布院映画祭(大分県) 10月号 世界へむけての挑戦 沖縄交響楽団 12月号 沖縄交響楽団のあゆみ 大垣少年合唱団(岐阜県) 3月号 二十七年間のあゆみ *特色ある博物館・美術館紹介 京都市立丹後郷土資料館 8月号 地域に愛され、親しまれる 郷土資料館をめざして (財)日本浮世絵博物館 11月号 研究・教育機関としての 日本浮世絵博物館 京都市立丹後郷土資料館 1月号 易しく、楽しく、賑やかに *国民文化祭 第8回国民文化祭、岩手県に内定 6月号 第4回国民文化祭さいたま89 「若さと活力に満ちた」基本構想 ができる… 8月号 架けよう―文化の橋・交流の橋 第5回国民文化祭「愛媛90」基本構想まとまる 8月号 第4回国民文化祭さいたま89 ポスターデザインコンクール/マス

第12回全国高等学校総合文化祭 熊本で未来へ放とう文化の矢…7月号 熊本に大きく開いた文化の花…11月号 国際色も華やかに日本文化の競演 第3回国民文化祭盛りあがる― 2月号 *第12回全国高等学校総合文化祭 熊本で未来へ放とう文化の矢…7月号 熊本に大きく開いた文化の花…11月号 国際色も華やかに日本文化の競演 第3回国民文化祭盛りあがる― 2月号

文化庁だより 4月号 昭和62年度芸術選奨決まる 昭和62年度文化庁優秀映画及びこと 向けテレビ優秀映画製作奨励金交 付作品決まる 昭和63年度文化庁行事 予定一覧 5月号 移動芸術祭春季公演計画 文化庁買上優秀美術作品/日本芸術院 賞受賞者決まる 重要有形民俗文化財 の指定等 史跡の指定等 重要文化財 (建造物)の新指定 重要無形文化財 の指定等 重要文化財(美術工芸品) の指定

昭和62年度文化庁月報 総目次

特集

文化は高級とは限らない
地域文化と行政
文化会館
「文化」雑感

4月号
三浦朱門
内村直也
遠山一行
佐藤 武
劇場
牛島忠夫

文化財建造物の修理と復原
文化財保護の思い出と希望

6月号
福山敏男
元田長次郎
飯田喜四郎
羽生修二
堤 清二

企業と文化活動
企業と文化活動
企業と文化活動

佐治敬三
大西武司
堤 清二

国民文化祭
文化力

8月号
細川護熙

群馬県
文化の香り高い地域文化の創造

9月号
「しずおか文化の祭典」について
茨城県における芸術文化事業
芸術鑑賞教室と海外公演助成

石川県
特色ある文化行政と施設づくり

1月号
福井県
芸術鑑賞教室と海外公演助成

千葉県
個性豊かな地域文化の創造
特色ある博物館・美術館紹介

4月号
休験博物館への試み
魅力ある美術館にするために
三州足助屋敷

江東区
生きた民俗資料館
住人設定のある「生活情景」展示

11月号
地域に根ざした博物館
ふるさとの心を伝える四国村

天童市
市民文化会館を中心
宮城県洋舞団連合
洋舞連合と合同作品

7月号
8月号
10月号
小山市文化協会

地域語・日本語・コトバ
国民文化祭に期待して
いま、熱中しています、文化祭

国民文化祭に寄せて
国民文化祭を熊本に迎えて
新人類の参加を

山崎崇伸
本山崇光
野田紫水
橋元俊樹
白木光虎
井芹俊郎

事業説明／主催事業日程・会場等
映像文化（映画）
日本映画の現実と未来

9月号
熊井 啓
田山力哉
丸尾 定
黒板に「王」と書くこと…高橋 力

「新人類」は「新文化」をもちろ
すか
文化財をめぐる国際協力
文化財保存修復今昔

11月号
濱田 隆
鈴木嘉吉
山本信吉

一人一芸のまちづくり
国際舞台芸術研究所
「広場」をつくるために

12月号
利賀フェスティバル
心と心の和の力

2月号
国民文化祭
第3回国民文化祭ひょうご88実施
計画決まる

12月号
新しい地域文化の発見・第2回国民
文化祭を終えて…

1月号
第3回国民文化祭ひょうご88
部門の応募（募集）要項の検討状
況について…

2月号
第3回国民文化祭ひょうご88事業概
要…

3月号
文化行政質問箱
〈著作権〉
①著作権取得の手続

4月号
②コンピュータ・プログラムの登録
③製作を委託した映画の著作権の帰
属

6月号
④著作権の存続期間
⑤図書館資料の複製

7月号
⑥学校教育放送の録画・複製
⑦他人の著作物の引用限度

8月号
⑧BGMの著作権
⑨コンピュータ・プログラムの保護
措置
文化財保護
①文化財と保護制度
②サーベル事件

ぶんか・フンカ

7月号
横井 茂
西沢 敬一

8月号
塚原琢哉
星野 紘

9月号
命の洗濯
中国の民俗芸能

10月号
ヨーロッパを旅して(1)
—英国の芸術・文化支援体制

大崎 仁
大崎 仁

12月号
インドに生きている絵画
宗教感覚・東と西

石踊 紘一
井上順孝

2月号
「四季—日本の美術—」展に随伴し
て

鈴木規夫

大崎 仁

昭和六十一年度文化庁月報 総目次

四回(二二一)

Table of contents for the 4th issue (221), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

五回(二二二)

Table of contents for the 5th issue (222), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

六回(二二三)

Table of contents for the 6th issue (223), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

七回(二二四)

Table of contents for the 7th issue (224), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

三回(二二〇)

Table of contents for the 3rd issue (220), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

二回(二一九)

Table of contents for the 2nd issue (219), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

一回(二一八)

Table of contents for the 1st issue (218), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

Table of contents for the 8th issue (225), including items like '吉川繁男 地域博物館のあり方について' and '浄土庭園'.

昭和六十年度文化庁月報 総目次

四月号 (一九九号)

- 文化庁に動めることについて 三浦朱門 4
- 日本語教育と簡約日本語 野元菊雄 6
- 随想 外国人の漢字学習その方法と問題点(1) W・A・グロークラス 10
- 随想 外国人の漢字学習その方法と問題点(2) (仮名遣い委員会試案)を公表 W・A・グロークラス 12
- 文化庁ニュース 文化庁著作権課に企画調査室誕生 17
- 映画 音楽、演劇等に係る入場税の免脱点引き上げについて 17
- 昭和60年度芸術家国内研修員決まる 17
- 移動芸術祭春季公演計画 18
- 重要有形民俗文化財の指定 19
- 史跡の指定等 21
- 国宝・重要文化財(美術工芸品)の指定 22
- 「中国からの帰国者のための生活日誌II」完成 24
- 随想 特別展 山岳信仰の遺宝(奈良博) 25
- アーヒング・ペン写真展(国際美) 25
- 町並紹介シリーズ①(要履箱)奈良井宿 26

五月号 (二〇〇号)

- 地域文化活動紹介シリーズ②③ 香川県内海町 31
- 国立劇場ニュース 31
- 芸術作品賞の創設 登川直樹 4
- 随想 「川(リバー)」を創る喜び 佐々木昭一郎 8
- 外国人の漢字学習その方法と問題点(2) W・A・グロークラス 10
- 報告 昭和59年度日本語教育実態調査報告について 12
- 文化庁ニュース 昭和60年春の褒章受章者決まる 14
- 昭和60年春の勲章受章者決まる 14
- 日本芸術院賞受賞者決まる 15
- 重要無形文化財の指定等 16
- 重要伝統的建造物群保存地区の選定 18
- 重要文化財(建造物)の新指定 18
- 美しく豊かなことばの普及 20
- 昭和59年度文化庁優秀映画及びビデオ向けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作品決まる 21
- 随想 ニューヨーク・パークコレクション 22
- 日本美術名品展(東博) 22

六月号 (二〇一号)

- 現代染織の美(東近美) 22
- 地域文化活動紹介シリーズ④⑤ 山形県柳町 23
- 町並紹介シリーズ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 山形県柳町と知覧 26
- 国宝鑑賞シリーズ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 東寺伝来山水屏風 28
- 国立劇場ニュース 31
- 平城京発掘三十年 坪井清足 4
- 随想 期待される始皇帝陵の発掘 関野 雄 8
- 報告 著作権法の一部改正(コンピュータ・プログラム関係)について 10
- 随想 モディリアーニ展(東近美) 14
- 文化庁ニュース 三浦文化庁長官関西を視察 15
- 文化振興会議の開催について 15
- 昭和59年度民間芸術等振興費補助金の交付状況について 16
- 昭和60年度移動芸術祭及び巡回公演(秋季公演)について 18
- 昭和60年度子ども芸術劇場公演について 20
- 昭和60年度青少年芸術劇場公演について 20
- 昭和60年度中学校芸術鑑賞教室について 21
- 芸術作品賞の創設 23
- 町並紹介シリーズ③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 高山と白川村 26

七月号 (二〇二号)

- 地域文化活動紹介シリーズ⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 富崎東郷町 28
- 文化庁企画・提供「美をもとめて」7月放送予定 30
- 国立劇場ニュース 31
- 全国高等学校総合文化祭を考える 加藤 衛 4
- 随想 教育における文化活動の必要性 内木文英 8
- 報告 海外展報告 ロサンゼルス・カウンティ美術館における「近代水墨画」展 10
- 京都国立博物館が照明学会普及賞を受賞 14
- 重要文化財指定「民家」の相続税評価方法の大幅改善整備 16
- 随想 「シルクロード」の遺宝(東博) 19
- 町並紹介シリーズ④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 福井県小浜市 22
- 文化庁ニュース 舞台芸術創作作品募集 25
- 昭和60年度(第40回記念)芸術祭の開催計画決まる 26
- 昭和60年度文化庁派遣芸術家在外研修員を決定 28
- 文化庁企画・提供「美をもとめて」8月放送予定 30

八月号 (二〇三号)

- 国立劇場ニュース 31
- 外からみた伝統芸能 河竹登志夫 4
- 随想 伝統芸能のあり方 戸板康二 8
- 伝統芸能について 宮本文次 10
- 地域文化活動紹介シリーズ⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 鳥取県流江町 16
- 町並紹介シリーズ⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 京の町並 16
- 報告 三浦文化庁長官訪欧 18
- 民俗芸能の伝統を青少年に 20
- 文化庁企画・提供「美をもとめて」9月放送予定 22
- 昭和59年度文化庁日誌 24
- ルポルタージュ 「今日出海さんを徳ぶ会」に出席して 26
- 随想 現代デザイン展の展望(ポストモダンの地平から) 東京都美術館(東近美) 27
- 文化庁ニュース 昭和60年度国語問題研究協議会の開催 28
- 中国少数民族歌舞団来庁 28
- 昭和60年度文化庁発掘調査研究職員の試験(国家公務員採用1種試験相当)を行う 29
- 文化庁行事報告及び行事予定 30
- 国立劇場ニュース 31

九月号 (二〇四号)

- 第二国立劇場について 遠山一行 4
- 随想 「第二国立劇場」思いつくまに 柴田陸 8
- 建築家のみる第二国立劇場と設計競技 守屋秀夫 10
- 地域文化活動紹介シリーズ⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 熊本県鹿野町 12
- 町並紹介シリーズ⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 弘前角館大町 14
- 報告 ヨーロッパの旅から 三木多聞 16
- インタビュー 高峰三枝子さんを迎えて 18
- 文化庁ニュース 昭和60年度近現代美術専門研修会終了 21
- 昭和60年度(第40回記念)芸術祭協賛公演決まる 22
- 文化庁の昭和61年度概算要求とまとまる 24
- 文化庁行事報告及び予定 27
- 随想 絵画の風一九五〇年代(アンフォルメル・具体美術・コブラ展) 国際美 28
- 随想 写実の承譜 I 28

十月号 (二〇五号)

- 洋風表現の導入(東近美) 29
- 市場アクセス改善アクション・プログラムの策定について 30
- 国立劇場ニュース 31
- 随想 回響の芸術祭 福原匡彦 4
- アジア民族芸能祭 昭和60年度(第40回記念)芸術祭祝典を挙行 8
- 座談会 芸術祭40年を振り返って 9
- 「放浪記」とともに 森 光子 20
- 受賞の時…… 福原百之助 20
- 美しいものを楽しむ 森下洋子 21
- 芸術祭大賞を受賞して金井彰久 21
- 芸術祭小史年表 21
- 40年のあゆみをたどって 22
- 報告 第9回全国高等学校総合文化祭 24
- 随想 日本の陶磁(東博) 28
- 随想 ゴッホ展(国際美) 29
- 随想 新任をあとめて「コーナー」 30
- 文化庁行事報告及び予定 30
- 国立劇場ニュース 31

十一月号 (二〇六号)

- 地域文化活動紹介シリーズ⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 文化財保護と歩んで35年(1) 関野 克 4
- 産声時代の文化財保護(1) 森田 孝 8
- 法隆寺昭和の大修理の貢献 浅野 清 10
- 町並紹介シリーズ⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 歴史を活かす町づくり 12
- 町並紹介シリーズ⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 内子・塩飽本島町笠島 14
- 報告 特色ある地域文化の振興に向けて 16
- 昭和60年度文化振興会議報告 16
- 著作権審議会第7小委員会(テープ・スリット・ミニテープ関係)報告書について 18
- ストックホルム・東アジア博物館における「日本陶磁名品展」 20
- 文化庁ニュース 昭和60年度文化勲章受章者、文化功労者決定 22
- 昭和60年秋の褒章受章者決まる 23
- 昭和60年秋の勲章受章者決まる 24
- 昭和60年度地域文化功労者表彰式を行う 24
- 地域文化活動紹介シリーズ⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿ 広島県呉市 27
- 文化庁行事報告及び予定 30
- 国立劇場ニュース 31

——特稿 文化財保護審議会報告	4	初春の宗教民俗	桜井徳太郎	4	出版と著作權	8
歴史資料の保存について(児玉幸多)	4	仏教と正月	藤吉慈海	8	▽随想	
産声時代の文化財保護(2)森田孝	8	新春の神社	櫻井勝之進	10	ヨロツパ断章	安嶋 彌
文化財保護と歩んで35年(2)関野克	10	▽地域文化活動紹介シリーズ⑩	福島県矢吹町	13	▽町並紹介シリーズ⑫(四町関宿)	12
重要考古資料選定調査会について	13	▽町並紹介シリーズ⑩	倉敷川畔 成羽町吹屋	16	昭和60年度国立博物館・美術館展覧会報告	14
▽随想		▽報告		16	▽町並紹介シリーズ⑫(四町関野)	12
訪中雑記	濱田 隆	三浦長官夫妻、韓国を訪問		18	▽町並紹介シリーズ⑪(竹原と柄)	14
▽町並紹介シリーズ⑨(神戸)	16	▽文化庁ニュース		18	▽地域文化活動紹介シリーズ⑫	14
▽地域文化活動紹介シリーズ⑩	18	昭和60年度(第40回記念)芸術祭賞決まる		20	▽随想	
第5回近畿高等学校総合文化祭開催	21	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		26	原爆と金胎漆器と	寺井直次
▽文化庁ニュース		▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定		27	オーストラリア、ニュージーランドにみた日本語と英語	
▽日本芸術院会員の紹介	22	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽町並紹介シリーズ⑪(竹原と柄)	14
・史跡の指定等	23	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽町並紹介シリーズ⑩	16
・重要文化財(建造物)の新指定	24	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽地域文化活動紹介シリーズ⑫	14
・公立文化会館運営研究協議会開催	25	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽随想	
・昭和60年度文化財愛護全国研究会	26	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	朝倉攝さんらに芸術祭賞	
・昭和60年度文化財行政基礎講座	26	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	・昭和60年度包括宗教法人等管理者研究協議会開催	
・指定文化財(美術工芸品)修理技術者講習会の開催	27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
・第19回現代美術選抜展	28	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
ドイツ民主共和国文化大臣が長官表敬	28	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
韓国報道関係者が長官表敬	28	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
▽文化庁企画・提供「美をもとめて」昭和61年1月放送予定	29	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
▽文化庁行事報告及び予定	30	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	
▽国立劇場ニュース	31	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」2月放送予定		27	▽文化庁企画・提供「美をもとめて」3月放送予定	

総目次

——特稿 鳥居文化財の保存と鑑賞

阿部浩二 4

昭和五十八年度 文化庁月報 総目次

四月号 (一七五号)

パロディと著作権者の権利 佐野文一郎 4
 (随想)
 難破せず乗り越えられるか日本映画界
 —映画とビデオ・カセット— 品田雄吉 8
 (報告)
 山田寺跡の発掘 細見啓三 10
 現代フランス文化と文化政策③
 フランス文化政策とその財政的側面 植木 浩 13
 (文化庁ニュース)
 日本芸術院賞受賞者決まる 18
 文化庁賞上優秀美術作品 18
 昭和57年度(第5回)舞台芸術創作奨励
 賞決まる 19
 昭和58年度芸術家国内研修員決まる 19
 移動芸術祭春季公演計画 20
 史跡の指定等 21
 (我が県の文化行政)
 文化性豊かな地域づくりをめざして

—岐阜県の文化行政— 林 正 23
 伝統芸能への招待①
 邦舞—歌柳皮舞師と土方舞— 26
 (国語シリーズ②)
 「言葉」に関するその他の問題 28
 (展覧会)
 浄土曼荼羅 30
 河井寛次郎展 30
 国立劇場ニュース 31
 五月号 (一七六号)

ボストン美術館所蔵
 「日本絵画名品展」百年目の里帰りに思う
 濱田 隆 4
 (随想)
 遠い日の日本の川があった 椋 鳩十 7
 (報告)
 中国引揚者に対する日本語教材
 —「生活日本語」— 水谷 修 10
 (我が県の文化行政)
 地域に根ざした創造的な活動をめざす

—鹿児島県の文化行政— 猿渡候昭

(文化庁ニュース)

昭和58年春の勲章受章者決まる 16
 昭和58年春の褒章受章者決まる 16
 昭和58年度こども芸術劇場実施計画 16
 昭和58年度青少年芸術劇場実施計画 18
 重要文化財(美術工芸品)の指定 20
 重要文化財(建造物)の指定 21
 重要無形文化財の指定と認定 23
 文化庁優秀映画並びにこども向けテレ
 ビ用優秀映画製作奨励金交付作品決
 まる 25
 地域文化活動紹介シリーズ①
 松山市俳句ポスト 26
 国宝鑑賞シリーズ①
 (展覧会) 28
 フランスシ・ベーコン展 30
 国立劇場ニュース 31
 六月号 (一七七号)
 文化庁創設十五周年 安達健二 4
 (随想)
 ひと握りのつぶやき 栗田晃穂 8
 (報告)
 ヨーロッパの文化を訪ねて 小島敏夫 11
 (我が県の文化行政)
 個性豊かな県民文化の振興
 —熊本県の文化行政— 岩崎辰喜 14

(文化庁ニュース)

地域のスポーツ、文化、芸術の振興に
 関する連絡会議の設置について
 <資料> 17
 昭和57年度民間芸術等振興費補助金の
 交付状況について 18
 昭和58年度
 移動芸術祭秋季公演実施計画
 (展覧会) 20
 韓国古代文化展 24
 地域文化活動紹介シリーズ②
 ふるさと教室 25
 国宝鑑賞シリーズ②
 国立劇場ニュース 31
 七月号 (一七八号)
 厚木市文化会館からの報告
 —民間館長の二年間— 日下令光 4
 (随想)
 こどももおとなも
 —日常生活と文化活動— 加藤 衛 8
 地方の文化振興について野口幸助 12
 地域における文化の振興に関する施策
 について 長官官房庶務課 16
 「地域のスポーツ、文化、芸術の振興に
 関する連絡会議」の取りまとめにつ
 いて 長官官房庶務課 19
 (我が県の文化行政)
 心を豊かにし生活に潤いをもたらす文

文化活動	島根県の文化行政	23	エルミタージュ美術館展II	25
(文化ニュース)	福田治夫		地域文化活動紹介シリーズ④	26
昭和58年度第38回芸術祭の開催計画		26	ふるさと大津風景展	26
決まる			国宝鑑賞シリーズ③	28
地域文化活動紹介シリーズ③		28	国立劇場ニュース	31
市民のオペラ・市民の「第九」		28	九月号(一八〇号)	31
国立劇場ニュース		31	宗教意識の国際比較	4
八月号(一七九号)			(随想)	西平重喜
国立能楽堂の開場に当たって		4	方言について	8
(随想)	犬丸直	4	(報告)	飯豊毅一
無作法	大石初太郎	8	著作権の集中的処理に関する調査研究	
(報告)			協力者会議中間まとめ(複写問題)の概要	11
国立能楽堂の開場を迎えて		11	文化庁著作権課	
—その設立経緯と概要—高橋秀雄		11	(我が県の文化行政)	
アメリカ合衆国における「日本美術におけるリアリズム展」について	宮島新一	16	幅広く活力あふれる文化行政	
(文化庁ニュース)			—宮崎県の文化行政—井上鉄哉	14
芸術祭懇談会の発足		19	(文化庁ニュース)	
昭和58年度文化庁派遣芸術家在外研修員を決定		20	文化庁の昭和59年度概算要求とまる	17
(展覧会)			「地域文化功労者表彰」制度が発足	20
特別展覧会			昭和58年度国語問題研究協議会の開催	21
山 水 —思想と美術—		23	協議会(京都会場)開催さる	21
東京国立近代美術館の企画展		24	第17回現代美術選抜展	22
伝統工芸三十年の歩み		24	(新設法人紹介)	
			財井上バレエ団	23
			(財井上バレエ団)	23
			地域文化活動紹介シリーズ⑤	24
			新潟市	24

国宝鑑賞シリーズ⑥	28	長野市	26
国立劇場ニュース	31	国宝鑑賞シリーズ⑦	28
十二月号(一八三号)		国立劇場ニュース	31
文化財科学雑誌	坪井清足	五十九年一月号(一八四号)	
(随想)		これからの文化政策について	
見なければわからない 妹尾河童	8	(随想)	鈴木勲
ニューヨークにおける絵巻物展について	渡辺明義	鶴を描く	上村松童
「日本語教育映画基礎編」30巻完成		(報告)	昭和58年度の芸術祭を顧みて
国立国語研究所日本語教育センター	13	—演劇部門—	小田島雄志
(文化庁ニュース)		—音楽部門—	上野晃
日本芸術院新会員の紹介		—舞踊部門—	桜井勤
昭和58年度文化財行政基礎講座	18	地下壁画保存国際シンポジウムの開催	伊藤延男
昭和58年度埋蔵文化財保護行政に関する連絡協議会開催される	18	(我が県の文化行政)	
重要文化財(建造物)の新指定	19	北方風土に根ざした文化の創造	
重要文化財建造物旧帝國奈良博物館本館保存修理工事竣工	21	—北海道の文化行政—	小川亨
昭和58年度「こども芸術劇場」及び「青少年芸術劇場」に係る沖縄公演及び離島・へき地公演実施計画	22	(文化庁ニュース)	
公立文化会館運営研究協議会開催さる	23	昭和58年度(第38回)芸術祭芸術祭大賞	
(展覧会)		・同優秀賞決まる	
特別展覧 海北友松とその周辺	24	重要無形民俗文化財の指定等	
(新設法人紹介)		—文化財保護審議会の答申—	
(財)創玄書道会	25	第30回文化財防火デー	25
(財)全日本愛媛会	25	日本語教育研究協議会、中国帰国者に對する日本語指導者研修会の開催	25
地域文化活動紹介シリーズ⑧	25	国宝鑑賞シリーズ⑧	26
		地域文化活動紹介シリーズ⑨	26
		(展覧会)	
		日本の金工	27
		「現代美術における写真」展	27
		国宝鑑賞シリーズ④	28
		国立劇場ニュース	31
		十月号(一八一号)	31
		日本人と芸能	
		—その民俗的特色—	三隅治雄
		(報告)	
		著作権審議会第一小委員会の審議結果について	8
		近現代美術専門研修会について	11
		猛暑をはね返した若者の祭典	14
		山口県教育委員会	
		(我が県の文化行政)	
		地域住民と歩む文化行政の創造をめざして	
		—高知県の文化行政—	
		(文化庁ニュース)	
		第7期著作権審議会発足	21
		昭和58年度文化財建造物修理主任技術者講習会(普通コース)終る	21
		昭和58年度(第38回)芸術祭協賛公演決まる	22
		第7回日本民謡まつり	
		—手拍子はずんではなやかに閉幕—	
		地域文化活動紹介シリーズ⑥	26
		末吉町	26
		出雲市	28
		国立劇場ニュース	31
		五十九年二月号(一八五号)	
		美術による国際交流	4
		(随想)	小倉忠夫
		古墳壁画の絵具	日下八光
		昭和58年度芸術祭大賞を受けて	
		—ひたすら・ひたむきに—	
		創作落語に応援を	桂三枝
		(報告)	
		著作権審議会第6小委員会中間報告	
		(コンピュータ・ソフトウェア関係)の概要	
		文化庁文化庁著作権課	
		(我が県の文化行政)	
		地域に根づく文化行政をめざして	
		—神奈川県文化行政—	宇野喜三郎
		(文化庁ニュース)	
		昭和59年度文化庁予算案の概要	20
		昭和58年度芸術祭授賞式行わる	22
		昭和58年度	
		芸術文化行政基礎講座開催	23
		(展覧会)	
		村上華岳展	24
		「インド古代彫刻展」に寄せて	24
		国宝鑑賞シリーズ⑨	25
		地域文化活動紹介シリーズ⑩	28
		三重県松阪市	28
		国立劇場ニュース	31
		国宝鑑賞シリーズ⑤	28
		(展覧会)	
		ハイソリヒ・フェスティバル展	30
		国立劇場ニュース	31
		十一月号(一八二号)	
		天然記念物に思うこと	
		(随想)	加藤陸奥雄
		歴博の宣伝	
		(報告)	
		昭和58年度東日本地区文化振興会議を終えて	10
		茨城県教育庁文化課	
		昭和58年度西日本地区文化振興会議を終えて	10
		滋賀県教育委員会	
		事務局文化振興課	
		東京都文化振興条例について	12
		東京都生活文化局コミュニティ文化振興計画室	15
		(文化庁ニュース)	
		昭和58年度文化勲章受章者、文化功労者決定	17
		昭和58年度文化財愛護全国研究会18	18
		昭和58年度地域文化功労者表彰	19
		史跡の指定等	22
		昭和58年秋の褒章受章者決まる	24
		昭和58年秋の勲章受章者決まる	24
		地域文化活動紹介シリーズ⑦	25
		北海道清水町	25

文化庁月報 昭和五十六年度 総目次

月号	(一五二一号)	(一五二二号)	(一五二三号)	(一五二四号)
四月号	4	6	9	11
五月号	13	17	18	20
六月号	23	25	28	31
七月号	31	31	31	31
八月号	31	29	29	29
九月号	29	29	29	29
十月号	29	29	29	29
十一月号	29	29	29	29

月号	(一五二一号)	(一五二二号)	(一五二三号)	(一五二四号)
四月号	4	6	9	11
五月号	13	17	18	20
六月号	23	25	28	31
七月号	31	31	31	31
八月号	31	29	29	29
九月号	29	29	29	29
十月号	29	29	29	29
十一月号	29	29	29	29

我が県の文化行政―千葉県―
 国立劇場ニュース
 六月号(一五二三号) 31 28
 (海外文化行政事情シリーズ⑫)
 ドイツ・韓国文化行政 松野 精
 祭礼歳時記シリーズ⑭
 (国語シリーズ②) 28 26

「敬語」に関する問題
 文化庁月報昭和五十五年総目次
 国立劇場ニュース 31 29 27

五月号(一五二二号)
 彫刻生活半生記 向井良吉 4
 サル雑学余聞 中野美代子 6
 文化行政について思うこと① 萩谷京子 9
 文化行政について思うこと② 安達健二 10

〔報告〕
 ヨーロッパの文化施設を訪ねて
 (文化庁ニュース) 13
 昭和五十六年度ことも芸術劇場実
 施計画 17
 昭和五十六年度青少年芸術劇場実
 施計画 18
 昭和五十六年度芸術家国内研修員
 決まる 20

美しう豊かな言葉をめざして
 募集 舞台芸術創作作品
 (新設法人紹介)
 (財)日本金属造型振興会 20
 (財)美術愛好会サロン・デ・ボザール 19
 (資料) 18
 昭和五十五年民間芸術等振興費
 補助金の交付状況について 22
 (解説) 22
 宗教法人の管理運営の適正化
 安藤幸男 24

〔海外文化行政事情シリーズ⑩〕
 フランスの美術施設 松野 精 24
 (国語シリーズ①) 26

祭礼歳時記シリーズ⑬
 (海外文化行政事情シリーズ⑪)
 イタリアの文化行政 松野 精 25
 24

重要伝統的建造物群保存地区の新
 選定 22
 重要文化財(建造物)の新指定 22
 国立歴史民俗博物館の設置 21
 作品決まる 21
 テレビ用優秀映画製作奨励金交付
 作品決まる 21
 文化庁優秀映画並びにこども向け
 テレビ用優秀映画製作奨励金交付
 作品決まる 20
 決まる 20

〔海外文化行政事情シリーズ⑩〕
 フランスの美術施設 松野 精 24
 (国語シリーズ①) 26

「一九六〇年代―現代美術の転換期」展	20	奈良県立民俗博物館における「民俗文化財の体験学習講座」実践研究の反省と展望	26	特別展 現代の食器―注ぐ我が県の文化行政―徳島県―	21	国立劇場ニュース	30
祭礼歳時記シリーズ⑬	26	(新設法人紹介)		アジアの心をむすぶ	22	川人幸夫	22
(姉)亜細亜美術交友会	27	(新設公益信託紹介)		英文「MOMBUSHO」を刊行	28	飛鳥水落遺跡の調査	4
(国語シリーズ⑦)	27	内山晋米寿記念浮世絵奨励基金	28	祭礼歳時記シリーズ⑫	25	(随想)	7
「漢字の読み」に関する問題	28	(国語シリーズ⑧)	29	「漢字の意味」に関する問題	26	舞踊界の現況に想う	10
国立劇場ニュース	29	国立劇場ニュース	31	「漢字の意味」に関する問題	26	北海道大学農学部第二農場の保存修理を終わって	12
十二月号(一五九号)		一月号(一六〇号)		国立劇場ニュース	31	(報告)	16
和魂漢才と南画	4	冷泉家の文化財	4	二月号(一六一号)		中国の漆見聞記	16
ロンドンにおける江戸大美術展	7	特別展「正倉院宝物」を顧みて	6	多彩なプログラムと実り多い成果と	4	著作権政府間委員会等に出席して	18
(随想)	7	仲直りのすすめ	8	合唱界に大きな刺激	7	(文化庁ニュース)	21
旅の心―心の旅	10	(報告)	8	(随想)	7	藤井久仁江氏らに芸術大賞	21
(報告)	10	ケルン・ベルリン・チューリヒ	10	美術館と環境	10	昭和五十六年度包括宗教法人等管理者研究協議会(東京会場)開催	21
在米中国絵画資料調査 鶴田武良	13	金沢 弘	10	東アジアにおける美術交流	12	昭和五十七年度宗務課関係事業計画の概要	22
(文化庁ニュース)	13	昭和五十六年度(第三十六回)芸術祭芸術祭大賞・同優秀賞決まる	13	イコム・保存委員会参加報告	16	昭和五十六年度地方文化施設職員研修会の開催	23
昭和五十六年度文化勲章受章者、文化功労者決定	17	第六期著作権審議会発足	15	沢田正昭	16	(展覧会)	23
昭和五十六年秋の褒章受章者決まる	18	第二十八回文化財防火デー	15	(文化庁ニュース)	19	東山魁夷展・釈迦信仰と清涼寺展	24
昭和五十六年度宗教法実務研修会終了、昭和五十七年度開催予定	18	重要文化財(建造物)の新指定	16	重要無形民俗文化財の指定等	23	ザオ・ウーキー展	26
県決定	19	重要伝統的建造物群保存地区の新選定	18	(資料)	23	祭礼歳時記シリーズ⑫	27
日本芸術院新会員の紹介	20	北大第二農場建造物の保存修理終る	18	文部省所管予算案の概要	22	(国語シリーズ⑪)	27
昭和五十六年度文化財愛護全国研究集会	22	(新設法人紹介)	18	(展覧会)	22	「漢字の表記」に関する問題	28
文化振興会議の開催	22	(姉)全日本菊花連盟	19	〈生のまま〉の芸術―ジャン・デュビュッフ展	26	(新設法人紹介)	28
史跡の指定等	23	「美をもとめて」の二月の放送予定	20	(国語シリーズ⑩)	26	(姉)日本新工芸家連盟	30
祭礼歳時記シリーズ⑭	25	(展覧会)	20	「漢字の表記」に関する問題	28	国立劇場ニュース	30

文化庁月報 昭和五十五年 総目次

四月号(一三九号)

昭和54年度芸術祭演劇離感

茨木 憲 4

昭和54年度芸術祭テレビドラマを顧みて 江上照彦 6

国際化社会における日本語教育の課題 水谷 修 8

呆け方 岡地文子 10

歴史の町並みの保存に学ぶものー京都の場合(下) 大西国太郎 12

フィリピン・韓国の著作権事情について 黒沢節男 14

〔文化庁ニュース〕 昭和54年度(第30回)芸術選奨決まる 17

第19回県展選抜展 森光子氏らに芸術祭大賞 18

昭和54年度芸術祭授賞式行われる 19

第2回舞台芸術創作奨励特別賞決まる 19

日本芸術院受賞者決まる 19

移動芸術祭春季公演計画 21

文化庁買上げ優秀美術作品 22

重要有形民俗文化財の新指定ー文化財保護審議会の答申 22

伝統芸能後継者募集

〔祭祀歳時記シリーズ①〕 祭りのいろいろ 榎本由喜雄 24

〔我が県の文化行政〕 安らぎのある生活空間を創造する 青森県の文化行政 若松澄夫 26

〔著作権シリーズ①〕 著作権の制限ー私的使用 国立劇場ニュース 29

五月号(一四〇号) さまざまな誤解ー棟方志功の場合 長部日出雄 31

冒険 ヨーロッパ五か国をめぐるー地方文化行政指導者海外派遣報告 森田秀策・中力 昭 8

インドシナ難民と日本語教育ー大和定住促進センターの日本語教育を担当して 西尾桂子 12

〔文化庁ニュース〕 昭和55年度ことも芸術劇場実施計画 14

昭和55年度青少年芸術劇場実施計画 15

著作権審議会第30回総会開催 17

〔新設法人紹介〕 社団法人東池坊 文化庁企画・提供「美をもとめて」 8月の放送予定 20

〔祭祀歳時記シリーズ④〕 8月の祭り 榎本由喜雄 22

〔我が県の文化行政〕 格差の是正を図る沖縄県の文化行政 上間正恒 24

〔海外文化行政事情シリーズ①〕 アメリカ文化行政の背景(CDI報告書から) 松野 精 27

〔著作権シリーズ⑭〕 著作権の制限ー教育目的のための利用 国立劇場ニュース 29

八月号(一四三号) 彼岸へ赴く夕日にー一つの視座からみた遺跡 水野正好 4

〔鑑真大師像回国巡展〕 随行記 驚塚泰光 7

〔報告〕 ヨーロッパの新しい劇場ー英国国立劇場に我が国の第二国立劇場(仮称)の計画を重ねつつ 吉井澄雄 10

〔随想〕 歌舞伎の改革 福原匡彦 12

大衆芸能の系譜 田中英機 14

昭和54年度使用教科書等掲載補償金額決まる 17

重要文化財(建造物)の新指定ー文化財保護審議会の答申 17

重要伝統的建造物群保存地区の新選定 19

重要無形文化財の指定と認定 19

文化財選定保存技術の選定と認定 20

史跡の指定等ー文化財保護審議会の答申 22

昭和55年度著作権講習会等の開催 22

〔新設法人紹介〕 財団法人日本食生活文化財団 23

〔祭祀歳時記シリーズ②〕 六月の祭り 榎本由喜雄 24

〔我が県の文化行政〕 広島県の文化行政30年を省みて 斉藤清三 26

〔著作権シリーズ②〕 著作権の制限ー図書館等における複製 国立劇場ニュース 29

六月号(一四一号) 音楽における早教育ー「ことも芸術劇場」に関連して 丹羽正明 4

〔報告〕 動的映像の保護保存に関する勧告 政府専門家会議に出席して 伊藤延男 7

特別展「国分寺」 稲垣晋也 9

〔文化庁ニュース〕 昭和55年春の褒章受章者決まる 11

昭和55年春の勲章受章者決まる 11

文化振興会議の開催 12

第4回全国高等学校総合文化祭の開催 12

文化庁優秀映画並びにことも向けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作品決まる 13

昭和55年度舞台芸術創作作品募集について 14

昭和55年度芸術家国内研修員決まる 15

重要文化財(美術工芸品)の指定ー文化財保護審議会の答申 15

重要文化財・霊台橋の修理終わる 17

適塾ー旧緒方洪庵住宅の保存修理終わる 18

〔新設法人紹介〕 社団法人華道未生流 18

文化庁企画・提供「美をもとめて」 7月の放送予定 19

〔資料〕 昭和54年度民間芸術等振興費補助金の交付状況について 20

〔祭祀歳時記シリーズ③〕 7月の祭り 榎本由喜雄 23

〔我が県の文化行政〕 県民文化の振興をめざしてー新潟県の文化行政 南 義昌 25

〔文化庁ニュース〕 国立美術館所蔵内外美術名品展の開催について 「ボンビドウ・センター」/20世紀の美術 16

エーゲ海キュクラデス諸島出土「ギリシャ美術の源流」展ーグランドリス・コレクションから 17

「現代ガラスの美ーヨーロッパと日本」 18

第4回日本民謡まつりの開催 19

昭和55年度国語問題研究協議会の開催 20

第10回移動芸術祭秋季公演、9月から全国各地で 20

〔祭祀歳時記シリーズ⑤〕 9月の祭り 天野 武 24

〔海外文化行政事情シリーズ②〕 全米芸術・人文科学財団(CDI報告書から) 松野 精 26

〔著作権シリーズ⑮〕 著作権の制限ー試験問題としての複製ー点字による複製等 国立劇場ニュース 29

九月号(一四四号) 職人と芸術家 犬丸 直 4

演劇のスタイルー舞台と観客の変容 水落 潔 7

第10回カルコン報告 倉田文作 9

アメリカ巡回「円山四条派絵画展」 31

終わる 佐々木丞平 12

〔随想〕 若羌という集落ー西域南道の旅について 井上 靖 16

〔文化庁ニュース〕 国宝・東福寺三門の模型完成 「絵画のアル・ヌーボーーヨーロッパと日本」展 19

〔新設法人紹介〕 財団法人劇団すぎのこ 20

社団法人東光会 21

文化庁企画・提供「美をもとめて」 10月の放送予定 21

〔祭祀歳時記シリーズ⑥〕 10月の祭り 榎本由喜雄 22

〔我が県の文化行政〕 個性豊かな県民文化の振興を目指してー愛媛県の文化行政 井上平加寿 24

〔海外文化行政事情シリーズ③〕 博物館局とスミソニアン機構(CDI報告書から) 松野 精 27

〔著作権シリーズ⑯〕 著作権の制限ー営利を目的としな 国立劇場ニュース 31

上演等 (以下次号へつづく) 29

文化庁月報 昭和五十五年度 総目次

一〇月号(一四五号)	寄席と寄席芸の展望 北村一夫 4	米国巡回「琳派絵画展」について 18	〔報告〕
	日常語の中の古語 安嶋 彌 6	スペイン国王・王妃両陛下来日記 念展「スペイン絵画・ベラスケとその時代」 19	ヨーロッパの方言研究―昭和54年度文部省在外研究員雑記 飯豊毅一 12
	〔報告〕 アメリカに学んだ日本人画家たち ―昭和54年度文部省在外研究員雑記 岩崎吉一 9	昭和55年度道府県宗教法人事務担当職員研修会の開催 19	〔文化庁ニュース〕 昭和55年度文化勲章受章者、文化功勞者決定 15
	第4回全国高等学校総合文化祭を終えて……石川県教育委員会事務局 学校指導課 11	〔新設法人紹介〕 財団法人東京交響楽団 20	昭和55年秋の褒章受章者決定 16
	〔随想〕 移民作家のこと 本間正義 15	〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	昭和55年度包括宗教法法人等管理者研究協議会(京都会場)開催される16
	〔文化庁ニュース〕 文化庁の昭和56年度概算要求とまる 17	〔海外文化行政事情シリーズ⑤〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	史跡の指定等―文化財保護審議会の答申 17
	第14回現代美術選抜展 19	〔著作権シリーズ⑬〕 著作権の制限―政治上の演説等の利用―時事の事件の報道のための利用 29	指定文化財(美術工芸品)修理技術者講習会の開催 18
	特別展「茶の美術」 19	〔著作権シリーズ⑭〕 著作権の制限―時事問題に関する論説の転載等 29	第27回文化財保護強調週間 19
	「イタリア・ルネッサンス美術展」 20	〔海外文化行政事情シリーズ⑥〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	昭和55年度文化財愛護全国研究集会 19
	特別展覧会「古面の美―信仰と芸術」 21	〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	著作権審議会第31回総会開催 19
	昭和55年度(第35回)芸術祭協賛公演決まる 21	〔海外文化行政事情シリーズ⑦〕 アメリカの地方行政(CDI報告書から) 松野 精 27	昭和55年度使用教科書等掲載補償金額決まる 20
	第4回指定文化財展示取扱講習会 21	〔祭礼歳時記シリーズ⑦〕 11月の祭り 榎本由喜雄 25	文芸作品の放送使用料引き上げ決まる 20
		〔海外文化行政事情シリーズ⑧〕 12月の祭り―銀鏡神楽 榎本由喜雄 21	〔祭礼歳時記シリーズ⑧〕 立膝考 北村哲郎 15
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	〔文化庁ニュース〕 第4回日本民謡まつり終わる―皇太子殿下も御観覧 17
		〔海外文化行政事情シリーズ⑨〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑩〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑪〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑫〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑬〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑭〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑮〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑯〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑰〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑱〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ⑳〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉑〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉒〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉓〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉔〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉕〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉖〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉗〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉘〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉙〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉚〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉛〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉜〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉝〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉞〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㉟〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊱〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊲〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊳〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊴〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊵〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊶〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊷〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊸〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊹〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	
		〔海外文化行政事情シリーズ㊺〕 アメリカの美術施設(CDI報告書から) 松野 精 26	
		〔我が県の文化行政〕 文化の創造と継承のために―富山県の文化行政 成瀬弘生 23	

県民生活の向上をめざして——三 重県の文化行政 田部良夫 23	了、昭和56年度開催予定県決定19	重要無形民俗文化財の新指定等 第27回文化財防火デー（一月二六 日） 20	〔報告〕 在欧トルファン文書の調査—東独 在外研修報告 13
〔海外文化行政事情シリーズ⑥〕 イギリスの文化行政（C D I 報告 書から） 松野 精 26	〔祭祀歳時記シリーズ⑩〕 2月の祭り—関東の修正鬼会 高橋秀雄 21	陶芸のバイオニア—八木一夫展 「心ふれあい」とうるおいを求め て—岡山県の文化行政 近藤信司 24	〔文化庁ニュース〕 昭和56年度宗務課関係事業計画の 概要 「マチス展」 「石黒宗慮展—陶芸の心とわ ざり」 中国・中山王国出土文物展 〔新設法人紹介〕 財団法人毎日書道会 19
〔著作権シリーズ⑨〕 著作権の制限—裁判手続等にお ける複製 31	〔我が県の文化行政〕 生きた巨大な文化財—日光杉並木 街道を中心とした栃木県の文化 行政 武井 宏 23	〔海外文化行政事情シリーズ⑦〕 イギリスの美術施設（C D I 報告 書から） 松野 精 26	〔海外文化行政事情シリーズ⑧〕 フランスの文化行政（C D I 報告 書から） 松野 精 27
〔随想〕 蓮華草 鹿海信也 10	〔著作権シリーズ⑩〕 著作権の制限—美術・写真・建築 の著作物の利用 29	〔著作権シリーズ⑪〕 著作権の制限—出所の明示と目的 外利用 29	〔祭祀歳時記シリーズ⑪〕 四月の祭り—四天王寺の聖霊会 榎本由喜雄 20
〔報告〕 インドを垣間見る—昭和54年度文 部省在外研究員日記抄録 榮楽 徹 12	国立劇場ニュース 31	国立劇場ニュース 31	〔海外文化行政事情シリーズ⑨〕 フランスの美術館管理機構 I 報告書から 松野 精 22
〔文化庁ニュース〕 昭和55年度（第35回）芸術祭 芸術祭大賞・同優秀賞決まる 15	日本人の宗教観 金岡秀友 4	昭和55年度芸術祭を終わって—芸術 祭音楽部門レポート 4	〔著作権シリーズ⑫〕 著作権制度上の課題 文化庁月報昭和55年度総目次 文化庁日誌 26 28
日本芸術院新会員の紹介 16	〔随想〕 身辺雑記—建築遺産の昨今 関野 克 9	演芸の妙味さまざま—芸術祭の大衆 芸能部門（一部）レポート 小島貞二 6	伝統芸能講習生募集 国立劇場ニュース 31
重要文化財（建造物）の新指定—文 化財保護審議会の答申 17	〔報告〕 西洋博物館事情 原田 実 12	佐賀県立陶磁文化館の現状と将来 田中寿義雄 8	
アルベルティ—ナ所蔵ヨーロッパ 版画名作展 18	〔文化庁ニュース〕 昭和56年度文化庁予算案の概要 15	〔随想〕 北京短訪 濱田 隆 11	
昭和55年度宗教学法人実務研修会終			

文化庁月報 昭和五十四年度 総目次

四月号(一二七号)

初舞台と襲名と 松本幸四郎 4
 国立劇場演芸場 鹿海信也 7
 新作オペラ「鹿踊りのはじまり」に
 想う 寺崎裕則 9
 著作権及び隣接権に関するアジア・
 太平洋地域セミナーに参加して 大山幸房 12
 (文化庁ニュース)
 若山富三郎氏らに芸術祭大賞——
 昭和53年度芸術祭授賞式行わる 15
 第18回県展選抜展 15
 昭和53年度(第29回)芸術選奨決まる 15
 第1回舞台芸術創作奨励特別賞決
 まる 17
 日本芸術院受賞者決まる 18
 旧オルト住宅の修理完了 18
 〈新設法人紹介〉
 財団法人庭野平和財団 19
 財団法人古賀政男音楽文化振興
 財団 20
 社団法人二科会 20
 適塾周辺を史跡公園に——東側隣接

地を買収、空地化 適塾記念会
 (民俗歳時記シリーズ 4月) 21
 春祭り 星野 紘 23
 (我が県の文化行政)
 創造の可能性を触発する大分県の
 文化行政 浅田弘明 25
 (著作権シリーズ(1))
 著作権制度のあらまし 28
 (美術館・博物館・文化施設めぐり②)
 子どもたちの募金を契機に建設さ
 れた広島県立美術館 30
 国立劇場ニュース 31

五月号(一二八号)
 民謡緊急調査とその歴史的意義 三隅治雄 4
 芸術選奨文部大臣賞受賞のものに
 ドキユ・ドラ草創 岡野弘彦 7
 「美をもとめて」300回放送に困んで
 パキスタンの文化財——地方文化行
 政指導者海外派遣報告 角井 宏 11
 松岡 史 14

(文化庁ニュース)

子ども芸術劇場の実施計画 17
 青少年芸術劇場の実施計画 18
 移動芸術祭春季公演計画 19
 文化庁買上げ優秀美術作品 20
 日本語教育の内容・方法の整備充
 実に関する調査研究について——
 日本語教育推進施策調査会報
 告 20
 昭和53年度日本語教育研究協議会
 の開催 22
 著作権審議会第26回・第27回総会
 開催 22
 昭和53年度使用教科書等掲載補償
 金額決まる 23
 著作権者不明の場合の著作物の利
 用に係る裁定について 23
 重要文化財(建造物)の新指定 23
 重要伝統的建造物群保存地区の選
 定 24
 重要有形民俗文化財の新指定 26
 国立劇場演芸場の開場 27
 (民俗歳時記シリーズ 5月)
 端午の節供と競技 田原 久 28
 (美術館・博物館・文化施設めぐり②)
 みる・かたる・つくるをモットー
 に——千葉県立美術館 30
 国立劇場ニュース 31

内村直也 4
 地方行政における文化の問題——福
 島県の場合 小島 哲 6
 中国における文化財の買い取り 関野 雄 9
 (文化庁ニュース)
 「常用漢字表案」を中間答申——第
 13期国語審議会 12
 「地域社会と文化について」——中
 教審が答申 13
 昭和54年春の褒章受章者決まる 15
 昭和54年春の勲章受章者決まる 16
 文化庁優秀映画並びに子ども向け
 テレビ用優秀映画製作奨励金交
 付作品決まる 16
 昭和54年度舞台芸術創作作品募集
 について 17
 昭和53年度日本語教育長期専門研
 修について 17
 昭和53年度日本語教育公開講座に
 ついて 18
 音楽著作物の放送使用料プランケ
 ット方式に移行 18
 昭和54年度都道府県宗教学法人事務
 主管課長会議開催さる 19
 史跡の指定等——文化財保護審議
 会の答申 19
 国宝・重要文化財の指定——文化
 財保護審議会の答申 20
 重要無形文化財・選定保存技術の
 認定——文化財保護審議会の答

六月号(一二九号)
 文化活動圏——地域社会と文化

皇太子殿下、国立国語研究所を御 視察	22	開催 日本芸術院長決まる 第11回東京国際版画ビエンナーレ 展——いま、版画で何が起こっ ているか	19 18
〔民俗歳時記シリーズ 6月〕 六月一日 中村佳子	23	〔新刊紹介〕 『日本語の特色』(ことば「シリ ーズ」) 『言葉に関する問答集5』(ことば「 シリーズ11」)	19
〔著作権シリーズ(2)〕 著作物	25	〔我が県の文化行政〕 鳥取県の風土と一体化した歴史的 環境広域保存地域計画の策定に 当たって 田中幸治郎	20
文化庁月報昭和53年度総目次	27	〔我が県の文化行政〕 近藤雅樹	21
〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑤〕 札幌を愛した天逝画家の作品展—— 北海道立三岸好太郎美術館	30	〔我が県の文化行政〕 山梨県立美術館	21
国立劇場ニュース	31	七浅間参り	21
東ドイツにおける東山魁夷展	4	〔我が県の文化行政〕 富田法人松月流	21
英米の劇場と演劇 倉橋 健	7	〔著作権シリーズ(3)〕 外国人著作者の保護	22
文化庁子ども芸術劇場、アセアン諸 国と交流公演——国際児童年記念 歴史資料の保存について	10	文化庁日誌	26
〔文化庁ニュース〕 文化振興会議の開催	16	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑥〕 ミレーとその周辺の画家たち—— 山梨県立美術館	28
第3回全国高等学校総合文化祭の 開催	16	国立劇場ニュース	31
日本語教育映画試写会の開催	17	八月号(一三二号) 明日の映画を考える 登川直樹	30
昭和54年度(第3回)指定文化財 展示取扱講習会の開催	17	文様彩色画師入門と鳳凰堂修理の頃 山崎昭二郎	4
昭和54年度著作権講習会等の開催	18	ASPAC79会議に出席して フォークロアの保護に関するモデル	7
昭和54年度宗教法実務研修会の	19		10
風祭り 中村佳子	25	材の需給等実態調査について ペルー・天野博物館所蔵品による 「ブレ・インカの染織」 キュピスムから抽象へ「ドロネ ー展」——ロベールとソニア 再開される国立西洋美術館 特別展「狩野派の絵画」 〔民俗歳時記シリーズ 10月〕 えびす講とえびす信仰	22
〔我が県の文化行政〕 芸術家を輩出、文化財も豊富な茨 城県の文化行政 綿引一夫	27	〔著作権シリーズ(5)〕 著作権の法的性格、種類等	26
〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑧〕 大規模な海外美術展を開催する京 都市美術館	30	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑨〕 文化先取の精神を今後の発展に—— 佐賀県立博物館	28
国立劇場ニュース	31	国立劇場ニュース	31
十月号(一三三三号)		十一月号(一三四号)	
文化の発展と著作権制度		現代の美術活動と団体展	
日本演劇の位相——ことしの芸術祭 に寄せて思う 藤田 洋	7	民俗行事の保存と振興 河北倫明	4
「モンゴル」ラマ教寺院の修復 李 正夫	10	スタインコレクションの修理調査 渡辺明義	6
第3回全国高等学校総合文化祭を終 えて	13	国際児童年記念「子ども芸術劇場特 別公演」に想う	9
〔文化庁ニュース〕 文化庁の昭和55年度概算要求ま と	17	〔文化庁ニュース〕 子ども芸術劇場「国際児童年記念 交流特別公演」派遣公演	12
特別展「近代イタリア美術と日本 ——作家の交流をめぐって」	19	第13回現代美術選抜展 手拍子はすむ第3回日本民謡まつ り——9月21・22日、於国立劇場	15
昭和54年度全国重要文化財建造物 保存整備連絡協議会開催	22		16
昭和53年度文化財建造物修理用資	22		19
			20
			21
			22
			23
			24
			25
			26
			27
			28
			29
			30
			31

〔我が県の文化行政〕 大分県教育庁管理部文化課	13	〔文化庁ニュース〕 文化庁の昭和55年度概算要求ま と	17
特別展「近代イタリア美術と日本 ——作家の交流をめぐって」	19	〔我が県の文化行政〕 昭和54年度(第34回)芸術祭協賛 公演決まる	19
第5期著作権審議会発足——会長 に稲田清助氏を再選	22	〔我が県の文化行政〕 昭和54年度(第34回)芸術祭協賛 公演決まる	19
昭和54年度全国重要文化財建造物 保存整備連絡協議会開催	22		22
昭和53年度文化財建造物修理用資	22		22
			23
			24
			25
			26
			27
			28
			29
			30
			31
			32
			33
			34
			35
			36
			37
			38
			39
			40
			41
			42
			43
			44
			45
			46
			47
			48
			49
			50
			51
			52
			53
			54
			55
			56
			57
			58
			59
			60
			61
			62
			63
			64
			65
			66
			67
			68
			69
			70
			71
			72
			73
			74
			75
			76
			77
			78
			79
			80
			81
			82
			83
			84
			85
			86
			87
			88
			89
			90
			91
			92
			93
			94
			95
			96
			97
			98
			99
			100

とができる場合(下)	28	〔新設法人紹介〕	
〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑩〕		社団法人日本かな書道会	20
身近なものの歴史をひもとく――		社団法人花芸安達会	21
町田市立博物館	30	宗教団体・教師・信者教の現況	21
国立劇場ニュース	31	文化庁企画・提供「美をもとめて」	21
一月号(一三六号)		2月の放送予定	22
歴史の断片二つ	4	文化庁地震防災強化計画を作成	22
伝統文化の保存・継承について		〔民俗歳時記シリーズ 1月〕	22
坂本太郎	6	文化庁派遺芸術家在外研修レポート②	23
猿の名画	8	〔我が県の文化行政〕	
真保 亨	8	伝来文化の掘り起こしと離島文化	23
一九七九年WIPPO総会等の概要に		に力を注ぐ長崎県の文化行政	23
ついて	10	〔著作権シリーズ(8)〕	
文化庁派遺芸術家在外研修レポート①	10	著作権の登録	25
キューバ国立バレエ団に留学して		〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑪〕	
尾本安代	12	明日の生活を考える糧となる埼玉	25
〔文化庁ニュース〕		県立歴史資料館	25
昭和54年度(第34回)芸術祭芸術		国立劇場ニュース	25
祭大賞・同優秀賞決まる	14	二月号(一三七号)	
史跡の指定等――文化財保護審議	14	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑫〕	
会の答申	15	明日の生活を考える糧となる埼玉	28
重要文化財(建造物)の新指定――		〔著作権シリーズ(9)〕	
文化財保護審議会の答申	16	出版権について	28
昭和54年度包括宗教法人等管理者	18	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑬〕	
研究協議会(東京会場)の開催	18	区民の文化の創造と向上を願って	28
昭和54年度文化庁行政基礎講座	18	――新宿区立新宿文化センター	28
昭和54年度宗教法実務研修会終	18	国立劇場ニュース	30
了、昭和55年度開催予定県決定	19	三月号(一三八号)	
公益信託上野五月記念日本文化研	19	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑭〕	
究奨励基金の設定について	19	道民の労苦と英知と努力をテーマ	30
日本芸術院新会員の紹介	20	に――北海道開拓記念館	30
		国立劇場ニュース	31
		〔極東の古美術品の保存	
		田辺三郎助	13
		著作権政府間委員会等に出席して	13
		大山西陽次	13
		文化庁派遺芸術家在外研修レポート③	15
		外側から見た日本演劇	15
		〔文化庁ニュース〕	
		井上 思	17
		昭和55年度文化庁予算案が決定	17
		重要無形民俗文化財の指定等につ	17
		いて――文化財保護審議会の答	17
		申	17
		第26回文化財防火デー(1月26日)	20
		〔民俗歳時記シリーズ 2月〕	20
		針供養	20
		〔我が県の文化行政〕	
		中村佳子	24
		先土器時代からの遺跡の宝庫、大	24
		阪府の文化財行政 谷川秀善	26
		〔著作権シリーズ(9)〕	
		出版権について	26
		〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑮〕	
		区民の文化の創造と向上を願って	26
		――新宿区立新宿文化センター	26
		国立劇場ニュース	30
		三月号(一三八号)	
		〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑯〕	
		道民の労苦と英知と努力をテーマ	30
		に――北海道開拓記念館	30
		国立劇場ニュース	31
		〔極東の古美術品の保存	
		田辺三郎助	13
		著作権政府間委員会等に出席して	13
		大山西陽次	13
		文化庁派遺芸術家在外研修レポート③	15
		外側から見た日本演劇	15
		〔文化庁ニュース〕	
		井上 思	17
		昭和55年度文化庁予算案が決定	17
		重要無形民俗文化財の指定等につ	17
		いて――文化財保護審議会の答	17
		申	17
		第26回文化財防火デー(1月26日)	20
		〔民俗歳時記シリーズ 2月〕	20
		針供養	20
		〔我が県の文化行政〕	
		中村佳子	24
		先土器時代からの遺跡の宝庫、大	24
		阪府の文化財行政 谷川秀善	26
		〔著作権シリーズ(9)〕	
		出版権について	26
		〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑮〕	
		区民の文化の創造と向上を願って	26
		――新宿区立新宿文化センター	26
		国立劇場ニュース	30
		三月号(一三八号)	
		〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑯〕	
		道民の労苦と英知と努力をテーマ	30
		に――北海道開拓記念館	30
		国立劇場ニュース	31



文化庁月報 昭和五十三年 総目次

四月号(一一五号)

座談会
 昭和五十三年度文化庁の展望
 (出席者) 鹿海信也・角井 宏・立川清登・木原啓吉・池田武夫
 トルコ人の親日感——遠くの太鼓はこころよくひびく 護 雅夫
 (文化庁ニュース)
 森下洋子氏らに芸術祭大賞——昭和五十一年度芸術祭授賞式行わる第十七回展選抜展
 昭和五十一年度(第二十八回)芸術選奨決まる——矢代静一、岡崎宏三、新内志賀大塚氏ら
 マリノ・マリニ展
 ドイツ表現派の巨匠オスカー・ココシユカ展
 著作権審議会第二十三回総会開催
 昭和五十一年度使用教科書等掲載補償金額決まる
 著作権者不明の場合の著作物の利用に係る裁定について
 (我が県の文化行政)
 ロマンの里、和歌山県の文化行政 井上 至
 (民俗歳時記シリーズ 四月)
 やすらい祭り 榎本由喜雄
 (文化財保護法教室(16))
 埋蔵文化財(Ⅳ)

26 24 21 20 20 19 19 18 16 16 16 13 4

五月号(一一六号)

文化庁月報昭和五十一年度総目次
 (美術館・博物館・文化施設めぐり①)
 日本画の玉堂美術館
 国立劇場ニュース
 昭和五十一年度の文化財の指定発表を終えて 角井 宏
 中国の漢字簡略化の動向 興水 優
 古版木の残存 川瀬一馬
 “ニューオリンズ市の古い町並み”考 富張 昇
 (文化庁ニュース)
 こども芸術劇場の実施計画
 青少年芸術劇場の実施計画
 移動芸術祭春季公演計画
 日本語教育長期専門研修について——昭和五十一年度終了、五十一年度開講
 昭和五十一年度日本語教育研究協議会、日本語教育懇談会の開催
 ホストン美術館展——名作が語る人間像
 国立国際美術館企画展——地獄絵・福沢一郎の世界
 特別陳列 越前・八坂神社の仏像群 (民俗歳時記シリーズ 五月)
 五月節供 渡辺千佳子
 (我が県の文化行政)
 地域文化の創造をめざして——長

30 34 35 4 7 10 12 14 15 16 17 17 18 19 19 20

六月号(一一七号)

文化庁創設十周年を迎えて
 大丸 直
 日本文化の振興と行政の役割 今 日出海
 文化庁事務始 安達健二
 文化財保護の残された問題 安鳴 彌
 文化庁創設十周年への各界の声 文化庁十年の歩み
 文化庁日誌
 六月祓い——茅の輪と人形 神野善治
 (美術館・博物館・文化施設めぐり②)
 リビング・ミュージアムをめざして——北九州市立美術館
 国立劇場ニュース
 七月号(一一八号)
 国立歴史民俗博物館の構想 井上光貞
 レコード保護条約の締結と著作権法の一部改正について 田原昭之
 (解説)
 「国語に関する世論調査」について
 文化庁文化部国語課

4 6 8 10 12 18 27 28 30 31 31 4 7 9

八月号(一一九号)

(文化庁ニュース)
 文化振興会議の開催
 第二回全国高等学校総合文化祭の開催
 日本芸術院授賞式挙行される
 文化庁優秀映画並びにこども向けテレビ用優秀映画製作奨励金交付作品決まる
 文化庁買上げ優秀美術作品
 日本語教育映画の作成
 国立歴史民俗博物館(仮称)の起工式行われる
 国宝・重要文化財指定建造物目録の発行について
 西ドイツにおける「日本陶磁名品展」の開催
 文化財の新指定
 佐伯祐三展
 世界の現代画家五十八人展 (民俗歳時記シリーズ 七月)
 七夕 山内恵美子
 (我が県の文化行政)
 考古遺産の宝庫 福岡県の文化財行政
 (文化財保護法教室(18))
 史跡名勝天然記念物(Ⅱ)
 (美術館・博物館・文化施設めぐり③)
 鎖国時代の遺品を集めた長崎市立博物館
 国立劇場ニュース
 八月号(一一九号)
 「数寄」への道——言葉の習合現象
 こども芸術劇場、青少年芸術劇場 林屋辰三郎

12 13 13 14 15 16 16 16 22 24 27 30 31 4

野島 太田波夫

(文化財保護法教室(17))
 史跡名勝天然記念物(Ⅰ)
 文化庁日誌
 (美術館・博物館・文化施設めぐり②)
 庶民のぬくもりが伝わる日本民芸館
 国立劇場ニュース

22 25 29 30 31

7	大木正典 国際シンポジウム「日本仏教美術の受容と展開」報告 上原昭一 小山の文化財 角井 宏 文化財の保護を展示で訴える ——ユース・ホステルで新しい試み 〔文化庁ニュース〕 堀内保夫	10	〔文化庁ニュース〕 昭和五十三年度(第三十三回)芸術祭の開催計画決まる 昭和五十三年度(第三十三回)芸術祭主催公演計画 第八回移動芸術祭秋季公演九月から全国各地で 昭和五十三年度文化庁派遣芸術家在外研修会を決定 国語問題研究協議会を開催 フランス語高等委員会事務局長ブリュニエル氏来日 昭和五十三年度宗教学人実務研修会の開催 文化財集中地区特別総合調査 ヨーロッパ風景画展 国立国際美術館特別展——椅子のかたち 文化庁の歩み——文化庁創設十周年にあたって 〔民俗歳時記シリーズ 九月〕 大島暁雄	11	〔報告〕 韓国文化財調査雑感 大山仁快 〔新刊紹介〕 「和語・漢語」(ことば)シリーズ8)「言葉に関する問答集」(ことば)シリーズ9) 〔文化庁ニュース〕 昭和五十三年度地方文化庁行政担当者研修会終了 著作権法施行令に基づく指定図書館長会議の開催 著作権者不明の場合の著作物の利用に係る裁定について 文化財建造物修理用資材需給等実態調査(第二期)の実施について 重要文化財(第二部)の實施について 御祖神社社殿の修理について 世界現代工芸展——スカンディナヴィアの工芸 ヨーロッパのポスター——その源流から現代まで 〔民俗歳時記シリーズ 十月〕 亥の子・十日夜 中村ひろ子 〔文化財保護法教室(21)〕 伝統的建造物群保存地区の保護(Ⅰ) 〔美術館・博物館・文化施設めぐり(17)〕	12	〔報告〕 鹿海信也 創作オペラにおもう 宮沢健一 第二回全国高等学校総合文化祭を終えて 兵庫県教育委員会事務局高校教育課 12 博物館交流拡大への期待——第九回日米文化教育会議に出席して 伊藤延男	13	〔報告〕 埼玉県歴史と美術を紹介する埼玉県立博物館 国立劇場 ニュース 十一月号(一二二二号) 博物館随想 松下隆章 日本美術の海外展と文化財の保存 ICCROMの研修に参加して 〔文化庁ニュース〕 文化庁の昭和五十四年度概算要求まじまる 第十二回現代美術選抜展 法隆寺防災工事着工 昭和五十三年重要文化財建造物修理主任技術者講習会(普通コース後期)終わる 講習会終わる 好評の第二回日本民謡まつり マナブ間部展 〔民俗歳時記シリーズ 十一月〕 霜月祭り 榎本由喜雄 〔我が県の文化行政〕 先駆的な若手芸術祭 菅原一郎 〔文化財保護法教室(22)〕 伝統的建造物群保存地区の保護(Ⅱ) 〔美術館・博物館・文化施設めぐり(18)〕 国立劇場 ニュース 十二月号(一二二三号) 私の地方文化論 福原匡彦 プロパドール・ファミリアー	14	〔報告〕 天田起雄	15	〔報告〕 安部幸人	16	〔報告〕 新谷尚紀	17	〔報告〕 安部幸人	18	〔報告〕 中田宏策	19	〔報告〕 新谷尚紀	20	〔報告〕 安部幸人	21	〔報告〕 新谷尚紀	22	〔報告〕 安部幸人	23	〔報告〕 新谷尚紀	24	〔報告〕 安部幸人	25	〔報告〕 新谷尚紀	26	〔報告〕 安部幸人	27	〔報告〕 新谷尚紀	28	〔報告〕 安部幸人	29	〔報告〕 新谷尚紀	30	〔報告〕 安部幸人	31	〔報告〕 新谷尚紀
---	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------

7	千原大五郎 北村哲郎 〔新刊紹介〕 米国再訪記 〔民俗歳時記シリーズ 十二月〕 山内恵美子 〔我が県の文化行政〕 山口善一 〔文化財保護法教室(23)〕 文化財の保存技術 〔美術館・博物館・文化施設めぐり(19)〕 県民文化の向上を願って——群馬県立近代美術館 国立劇場 ニュース 一月号(一二二四号) 〔年頭所感〕	10	〔新刊紹介〕 米国再訪記 〔民俗歳時記シリーズ 十二月〕 山内恵美子 〔我が県の文化行政〕 山口善一 〔文化財保護法教室(23)〕 文化財の保存技術 〔美術館・博物館・文化施設めぐり(19)〕 県民文化の向上を願って——群馬県立近代美術館 国立劇場 ニュース 一月号(一二二四号) 〔年頭所感〕	11	〔報告〕 馬淵久夫	12	〔報告〕 江口博	13	〔報告〕 江口博	14	〔報告〕 江口博	15	〔報告〕 江口博	16	〔報告〕 江口博	17	〔報告〕 江口博	18	〔報告〕 江口博	19	〔報告〕 江口博	20	〔報告〕 江口博	21	〔報告〕 江口博	22	〔報告〕 江口博	23	〔報告〕 江口博	24	〔報告〕 江口博	25	〔報告〕 江口博	26	〔報告〕 江口博	27	〔報告〕 江口博	28	〔報告〕 江口博	29	〔報告〕 江口博	30	〔報告〕 江口博	31	〔報告〕 江口博
---	--	----	---	----	--------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------	----	-------------

文化庁月報 昭和五十二年 総目次

四月号 (一〇三号)

敗戦直後の文化財行政事情——九州におけるSCAPの文化財調査	有光教一	4
パリーの唐招提寺展	村田 博	6
都民劇場の年輪	糟谷道明	7
地方におけるアマチュア文化の振興	鈴木比呂志	8
〔米国の文化事情〕 日米文化交流の忘れもの——米国S・S・R・C日本語教育特別対策委員会に出席の旅から	水谷 修	10
〔我が町、我が村の文化行政〕 愛知県文化問題懇談会の開催状況	愛知県教育委員会	12
インタビュー 昭和五十二年度の文化行政重視された「文化」——各地の伝統文化を生かし活力のある地域社会を	お話し 柳川寛治	14
〔文化庁ニュース〕 参加する文化活動の促進——昭和五十二年予算決まる	昭和五十二年度予算決まる	17

五月号 (一〇四号)

特別陳列 十二天画像(京都国立博物館)	特別展 観音菩薩(奈良国立博物館)	21
第十六回県展選抜展	渡辺貞夫氏らに芸術祭大賞——昭和五十一年度芸術祭授賞式行わる	22
昭和五十一年度(第二十七回)芸術選奨きままる	〔すうじ〕 ファン・クレーフの油絵、西洋美術館が落札	22
外国通信社への支払年間十二億円也	文化庁の広報予算	24
視聴率	国指定文化財等件数一覧	24
〔文化交流ニュース〕 イタリアのオペラ事情	チエロ文化相ら帰国、後日談	26
ユネスコ分担金、日本八・五九%で第三位	国連分担金もふえる、日本は三位で、二・七〇〇万ドル	26
モーラ氏高松塚訪問	地方ニュース	27
国立劇場ニュース	〔美術館・博物館文化施設めぐり②〕 日本画の山種美術館を訪ねて	27
〔我が町、我が村の文化行政〕 花祭の里 愛知県東栄町	国立劇場ニュース	28
文化庁日誌	海外文化ニュース	29
文化庁への便り	八月号 (一〇七号)	30
ソ連邦における日本語教育	野元菊雄	31
中東の音楽事情——日本民謡まつりに招待	小泉文夫	31
恩師のこと	服部良一	31
〔紹介〕 文化と文化政策——ゲオルク・ジンメルの場合	阿閉吉男	31
〔我が町、我が村の文化行政〕 ベンガラの町・吹屋 岡山県成羽町——成羽町吹屋伝統的建造物群保存地区	(文化庁ニュース)	31
文化振興会議の開催	東京国立近代美術館工芸館へと衣替えした旧近衛師団司令部	31
新法人紹介 財団法人・日本民族工芸技術保存協会	開館へ着々準備中の国立国際美術館	31
に就任	長野県及び長野県蚕糸業審議会、文化庁・国語審議会等へ要望書	31
文部省社会教育局のラジオ番組に文化庁次長ら出演	国立演芸資料館の愛称について	31
東京国立近代美術館で「浜田庄司展」	文化庁買上優秀美術作品	31
文化庁買上優秀美術作品	WIPPO記念切手発売さる	31
文化庁の人事異動、柳川次長、文部省体育局長へ	昭和五十二年「美をもとめて」	31
放送計画	文化庁長期総合計画について①	31
放送文化基金	〔法人紹介〕	31
〔紹介〕 英国におけるオペラ養成の現状とその変革	昭和五十二年文化庁行事予定一覧	31
重要無形文化財の指定とその保護(1)	国立劇場ニュース	31
六月号 (一〇五号)	計量的日本人論 林 知己夫	31
漢字について	黒羽亮一	31
伊沢修二と岡倉天心	安嶋 彌	31

地方分散文化	真鍋 博	12
〔著作権ニュース〕 著作権者不明の場合の著作物利用に関する裁定について	移動芸術祭春季公演計画決まる	13
移動芸術祭春季公演計画決まる	奨励金交付作品決まる	13
第九回芸文懇開かる	著作権法三十条の改正について要望書を文化庁長官に提出	13
〔資料〕 翻訳者及び翻訳物の法的保護並びに翻訳者の地位を改善する実際的手段に関する勧告(仮訳)	〔美術館・博物館文化施設めぐり①〕 横山大観記念館	13
国立劇場ニュース	七月号 (一〇六号)	13
京都文化	飯倉篤義	13
芸術は個性の創造物	江上照彦	13
文化庁に注文する	「日本の音」の認識を	13
政への私見	茅原芳男	13
坐って三十年	春風亭柳昇	13
自分で買う結婚指輪——ジュネーブ雑誌・東京にて	安達香代	13
海外文化ニュース	〔特集・芸術家在外研修レポート〕 フランス・ポーランド・アメリカを研修地に選んで	13
第二国立劇場の設立推進を	日本人の「味」をもった踊りを	13
ニューヨークの冬	中村睦夫	13
明日への劇場	畑野一枝	13
法人紹介	(文化庁ニュース)	13
第十三期国語審議会初総会を開催	「新漢字表草案」説明協議会を開催	13
調査報告まとまる	法令における表外漢字使用の実態	13
レコードの無断複製に対するレコード製作者の保護に関する条約	レコード保護条約批准について日本レコード協会が要望書	13
日本音楽著作権協会五十二年予算	算一六三億円を見込む	13
文化庁長期総合計画について③	文化庁関係の国会質問第七十七回(通常会以降)	13

〔著作権の話題〕 昭和五十二年度道府県著作権事務担当者講習会開かる	著作権審議会第二十一回総会開かる	13
「日本人の海外活動に関する調査」には国の著作権があり、無断複製は侵害とされた事件	新任の御挨拶(文化庁次長)	13
重要無形文化財の保存	国立劇場ニュース	13
九月号 (一〇八号)	歌舞伎——別の視角	13
ヨーロッパとアメリカのオーケストラ	藤田由之	13
ことばのない世界	アキコ・カンダ	13

東南アジアとの文化交流をめぐって(一)	鈴木一郎	11	国立劇場ニュース	山口正次郎	27
(文化庁ニュース)			自由の足跡	安嶋 彌	4
第一回全国高等学校総合文化祭開催される		15	国立国際美術館の開催	村田慶之輔	6
昭和五十二年(第三十二回)芸術祭の開催計画決まる		16	第一回全国高等学校総合文化祭を終わって	千葉県教育庁文化課	8
昭和五十二年(第三十二回)芸術祭主催企画計画		17	東南アジアとの文化交流をめぐって(二)——チェーンマイで行った二つ	鈴木一郎	12
第七回移動芸術祭秋季公演九月から全国各地で		18	美術品交流のあり方を探る——日米文化教育協力合同委員会に出席して	伊藤延男	16
文化庁派遣(第十一回)芸術家在外研修員を決定		20	〔解説資料〕		
「新漢字表試案」説明協議会終わる		23	「津市地鎮祭」の最高裁判所の判決について	文化庁文化部長宗務課	17
国語問題研究協議会を開催		23	(文化庁ニュース)		
日本語教育映画試写会の開催		24	第四期著作権審議会発足——会長に稲田清助氏を再選	文化庁長官に大丸直氏就任	21
日本語教育研修会の開催		24	指定文化財展示取扱講習会の開催	第二十二回文化財修理技術者講習会	22
第四期著作権審議会発足		24	第二十二回文化財修理技術者講習会	京都国立博物館秋季特別展『日本の黎明』——文化にみる日本の東と西によせて	23
文化財集中地区特別総合調査		25	〔我が県の文化行政〕	奈良県の文化財行政	24
重要文化財旧北村家住宅一〇分の一模型について		25	〔我が県の文化行政〕	文化財目録を刊行して	24
近代建築保存対策に関する研究調査協力者会議開催される		26	重要文化財建造物の新指定	第二十四回文化財防火デー	19
東京芸術大学所蔵名品展		26	昭和五十二年(第三十二回)芸術祭主催企画計画	文化財指導者講習会開く	20
〔我が県の文化行政〕			文化財指導者講習会開く	昭和五十二年(第三十二回)芸術祭主催企画計画	21
文化的風土づくりをめざして		28	護指導委員研修会の開催	地方文化活動リーダー研修会の開催	22
静岡県			〔紹介〕	フランスの新旧語施策	23
〔美術館・博物館・文化施設めぐり④〕			タイの文学	〔文化財保護法教室(14)〕	25
「印象派」のブリヂストン美術館		30	〔我が県の文化行政〕	埋蔵文化財(II)	28
海外派遣		14	未来をひらく文化の振興をめざして——山口県	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑧〕	34
録音・録画問題検討へ——著作権審議会第五小委発足		14	浮世絵のリックカー美術館	国立劇場ニュース	35
文化財愛護活動全国研究会開く		15	国立劇場ニュース	鳥と文化、その複権について	4
図書館における複写サービスに係る有資格者決まる		16	二月号(一一三号)	文化財保存修復国際研究会	6
大盛況の日本民謡まつり		19	〔我が県の文化行政〕	——木の保存	6
放送と音楽と著作権——大日本作曲家協会のこと		21	埋蔵文化財(III)	東京国立近代美術館工芸館の開催	8
〔我が県の文化行政〕			〔我が県の文化行政〕	国立民族学博物館の役割と意義	11
滋賀県の文化行政		24	〔我が県の文化行政〕	佐々木高明	
〔文化財保護法教室(13)〕			計量法と文化財		
埋蔵文化財(I)		27	(文化庁ニュース)	伊藤延男	14
〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑦〕			昭和五十二年(第三十二回)芸術祭主催企画計画	昭和五十二年(第三十二回)芸術祭主催企画計画	16
古美術品の五島美術館		30	日本芸術院新会員の紹介	芸術文化指導者の派遣について	18
国立劇場ニュース		31	ドイツ・ロマン主義絵画の巨匠「フリードリッヒとその周辺」展	「フリードリッヒとその周辺」展	19
一月号(一一二号)			史跡の指定等——文化財保護審議会の答申	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択について	22
年頭に当たって		4	〔我が県の文化行政〕	〔民俗歳時記シリーズ(二月)〕	24
地方文化運動の中で		6	〔我が県の文化行政〕	〔文化財保護法教室(15)〕	26
歌舞伎・文楽・竹本の伝承者養成		6	埋蔵文化財(III)	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑨〕	30
カルコン・交流美術展における美術品のケアに関する会議		10	〔我が県の文化行政〕	〔美術館・博物館・文化施設めぐり⑩〕	31
倉田文作		13	〔我が県の文化行政〕	〔我が県の文化行政〕	
アジア・太平洋地域著作隣接権セミナーに参加して		16	〔我が県の文化行政〕	〔我が県の文化行政〕	
(文化庁ニュース)			〔我が県の文化行政〕	〔我が県の文化行政〕	



文化庁月報 昭和五十一年度 総目次

五月号(九二号)	鹿鳴館様式造りの元県事務所 地方の文化財の保護強化を 首里城復元及び文化財保護に関し て那覇市議会が要請決議 〈あらからと〉	19
近代建築の「古典」二十五選 首都圏に残る戦前を代表する建物 浮動する忠誠心 同名の団体 孔雀	19	
文化財保護法教室(1) 文化財保護法令のあゆみ 〈法人紹介〉	20	
社団法人日本音楽著作権協会 「美をもとめて」昭和五十一年度 放送計画	20	
六月号(九三号)	文化庁に注文する 文化行政に ついて考えること 宗 知信 文化財の国際交流 倉田文作 〈舞台裏〉歌舞伎の制作 富田鉄之助 〈県立美術館の活動〉千葉県立美 術館浅井忠とその師弟展 高橋在久 日本芸術院の授賞 恩賜賞川本・ 司馬両氏に 移動芸術祭春季公演計画さまる 春の叙勲 映画の城戸四郎氏洋面 の東郷青児氏国語の岩淵悦太郎氏	21
演劇の川口松太郎氏ら いつまでも心おきなくいい仕事を するために——芸能人年金につい て 大宮悌二	22	
国民健康保険法に基づく助け合い 日本語教員に必要な資質、能力に ついて 日本語教育推進対策調査 会報告 志村江津子	23	
教育内容・研究方法の実践的研究 外国人の発想法など 日本語教育 研究協議会開かる 史跡名勝 文化財の新指定行わる 坪井清足	24	
天然記念物 アジア博物館近代化専門家会議の 開催 〈しおさい〉 倉田文作	25	
ソ連の美術事情 アメリカで芸術 ブーム 第五代目次長に柳川寛治氏 六月 一日の人事異動 六月	26	
財団法人大仏次郎記念会 三鷹市は文化会館を作るために財 団法人の設立もろうむ 兵庫県の文化財担当課変更 都文化財保護団体協議会 杉並清掃工場用地の遺跡本調査へ 日枝神社の天下祭りに山王太鼓 江東区教委が「江東区の歴史」を刊行 地方自治研究資料センター 〈あらからと〉	27	
京都を救った恩人はウォーナー博 士ではなく、スチムソン陸軍長官 微笑み	28	
妙な日本語 岩淵悦太郎 不朽の日本美術 松下隆章 ボルノグラフィと性 菅野綾子 「書の世界」への随想 江口正一 詞章について 安嶋 彌 〈我が町、我が村の文化行政〉 文化財保護宣言都市 宇佐市 〈公立美術館の活動〉 北九州市立美術館——婦人ボラン ティアの活動を中心に 〈文化庁ニュース〉	29	
昭和三十九年度芸術祭の開催計画 決まる 昭和三十九年度芸術祭主催公演計画 第6回移動芸術祭秋季公演、八月 下旬から全国各地で 移動芸術祭公演内容及び日程 昭和五十一年度派遣芸術家在外研 修員氏名 (財)国際舞台芸術振興財団、(社)関西 交響楽協会、「試験研究法人等」にな り、税制面で優遇 国語問題研究協議会を開催 国立歴史民俗博物館(仮称)の基 本設計成る 国立歴史民俗博物館(仮称)設立 準備委員会第三次合開く 重要無形民俗文化財の指定等 第23回日本伝統工芸展 〈新刊紹介〉	30	
文化庁著「最新版 著作権法ハンド ブック」 伊藤信男	31	
文化財保護の体制	32	
〈新法人紹介〉 財団法人太宰府顕彰会 〈法人紹介〉 財団法人 観光資源保護財団 〈文化財保護法教室(2)〉 文化財保護の対象 童謡レコードと税金 お願ひ	33	
七月号(九四号)	〈文化庁に注文する〉 保全と指定 宮本又次 英国の特殊法人ナショナル・トラ スト 山田智三郎 鶴林寺太子堂の来迎壁について 倉田文作 〈あらからと〉 地方大学と地方文化 文明Ⅱ文化Ⅱ社会 カルチャーとは 「文化」の語 大阪文化論 無駄ばなしこそ文化 文化の重要性 渡辺通弘 〈我が町、我が村の文化行政〉 自慢は秩父の祭屋台 秩父市 〈舞台裏〉 幅広い文化活動とその管理・運営 奈良県在外研修生決る ユネスコ、新しい著作権問題に取組む 昭和三十九年度宗教法人実務研修会 〈文化庁ニュース〉	34
重要無形文化財等保持者認定書交 付式	35	

ルーマニアのポータル氏来訪 財団法人設立には三千万円必要 東博、小松茂美 美術課長、平家納 経の研究」を出版 優秀なアニメ映画に奨励金、こと も向けテレビ用優秀映画製作奨励 金交付制度について 〈伝統工芸記録映画(5)〉 「日本刀——宮内行平のわざ」 〈文化財保護法教室(3)〉 文化財の指定と選定(1) 法人紹介 日本放送作家組合 八月号(九五号)	17	
備中の前原家住宅復元さる 滋賀県教委事務局に文化部を新設 人名用漢字に二十八字を追加 〈文化庁ニュース〉 芸術選奨の実施要項・選考委員決 まる 都道府県著作権事務担当者講習会 開かる 文化財(美術工芸品)管理研究協 議会 指定文化財展示取扱講習会の開催 文化財集中地区特別総合調査—— 京都府南山城地区 〈しおさい〉	17	
エジプトのヌビア遺跡救済事業に 対する日本の援助 いわゆるレコード保護条約 ニュ ージランド加入 東及び東南アジア青銅器文化に関 するシンポジウム アジア映画祭開かる 神道美術展、アメリカで 韓国の文化公報部長官来庁 〈文化財保護法教室(4)〉 文化財の指定と選定(2) 〈新刊紹介〉 ことばシリーズ4「外来語」 ことばシリーズ5「言葉に関する 問答集2」 国語シリーズ別冊4「日本語と日 本語教育」——文学・表現編 九月号(九六号)	18	
昭和三十九年度芸術祭の開催計画 決まる 昭和三十九年度芸術祭主催公演計画 第6回移動芸術祭秋季公演、八月 下旬から全国各地で 移動芸術祭公演内容及び日程 昭和五十一年度派遣芸術家在外研 修員氏名 (財)国際舞台芸術振興財団、(社)関西 交響楽協会、「試験研究法人等」にな り、税制面で優遇 国語問題研究協議会を開催 国立歴史民俗博物館(仮称)の基 本設計成る 国立歴史民俗博物館(仮称)設立 準備委員会第三次合開く 重要無形民俗文化財の指定等 第23回日本伝統工芸展 〈新刊紹介〉	19	
文化庁著「最新版 著作権法ハンド ブック」 伊藤信男	20	
文化財保護の体制	21	
〈新法人紹介〉 財団法人太宰府顕彰会 〈法人紹介〉 財団法人 観光資源保護財団 〈文化財保護法教室(2)〉 文化財保護の対象 童謡レコードと税金 お願ひ	22	
七月号(九四号)	〈文化庁に注文する〉 保全と指定 宮本又次 英国の特殊法人ナショナル・トラ スト 山田智三郎 鶴林寺太子堂の来迎壁について 倉田文作 〈あらからと〉 地方大学と地方文化 文明Ⅱ文化Ⅱ社会 カルチャーとは 「文化」の語 大阪文化論 無駄ばなしこそ文化 文化の重要性 渡辺通弘 〈我が町、我が村の文化行政〉 自慢は秩父の祭屋台 秩父市 〈舞台裏〉 幅広い文化活動とその管理・運営 奈良県在外研修生決る ユネスコ、新しい著作権問題に取組む 昭和三十九年度宗教法人実務研修会 〈文化庁ニュース〉	23
重要無形文化財等保持者認定書交 付式	24	
〈法人紹介〉 財団法人 飛鳥保存財団 社団法人 映画文化協会 〈地方ニュース〉 知られざる遺碑 文化づく大阪、シンポジウム「大 阪都市文化会議」を開く 地方文化行政の体系化に関する調査 白鶴、白鷺、サントリ 〈特別展示〉 「飛鳥・白鳳の在銘金銅仏」 奈良国立文化財研究所飛鳥資料館7 十月号(九七号)	25	
〈文化庁に注文する〉 分散より多極集中化が必要 「国立美術館」の発想 山崎正和 能と日本文化 河北倫明 流人文化私考 川瀬一馬 帰らざる日 平尾道雄 フランス文化庁長官になったフラ ンソワーズ・ジルーの横顔 山口昌子 〈著作権ニュース〉 日本音楽著作権協会ソ連の著作権 団体と契約 林伊佐緒 タイプフェイユスの保護およびその 国際寄託に関するウィーン協定 実演家、レコード製作者および放 送事業者の保護に関する条約 東アジア・太平洋著作権セミナー に出席して 小山忠男 〈文化活動グループ紹介〉 学習の結果をボランティア活動に	26	

五月号(九二号)	鹿鳴館様式造りの元県事務所 地方の文化財の保護強化を 首里城復元及び文化財保護に関し て那覇市議会が要請決議 〈あらからと〉	19
近代建築の「古典」二十五選 首都圏に残る戦前を代表する建物 浮動する忠誠心 同名の団体 孔雀	19	
文化財保護法教室(1) 文化財保護法令のあゆみ 〈法人紹介〉	20	
社団法人日本音楽著作権協会 「美をもとめて」昭和五十一年度 放送計画	20	
六月号(九三号)	文化庁に注文する 文化行政に ついて考えること 宗 知信 文化財の国際交流 倉田文作 〈舞台裏〉歌舞伎の制作 富田鉄之助 〈県立美術館の活動〉千葉県立美 術館浅井忠とその師弟展 高橋在久 日本芸術院の授賞 恩賜賞川本・ 司馬両氏に 移動芸術祭春季公演計画さまる 春の叙勲 映画の城戸四郎氏洋面 の東郷青児氏国語の岩淵悦太郎氏	21
演劇の川口松太郎氏ら いつまでも心おきなくいい仕事を するために——芸能人年金につい て 大宮悌二	22	
国民健康保険法に基づく助け合い 日本語教員に必要な資質、能力に ついて 日本語教育推進対策調査 会報告 志村江津子	23	
教育内容・研究方法の実践的研究 外国人の発想法など 日本語教育 研究協議会開かる 史跡名勝 文化財の新指定行わる 坪井清足	24	
天然記念物 アジア博物館近代化専門家会議の 開催 〈しおさい〉 倉田文作	25	
ソ連の美術事情 アメリカで芸術 ブーム 第五代目次長に柳川寛治氏 六月 一日の人事異動 六月	26	
財団法人大仏次郎記念会 三鷹市は文化会館を作るために財 団法人の設立もろうむ 兵庫県の文化財担当課変更 都文化財保護団体協議会 杉並清掃工場用地の遺跡本調査へ 日枝神社の天下祭りに山王太鼓 江東区教委が「江東区の歴史」を刊行 地方自治研究資料センター 〈あらからと〉	27	
京都を救った恩人はウォーナー博 士ではなく、スチムソン陸軍長官 微笑み	28	
妙な日本語 岩淵悦太郎 不朽の日本美術 松下隆章 ボルノグラフィと性 菅野綾子 「書の世界」への随想 江口正一 詞章について 安嶋 彌 〈我が町、我が村の文化行政〉 文化財保護宣言都市 宇佐市 〈公立美術館の活動〉 北九州市立美術館——婦人ボラン ティアの活動を中心に 〈文化庁ニュース〉	29	
昭和三十九年度芸術祭の開催計画 決まる 昭和三十九年度芸術祭主催公演計画 第6回移動芸術祭秋季公演、八月 下旬から全国各地で 移動芸術祭公演内容及び日程 昭和五十一年度派遣芸術家在外研 修員氏名 (財)国際舞台芸術振興財団、(社)関西 交響楽協会、「試験研究法人等」にな り、税制面で優遇 国語問題研究協議会を開催 国立歴史民俗博物館(仮称)の基 本設計成る 国立歴史民俗博物館(仮称)設立 準備委員会第三次合開く 重要無形民俗文化財の指定等 第23回日本伝統工芸展 〈新刊紹介〉	30	
文化庁著「最新版 著作権法ハンド ブック」 伊藤信男	31	
文化財保護の体制	32	
〈新法人紹介〉 財団法人太宰府顕彰会 〈法人紹介〉 財団法人 観光資源保護財団 〈文化財保護法教室(2)〉 文化財保護の対象 童謡レコードと税金 お願ひ	33	
七月号(九四号)	〈文化庁に注文する〉 保全と指定 宮本又次 英国の特殊法人ナショナル・トラ スト 山田智三郎 鶴林寺太子堂の来迎壁について 倉田文作 〈あらからと〉 地方大学と地方文化 文明Ⅱ文化Ⅱ社会 カルチャーとは 「文化」の語 大阪文化論 無駄ばなしこそ文化 文化の重要性 渡辺通弘 〈我が町、我が村の文化行政〉 自慢は秩父の祭屋台 秩父市 〈舞台裏〉 幅広い文化活動とその管理・運営 奈良県在外研修生決る ユネスコ、新しい著作権問題に取組む 昭和三十九年度宗教法人実務研修会 〈文化庁ニュース〉	34
重要無形文化財等保持者認定書交 付式	35	

文化財を学ぶ会——真野敦子
 《我が町、我が村の文化行政》
 首都圏都市の文化行政 市川市
 《博物館・美術館ニュース》
 旧近衛師団司令部が工芸館に
 —東京国立近代美術館工芸館
 (仮称)設置の基本構想
 特別展 日本の武器・武具
 第十回現代美術選抜展
 特別展 日本の肖像
 山種美術館の開館十周年記念展
 地方芸術文化行政状況調査報告書
 —昭和四十九年度版—
 情報交換のための漢字符号の標準
 化に関する調査研究報告書
 政務次官に渡部恒三氏
 《文化庁ニュース》
 人名用漢字に二十八字を追加
 建造物の新指定
 重要伝統的建造物群保存地区選定
 理蔵文化財センター発掘技術者研
 究の現況
 能楽養成会第七回東西合同研究
 発表会について
 民俗芸能大会について
 法人設立紹介
 《地方ニュース》
 文化財保護を要望——全国知事会
 北海道立美術館への補助、国立文
 化財研究所の設置、アイヌ文化保
 存など
 昭和52年度近畿圏整備に関する予
 算要望
 不必要な外国語の使用を抑制せよ
 全国都道府県議長の決議

高松塚の主は小野宮惟喬親王
 昭和52年度文化庁予算概算要求ま
 とまる——百億増の要求
 文化庁労働者選考審査会委員
 文化勲章受賞者選考委員決まる
 十一月号(九八号)
 《文化庁に注文する》
 子どもに優れた芸術を 岸田今日子
 外来語の濫用去思考 鈴木孝夫
 田崎重雲の上州富士 渡部恒三
 イギリスの生活文化 谷本誠剛
 《地方の文化活動》
 九州の文化を語る青年リーダー研修
 《文化庁ニュース》
 昭和52年度予算要求
 《我が町、我が村の文化行政》
 松本の歴史的遺産と文化行政
 《地方ニュース》
 全国都道府指定都市文化・文化財
 行政主管課長協議会結成される
 こけしのお祭り——鳴子町
 台風の被害状況
 九州国立博物館の設置
 全国市長会の提言
 《文化庁ニュース》
 昭和51年度文化財愛護活動全国研
 究集会開く
 昭和51年度文化財(美術工芸品)
 修理技術者講習会開く
 高松塚古墳壁面の修理施工へ
 国立言語研究所日本語教育センタ
 ーが発足
 著作権審議会第十九回総会開かる
 財団法人フォーリンプレスセンタ

平城宮跡保存の先覚者たち
 《文化交流ニュース》
 米国フ・ア・ス博士から国立歴史民俗
 博物館(仮称)資料寄贈
 チェコ文化大臣クルサーク氏来日
 前・仏文化庁長官ギー氏来日
 日仏文化交流
 日独文化交流
 ブラジル日本文化協会、「ブラジル
 日本移民資料館」の建設へ
 韓国、木浦の海底から宋元時代の
 壺を引揚げ
 《すうじ》
 宗教団体・教師・信者数の現況
 米国映画はどここの国から一番稼い
 だか
 劇場の数
 同人雑誌の数
 日本の国や国民について誇りに思
 うことは何か
 美術の秋、サンケイ千人調査
 《文化財保護法教室(8)》
 美術工芸品の管理と活用
 桂離宮の大修理
 縄文時代人とサザエのつば焼き
 《紹介》イタリアの文化財保護法(II)
 文化庁月報一〇〇号の歩み

開股
 日本音楽著作権協会の五十年歳決
 算一八億円を徴収
 《しおさい》
 地方文化指導者海外派遣者決まる
 観光の社会的文化的影響に関する
 セミナー
 音楽は英国へ
 日独青少年指導者セミナー
 エレクテウム神殿・博物館入り
 ラ・メゾン・ドレの建替
 《すうじ》
 文化庁所管公益法人の数三三五
 昭和51年3月末現在の全国映画館
 状況
 日本はアメリカの大得意
 《文化財保護法教室(6)》
 美術工芸品の指定とその保護
 《文化庁への便り》
 町民の生活権優先を、納得できぬ
 町ぐるみ保存
 建造物保存には住民の合意がまず
 必要
 《ニュース》
 安達健二氏へ大英勳章授けられる
 国際交流基金の基金賞まきまる
 十二月号(九九号)
 文化に想う
 文化の意味
 芸の坂道
 中村歌右衛門
 矢野重典
 宮本又次
 第4回WIPO一般総会等に出席
 大山幸房

《我が町、我が村の文化行政》
 建造物保存条例によって守られる
 武家屋敷と土塀の町並——萩市
 《文化庁ニュース》
 昭和五十一年度(第三十一回)芸
 術祭大賞・同優秀賞決まる
 日本芸術院新会員の紹介
 図書館における複写サービスに係
 る有資格者決まる
 重要文化財(建造物)の新指定
 史跡の指定等、文化財保護審査申
 請の紹介
 フランスの「文化の家」富安球躬
 イタリアの文化財保護法補遺

中西尚道
 国立劇場ニュース
 《我が町、我が村の文化行政》
 建造物保存条例による守られる
 武家屋敷と土塀の町並——萩市
 《文化庁ニュース》
 昭和五十一年度(第三十一回)芸
 術祭大賞・同優秀賞決まる
 日本芸術院新会員の紹介
 図書館における複写サービスに係
 る有資格者決まる
 重要文化財(建造物)の新指定
 史跡の指定等、文化財保護審査申
 請の紹介
 フランスの「文化の家」富安球躬
 イタリアの文化財保護法補遺

創造と享受と
 アメリカの博物館に思う
 吉川英史
 文化財をまもる技術者たち
 日名子元雄
 人間広場
 永曾信夫
 文化財保護行政の草分け(二)
 小川修三
 《地方の文化活動》
 参加する文化活動
 出版物による日本紹介に携って
 転機を迎えた国際文化情勢
 米国新著作権法の成立
 《文化庁ニュース》
 「新漢字表草案」を報告 第十二
 回国語審議会
 記録作成等の措置を講ずべき無形

《我が町、我が村の文化行政》
 公家さんの開いたまち 中村市
 《地方ニュース》
 新宿区町名誌の刊行
 前橋に文化財センター
 「日本の赤字線に乗って秘境を
 散策しよう」とのキャッチフレー
 ズがうけて観光客が集った北海道
 の美深町
 いしむき探訪
 《文化庁ニュース》
 文化勲章に井上靖氏ら五人文化功
 労者に黒沢明監督
 紫綬褒章、藍綬褒章・黄綬褒章の
 受賞者決まる
 中河与一、構構正史、本田安次、
 森田沙伊の各氏に勲章
 第二十三回文化財保護強調週間
 昭和五十一年度文化財指導者講習
 会行わる
 昭和五十一年度都道府県文化財保
 護指導委員研修会開催される
 第十一回国際史跡整備市町村協
 会の開催
 昭和五十一年度重要文化財建造物
 保存修理事業主任技術者事務打合
 会開催される
 社団法人全日本合唱連盟「試験研
 究法人等」に入る
 日本語教育センター新庁舎の落成
 披露
 神道美術展、大きな扱い
 十一月目に入った国立劇場
 新法人紹介・財団法人辰馬考古資
 料館 財団法人日本国際ギヤオン

協会の
 《すうじ》
 本と雑誌の輸出入
 海外の学術雑誌の購入ふえる昨年
 は三十億の増
 日本人は各国に比べ、「宗教心低く、
 生活に不満足」
 各都府等広報誌推定発行部数
 《文化財保護法教室(7)》
 美術工芸品の管理と活用(一)
 出版ニュース 五街道分間延絵図
 《紹介》イタリアの文化財保護法(II)
 文化庁への便り

一月号(一〇〇号)
 《文化庁月報一〇〇号に当たって》
 日本の文化に対する欲求と意欲を
 今日出海
 安達健二
 内村直也
 菅井 汲
 安嶋 彌
 バイロイト方式
 《韓国文化事情》
 情報不足
 古野喜政
 《我が町、我が村の文化行政》
 独自のな町田の文化都市づくり
 小高照男
 国立劇場ニュース
 新法人紹介 翠松園陶芸記念館
 《文化庁ニュース》
 文化行政長期総合計画について
 「中間まとめ」発表される
 文化行政長期総合計画懇談会中間
 まとめに関する各紙の社説等論調
 第二十三回文化財防火デー

平城宮跡保存の先覚者たち
 《文化交流ニュース》
 米国フ・ア・ス博士から国立歴史民俗
 博物館(仮称)資料寄贈
 チェコ文化大臣クルサーク氏来日
 前・仏文化庁長官ギー氏来日
 日仏文化交流
 日独文化交流
 ブラジル日本文化協会、「ブラジル
 日本移民資料館」の建設へ
 韓国、木浦の海底から宋元時代の
 壺を引揚げ
 《すうじ》
 宗教団体・教師・信者数の現況
 米国映画はどここの国から一番稼い
 だか
 劇場の数
 同人雑誌の数
 日本の国や国民について誇りに思
 うことは何か
 美術の秋、サンケイ千人調査
 《文化財保護法教室(8)》
 美術工芸品の管理と活用
 桂離宮の大修理
 縄文時代人とサザエのつば焼き
 《紹介》イタリアの文化財保護法(II)
 文化庁月報一〇〇号の歩み

音楽と私
 “味”と日本人
 大英博物館の姿勢 藤野幸雄
 自由時間の増大とその活用

小川修三
 盛田昭夫
 深作光貞
 藤野幸雄

《我が町、我が村の文化行政》
 建造物保存条例によって守られる
 武家屋敷と土塀の町並——萩市
 《文化庁ニュース》
 昭和五十一年度(第三十一回)芸
 術祭大賞・同優秀賞決まる
 日本芸術院新会員の紹介
 図書館における複写サービスに係
 る有資格者決まる
 重要文化財(建造物)の新指定
 史跡の指定等、文化財保護審査申
 請の紹介
 フランスの「文化の家」富安球躬
 イタリアの文化財保護法補遺

中西尚道
 国立劇場ニュース
 《我が町、我が村の文化行政》
 建造物保存条例による守られる
 武家屋敷と土塀の町並——萩市
 《文化庁ニュース》
 昭和五十一年度(第三十一回)芸
 術祭大賞・同優秀賞決まる
 日本芸術院新会員の紹介
 図書館における複写サービスに係
 る有資格者決まる
 重要文化財(建造物)の新指定
 史跡の指定等、文化財保護審査申
 請の紹介
 フランスの「文化の家」富安球躬
 イタリアの文化財保護法補遺

創造と享受と
 アメリカの博物館に思う
 吉川英史
 文化財をまもる技術者たち
 日名子元雄
 人間広場
 永曾信夫
 文化財保護行政の草分け(二)
 小川修三
 《地方の文化活動》
 参加する文化活動
 出版物による日本紹介に携って
 転機を迎えた国際文化情勢
 米国新著作権法の成立
 《文化庁ニュース》
 「新漢字表草案」を報告 第十二
 回国語審議会
 記録作成等の措置を講ずべき無形

《我が町、我が村の文化行政》
 建造物の保存と管理
 文化庁月報五十一年度総目次
 文化庁日誌
 出版ニュース

昭和五十年年度 文化庁月報総目次

昭和五十二年四月号(八十号)から 昭和五十二年三月号(九十一号)まで

○芸術文化の振興

日本芸術院会員の年金一五〇万円へ	4
優秀映画製作奨励金交付作品	4
昭和五十年年度美をもとめて放送予定(1)	4
第5回国際児童青少年会議	4
伝統芸能鑑賞会開かる	5
移動芸術祭春季公演計画	5
青少年芸術劇場、こども芸術劇場開催	5
昭和五十年年度文化振興会議	5
日本芸術院の授賞	5
春の叙勲、滝井孝作、古賀政男氏ら	5
文化功労者年金法一部改正	6
芸術選奨の実施要項、選考審査員決る	7
芸術文化専門調査会(能楽部門)中間まとめ答申さる	7
永井文相安達長官文化政策について所信	7
昭和五十年年度(第三十回記念)芸術祭の開催計画決る	8
第五回移動芸術祭秋季公演	8
美術展で意見交換	8
地区別演劇講習会	8
地方文化指導者海外派遣費補助制度	8
文化庁行政長期総合計画懇談会	9
文化庁行政長期総合計画懇談会	9
国立国際美術館(仮称)設立準備調査会小委員会	9
文化庁派遣(第九回)芸術家在外研修員	9
文化功労者、文化勲章、紫・藍・黄綬章受章者さる	11
能楽養成会第六回東西合同研究発表会	11
優秀映画候補作品選考公開試写会	11
国家指定芸能特別鑑賞会	12

月頁

○第二回優秀映画製作奨励金交付候補作品の決定

文化庁優秀映画製作奨励金制度	1
芸術文化・文化財法人への寄付	1
昭和五十年年度地方公立文化施設整備費補助	1
芸術祭大賞・同優秀賞決まる	1
「アジア民族芸能祭」盛会のうちを終了	1
日本芸術院新会員詩歌の草野心平氏ら	1
地方芸術文化活動費補助内定	1
昭和50年度芸術選奨さる	1
第15回展覧選抜展	1
文化庁買上優秀美術作品	1
第10回国家指定芸能特別鑑賞会	1
美術についての懇談会	2
音楽についての懇談会	2
舞踊についての懇談会	2
地方文化施設職員研修会	3
○文化財保護	3
昭和四十九年度文化財補助金交付決る	4
文化財の新指定	4
古式銃砲の鑑定基準、明確に(銃砲刀剣類登録規則の一部改正)	4
明治丸の保存について	4
第四回国際記念物遺跡会議	4
普賢延命像国宝に指定(文化財保護審の指定)	5
刀剣研磨の本阿弥小野両氏歌舞伎の勘三郎幸四郎両氏重要無形文化財指定	5
重要無形文化財保存特別助成金百万円に	5
高松塚古墳壁画の修理調査実施	5
平城宮跡の無許可建築最高裁判決下る	5
文化財保護法改正案衆院通過	6

文化財保護

○文化財保護法改正案が成立

文化財保護法改正案が成立	6
文化財保護法改正案が成立	6
国立歴史民俗博物館基本構想まとまる	7
昭和五十年年度文化財補助金第一回交付	8
東大寺大仏殿修理工事をめぐって	8
昭和五十年年度文化財(美術工芸品)管理研究協議会開く	8
埋蔵文化財センターの研修	8
全国民俗芸能大会	9
改正文化財保護法十月一日施行	9
第22回文化財保護法講習会	10
昭和五十年年度文化財指導者講習会	10
昭和五十年年度文化財愛護活動全国研究集会	11
全国史跡整備市町村協議会十周年大会	11
民俗芸能を無形の民俗文化財として選定(文化財保護審)	12
文化財補助金第一回交付	12
第二十二回文化財防火デー	12
文化財補助金第二回交付	12
国立歴史民俗博物館設立準備	13
建造物保存修理事業主任技術者打合せ	13
高松塚保存施設	13
東大寺金堂	13
○国際交流	13
アラン・ホバンス氏来日	4
ゲッパ氏、ジョルダン氏来日	4
エリザベス女王の来日と(英王室秘蔵素描展)の開催	4
日本ブルガリア文化交流執行わる	5
エリザベス女王御訪日記念「英国映画祭」	6

国際交流

○税制

日米文化教育合同委員会	6
ASPAC文化センター音楽会議	6
ハンガリー人民共和国との文化交流取極	6
美術展で意見交換、日米文化教育合同委員会に出席して、浜田隆	6
アジア博物館近代化専門家会議	8
日米友好信託基金	8
セバスタン・ロストワ氏来訪	11
国際交流基金の予算	11
昭和五十年年度「国際交流基金」	11
東独の外務次官、文化庁を訪問	12
世界チエス連盟協会会長来訪	12
イランのセミナーに角井課長出席	12
韓国の文化公報部長官	12
昭和51年国際交流予算	13
チエコとの間の文化協定	13
デミエフ文化相は党政治局員候補	13
東独ラックワイツ次官来訪	13
フランスの文化庁予算	13
いわゆるボルノ法	13
フランス語の使用に関する法律	13
歴史的地区の保存、勧告案作成政府専門家特別委	13
○税制	13
賞と税金	11
事業所税	11
事業所税	11
芸術文化・文化財法人への寄付	12
美術品と税金	13
○ニュース・その他	13
文教委員会文化財小委員会の動き	4
筑波研究学園都市と地元への財政	10

- ・地方税法の改正・事業所税新設……………5 13
- ・最高裁判所無許可建築に判決……………5 13
- ・文化財保存修復研究国際センター理事に倉田氏当選……………5 17
- ・文部大臣懇談会の状況……………5 17
- ・沖繩国際海軍博覧会跡地利用で海洋博推進本部に部会……………5 17
- ・重要無形文化財保持者認定書交付式……………6 8
- ・日本歌手協会社団法人となる……………6 16
- ・ライフスタイル計画……………9 4
- ・文明懇話会、十月は京都で……………9 5
- ・専修学校制度……………9 5
- ・この七年、文化庁の基礎づくりに(安達健一)……………9 6
- ・すぐれた文化財は語りと自信を与えてくれる(安嶋勉)……………9 6
- ・福田八郎の絵、京近美へ……………9 10
- ・書協、公立図書館の図書購入費庫庫補助を要望……………9 10
- ・室生等の美術―美をもとめて……………9 13
- ・無形文化財が無形文化民俗文化課に……………9 13
- ・経企庁、企帳行政で日常的レクレーション施設整備を呼びかける……………9 17
- ・昭和五十年年度文化庁概算要求まとめる……………10 2
- ・永年勤続者表彰……………10 2
- ・文化庁次長に今村武俊氏……………11 3
- ・昭和四十九年度興行の総入場者数……………11 4
- ・事業所税の減免対象に劇場など……………11 6
- ・文部時報十一月号「文化財」特集……………11 12
- ・文化行政長総合計画懇談会……………11 12
- ・芸術文化懇談会……………11 17
- ・芸術文化懇談会……………11 17
- ・文楽研修生の募集……………12 3
- ・世界フェスティバル協会会長来訪……………12 11
- ・文化行政長期懇談の日程……………12 13
- ・郵便料値上げ……………12 13
- ・日本船舶振興会等からの補助金……………12 13

○新刊紹介

- ・「ことば」シリーズ(2)「言葉のしつけ」……………5 14
- ・「ことば」シリーズ(3)「言葉に関する問答集I」……………5 14
- ・英文「日本の著作権制度」……………7 9
- ・「モナ・リザ展」記録……………7 9
- ・教育・学術・文化における文化交流……………7 9
- ・昭和四十九年版「宗教年鑑」……………12 13
- ・外国人のための日本語教育の概要……………12 17

○法人の紹介

- ・(財)文楽協会……………5 11
- ・(社)日本芸能実演家団体協議会……………8 14
- ・(社)日本能楽会……………9 12
- ・(財)日光社寺文化財保存会……………12 12
- ・(財)日本近代文学館……………11 11

○法人新設

- ・(財)国際舞台芸術振興財団……………7 13
- ・(財)植樹子記念財団……………7 13
- ・(社)表千家同門会……………7 13
- ・(社)日本歌手協会……………8 16
- ・(財)式内社顕彰会……………1 5

○随想

- ・寸感……………北橋 徹……………5 10
- ・あそび……………甲斐安夫……………7 9
- ・東と西……………坪井清足……………8 10
- ・吉野行宮について……………安嶋 勉……………1 5

○その他

- ・ジュネーブ便り……………4 17
- ・人事異動……………4 17, 5 17, 6 13, 8 17, 9 17, 10 13

- ・昭和六十年の人口一億二千四百万(三金総概要)……………1 10
- ・参院文教委員会京都視察……………3 4
- ・昭和五十年年度文化庁主要行事予定一覽……………3 18
- ・日本船舶振興会、日本自航車振興会の補助金……………3 17
- ・地方公営競技の49年の売上額三兆九千億……………3 17
- ・文化庁国会質問……………3 17
- ・文化庁、小委員会を草案作成へ……………3 7

○国語

- ・日本語教員に必要な資質能力について(日本語教育推進対策調査会中間まとめ)……………4 2
- ・中国文字改革等調査団の派遣……………4 3
- ・日本語教育研究協議会の開催……………4 3
- ・日本語教育懇談会開かる……………4 3
- ・日本語教育推進対策調査会の開催……………4 13
- ・ことばシリーズ(2)「言葉のしつけ」……………5 14
- ・ことばシリーズ(3)「言葉に関する問答集」……………5 14
- ・日本語教育映画の制作・提供……………8 13
- ・国語問題研究協議会……………8 17
- ・日本語教育研修会開催……………11 6
- ・韓国の国語施策に関し調査……………11 6
- ・外国人のための日本語教育の概要……………16 16

○著作権

- ・図書館等職員著作権実務講習会……………4 12
- ・著作権審議会第十五回総会開催……………4 14
- ・写真複製に関する国際会議……………5 10
- ・昭和五十年年度著作権講習会の開催……………6 13
- ・第三期著作権審議会発足、会長稲田清助氏……………7 2
- ・複合汚染に係る著作権紛争解決あつせん申請の経緯……………7 3
- ・英文「日本の著作権制度」……………7 9

- ・(書評)英文「日本の著作権制度」……………3 17
- ・著作物の複写複製に関する国際会議……………8 12
- ・第三期著作権審議会第一回使用料部会……………8 5
- ・著作権セミナー、十一月二日……………8 5
- ・都道府県著作権事務担当者講習会……………11 7
- ・日本レコード協会、レコード保護条約批准を要望……………11 13
- ・著作権審議会第十七回総会……………12 5
- ・昭和五十年年度図書館職員著作権実務講習会の受講修了者決定……………12 8
- ・オーストラリアの著作権セミナー延期……………12 13
- ・著作権政府委員会及びベルヌ同盟執行委員会に出席……………1 13
- ・日本音楽著作権協会51年度予算……………3 17
- ・レコード条約ニア批准……………3 17
- ・ベルヌ・パリ条約、ギリシャ加入……………3 17
- ・ギリシャWTO条約批准……………3 17

○著作権シリーズ

- ① 著作権の移転……………6 9
- ② 著作物の利用の許諾……………8 15
- ③ 出版権……………10 8
- ④ 著作権等の侵害(1)……………11 10
- ⑤ 著作権等の侵害(2)……………12 10
- ⑥ 著作権紛争解決あつせん……………1 9

○宗教

- ・宗教行政に関し実情調査……………4 17
- ・宗教法人実務研修会……………7 13
- ・昭和四十九年版「宗教年鑑」発行……………12 13

○博物館美術館展覧会等

- ・飛鳥資料館開館……………4 4
- ・英王室秘蔵品展覧の開催……………4 15
- ・源氏物語の美術展……………4 15

- ・仏舎利の美術……………4 4
- ・黒川コレクションの和鏡……………5 15
- ・前田青邨展……………5 15
- ・桃山美術展開幕……………5 16
- ・昭和五十一年度日本伝統工芸秀作展……………6 6
- ・新出仏像の陳列「京都透玄寺如意輪観音像」……………6 10
- ・日本出土の中国陶磁……………6 10
- ・室生寺の歴史と美術(奈博)……………7 5
- ・日本古美術夏期講座(東博)……………7 7
- ・夏期講座「桃山時代の美術」(京博)……………7 11
- ・異色の水墨画家展―野沢如洋、泥谷文泉、小川千鶴……………7 12
- ・黒川コレクションの中国鏡……………7 12
- ・万福寺の障壁画……………8 16
- ・国宝東大寺金堂鍔置具(奈良博)……………9 14
- ・飛鳥資料館、寺院跡の発掘調査……………9 14
- ・第22回日本伝統工芸展……………9 15
- ・シュルレアリスム展……………9 15
- ・フランス工芸の美……………9 16
- ・英国の肖像画……………10 9
- ・近代日本工芸の巨匠展……………10 10
- ・桃山時代の工芸……………10 11
- ・日本伝統工芸展受賞作品決まる……………10 11
- ・松方コレクション地方巡回展……………10 12
- ・御物展東博で開る……………11 10
- ・川原寺裏山遺跡出土品……………11 12
- ・近世の動物画(京博)……………12 11
- ・山城の古瓦(京博)……………12 11
- ・韓国古美術展……………13 13

○映画

- ・宿場町」完成……………4 16
- ・オートスライド「出雲の文化財」……………5 14
- ・伝統工芸記録映画(4)「手漉和紙」……………6 8
- ・日本語教育映画の制作・提供……………8 13

昭和四十九年度文化庁月報総目次

昭和四十九年四月号(六十八号)から
昭和五十年三月号(七十九号)まで

○芸術文化の振興

月頁

- 昭和四十八年度優秀映画製作奨励金交付作品決定..... 4 13
- 春の勲章受章者受杯者きまる..... 5 2
- 日本芸術院賞きまる..... 5 3
- 昭和四十九年度文化振興会議の開催地・日程等決まる..... 5 4
- 昭和四十九年度青少年芸術劇場開催計画きまる..... 5 4
- 演藝資料館準備調査会発足..... 5 6
- ことし芸術劇場新たに実施..... 6 2
- 芸術家在外研修員に決定..... 7 2
- モナ・リザ展盛況裡に終る..... 7 8
- 昭和四十九年度芸術祭の開催計画..... 8 2
- 第四回移動芸術祭公演秋季公演始まる..... 8 4
- 芸術文化専門調査会能楽部門発足..... 8 6
- 国立国際美術館設立準備調査会も..... 8 6
- 梅原龍二郎氏美術品を寄贈..... 8 7
- 第二九回芸術祭執行委員会企画委員及び特別委員..... 8 9
- 昭和四十九年度芸術祭協賛公演参加公演きまる..... 9 2
- 昭和四十九年度第一回優秀映画製作奨励金交付候補作品の決定..... 9 4
- 昭和四十九年度地区別演劇講習会..... 9 5
- 歌舞伎等の入場税非課税について..... 10 14
- 地方公立文化施設整備補助決まる..... 11 6
- ことし芸術劇場「乞食と王子」感想文..... 12 4
- 日本芸術院新会員決まる..... 12 6
- 昭和四十九年度地方公立文化施設整備費補助きまる..... 12 7
- 昭和四十九年度芸術祭大賞決定..... 1 3

○文化財の保護

- 税制改正・入場税免税点大幅引上げ..... 1 7
- 文化功労者年金一百万円へ..... 1 7
- 芸術祭大賞授賞式..... 2 8
- 昭和四十九年度芸術選奨きまる..... 3 4
- 文化功労者金法一部改正法案..... 3 6
- 県展選抜展覧..... 3 8
- 文化庁賞上優秀作品..... 3 8
- ハンガリー映画二十年..... 3 7
- 文化財の新指定..... 4 1
- 高松塚古墳壁画模写完成..... 4 11
- 平城宮跡保存準備委員会について..... 4 11
- 国立飛鳥資料館竣工..... 4 12
- 昭和四十九年度「文化財愛護モデル地区」指定..... 5 9
- 二十次重要無形文化財保持者認定書交付式..... 5 10
- 埋蔵文化財センター新設さる..... 6 7
- 文化財「バトル」費用補助要項決定ま..... 6 8
- 伝統的建造物群保存地区保存対策費用補助要項決定..... 6 9
- 文化財保護法改正問題の動向..... 7 10
- 文化財「建造物」管理研究協議会開く..... 7 11
- 平城宮宮内省南殿の建築成..... 7 15
- 映画「有職織物」喜多川平朗のわざ..... 7 12
- 第二十四回国民俗芸能大会開催..... 8 7
- 高松塚古墳の保存施設設置へ..... 8 10
- 高松塚古墳壁画写特別公開終る..... 8 11
- 昭和四十九年度文化財補助金第一回交付額決定..... 9 4
- 文化財の愛護活動..... 10 8
- 特別史跡平城宮跡の無許可現状変更事..... 10 8

○ニュース・その他

- 年頭所感 安達健二..... 1 2
- 新任「こいさつ」内山正..... 7 3
- 昭和五十年年度文化庁予算きまる..... 10 2
- 昭和五十年年度文化庁予算きまる..... 10 2
- 昭和五十年年度文化庁予算きまる..... 10 2
- 昭和五十年年度文化庁予算きまる..... 10 2
- 地方財政に関する要望まとまる..... 10 16
- 文化勲章・文化功労者きまる..... 11 2
- 秋の勲章受章者・受杯者きまる..... 11 2
- 紫綬・藍綬・賞状章受章者..... 11 3
- 奈良国立文化財研究所の機構改組..... 5 10

○著作権

- 国立国語研究所の機構改組..... 5 10
- 国立国際美術館(仮称)の設立準備..... 5 10
- 東京国立博物館の機構改組..... 5 10
- 文化庁防災業務計画..... 5 11
- 教育・学術・文化の国際交流について..... 6 11
- 文化庁の広報予算..... 6 11
- 文部時報十一月号..... 10 11
- ドリュオン元仏文化相夫妻来日..... 10 14
- 蔵田蔵先生を悼む..... 11 11
- 永井道雄氏文部大臣に..... 12 4
- 前田・平山両画伯の絵ヴァチカンへ..... 1 15
- 昭和五十年年度文化庁主要行事一覧..... 2 16
- 昭和四十九年度文化庁行政をかえりみて..... 3 2
- 昭和五十年年度普通地方交付税単位費用改定..... 3 6
- 入場税改正に伴い通達..... 3 8
- 文明問題懇談会初会合..... 3 17
- 目安箱..... 3 7
- 美をもとめて四月予告..... 3 7
- 著作権審議会第十三回総会開催..... 4 14
- 著作権仲介団体の新たな許可および使用料規程の認可..... 4 14
- 図書館等職員著作権実務講習会の開催要綱..... 5 7
- 衛星送信信号保護条約について..... 5 7
- 著作権審議会第十四回総会..... 7 4
- 著作権審議会第四小委員会発足..... 7 4
- ベルヌ条約ブラッセル改正条約への加入..... 7 5
- 衛星送信信号保護条約採択外交会議に出席して..... 7 6

- 昭和四十九年度著作権講習会の開催計 7 6
- 著作権者不明の著作物の裁定による利用 7 7
- 著作権者不明の著作物の裁定による利用 7 7
- 七五周年を迎えた著作権制度 9 10
- 図書館等職員著作権実務講習会受講終了者決定 11 8
- WIPO 第三回一般総会、第七回調整委員会に出席して 11 7
- 改正万国著作権条約加入状況 11 7
- ベルヌ条約パリ改正条約 WIPO 設立条約国会承認 1 7
- ベルヌ条約パリ改正条約と WIPO 設立条約の批准(解説) 2 10
- WIPO ベルヌ両条約公布 3 7

○ 著作権シリーズ

- 著作権仲介業務 30 5 8
- モナ・リザと著作権 31 6 6
- 放送と著作権 32 8 6
- 市町村史と著作権 33 10 7
- レコードと著作権 34 11 10
- 地図と著作権 35 12 10
- 著作人格権 36 1 14
- 著作権の登録 37 2 12

○ 国語

- 日本語教育研究協議会の開催 4 4
- 日本語教育懇談会の開催 4 16
- 国立国語研究所研究棟の竣工 4 17
- 新書刊行「敬語」 4 4
- 国立国語研究所日本語教育部の発足 6 4
- 日本語教育研修会開催要項決まる 6 5

- 日本語教育推進対策調査会 8 12
- 日本語教育研修会開催さる 10 14
- 国語審議会審議経過を報告 12 2
- 昭和四十九年度国語問題研究協議会の開催 12 4
- 第二期国語審議会初総会を開催 1 7

○ 宗教

- 宗教団体教信者数現況 12 5
- 都道府県宗教法人担当職員研修会 3 7

○ 国際交流

- イーストウエストセンター英語教育研修会参加者決定 6 14
- 第七回日米文化教育会議について 7 12
- 日本国とベルギー王国との文化協定発効 11 6
- 日本渡り鳥条約が発効 11 6
- 世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約 11 11
- 日豪文化協定に調印 11 11
- 日本ベルギー文化交流混合委員会 3 8

○ 国立博物館・美術館だより

- 「モナ・リザ展」の開催 4 18
- 「ダダの女流画家ハンナ・アハートの芸術展」 4 18
- 欧州巡回日本伝統工芸展の開催 5 9
- 欧州巡回日本伝統工芸展 ウィーンの評判 3 14
- 特別陳列水墨障壁画展 5 13
- 徳岡神泉遺作展 5 13
- 特別陳列筑産団良関係の資料「十五人の写真家展」 6 16
- 特別展観「雷村」 7 14

○ 法人

- 法人新設
 - (財) 日連正宗国際センター 7 17
 - (財) お香の会 8 11
 - (財) 日本伝承染織振興会 8 11
 - (財) 春日顕彰会 8 11
 - (財) 日本古典文学会 1 8
 - (社) 東京音楽祭協会 2 8
 - (社) 日本パレエ協会 2 8
 - (財) 全国書美術振興会 2 9

- 特別陳列「長谷寺の美術」 7 15
- 京の社寺名宝展によせて 8 13
- 近代日本の版画展 8 13
- 法隆寺宝物館開館十周年記念展示 9 9
- 「沖繩の工芸」展 9 9
- 第八回現代美術選抜展 9 9
- 現代メキシコ美術展 9 10
- 第二十回日本伝統工芸展 9 11
- 松永記念館蔵「釈迦金棺出現圖」 9 11
- 第二十一回日本伝統工芸展受賞作品決まる 10 17
- 特別展「神々の美術」 10 17
- 東大寺の国宝金銅八角燈籠の特別公開 10 18
- 特別展「絵巻」 10 18
- 正倉院展 10 19
- 第九回東京国際版画ビエンナーレ展 11 14
- 第十四回県展選抜展開催要項決まる 11 14
- 特別陳列「友禅染」 11 15
- 特別陳列「鉄斎」 12 15
- ヨーロッパ素描名作展 12 15
- 欧州巡回日本伝統工芸展 ヨーロッパ美術展 1 15
- 京都国立博物館の新収品展 2 15
- 醍醐寺密教美術展 3 12
- 飛鳥資料館の開館 3 12
- 京の染織英 3 13

○ 随想

- 第二国立劇場 島田 広 4 19
- 「文化財」を考える 吉久 勝美 5 6
- 我が身をかえりみて 清水 成之 6 7
- 地方文化 鹿海 信也 7 7
- 「薬屋(からむぎ)に名馬」 浜田 隆 8 9
- 一枚の原稿用紙 内田 新 9 5
- 優雅考 角井 宏 10 11
- 宗教と私 山本 研一 11 11
- ものぐさの効用 吉川 霏 12 9
- 当たり前のこと 国分 正明 1 8
- 予算と文化 沢田 道也 2 9

○ その他

- 映画紹介 4 12 (7 12)
- 新書紹介 4 17 (6 17)
- ささなみ 6 10 (7 9) (8 7) (13 7)
- 人事異動 10 11 (12 11) (1 12) (3 13) (3 9)
- 文化庁日誌 10 14 (1 17) (2 17) (3 17) (6 16) (7 16) (8 13) (9 13)
- 「10(11)11(16)12(16)1」 2 17 (3 17)
- 「ジュネーブ便り」 12 (17) (1 17) (2 13) (3 17)

- (宗) 東寺真言宗 12 14
- 宗教法人の解散 7 (17) (12) (14)
- 法人の紹介
- (社) 著作権資料協会 1 10
- (財) 文化財建造物保存技術協会 2 10
- (財) 美術院 1 11
- (社) 日本演藝連盟 3 2
- (財) 元興寺仏教民俗資料研究所 3 11

- 技術協力専門家(教育関係)派遣……………12 1
- アジア地域理科教員研修コースについて……………11 2
- 英語指導主事助手の招へい……………2
- アジア地域文化財保存修復研修コース始まる……………3
- 国際会議への参加等
 - 第七回在京日英文化混合委員会の開催……………6
 - 日米文化教育協力合同委員会の会合に出席して……………7
 - 第十七回ユネスコ総会において採択された条約および勧告の国会報告について……………8
 - 第二十一回夏期フランス語講習会……………9
 - 日米国際理解教育小委員会の発足……………11
 - 文化協定と文化混合委員会の動き……………12
 - 文化財に対する危険防止のためのユネスコ専門家会議に出席して……………1
 - アジア地域文化政策政府間会議報告……………1
 - 国際理解教育の推進日米合同小委員会アジア地域ユネスコ文化活動協力専門家会議……………3
- 海外勤務者子女教育
 - 米国在留邦人子女教育の問題点……………4
 - 昭和四十七年度海外勤務者子女教育研究協議会の開催……………5
 - 昭和四十八、四十九年度海外勤務者子女教育研究協力校の指定……………8
 - 昭和四十八年度海外勤務者子女教育連絡協議会の開催……………10
 - 海外勤務者子女教育研究協議会の開催……………3
 - 海外勤務者子女教育在外日本人学校派遣教員オリエンテーションの開催……………3
 - 東南アジアを旅して……………3
- 奨学生の海外派遣等
 - イースト・ウェスト・センター英語教育研修会参加者の決定と修了者のためセミナーの開催……………6
 - 田中総理オーストラリア科学奨学生決定……………7
 - ユナイテッド・ワールド・カレッジ奨学生の派遣……………9
 - A.F.S.奨学生の渡米……………9
 - 昭和四十九年度A.F.S.奨学生第三次選考……………12

- 昭和四十九年度在外日本人学校派遣教員の選考……………1
- D.A.D.奨学生の選考……………1
- 高校生の海外派遣……………2
- シドニー大学派遣英語担当教員の選考……………2
- 海外展等
 - 国立劇団義成歌舞伎俳優米園学生演劇祭に招請される……………4
 - アメリカ巡回日本名陶百選展おわる……………6
 - 日本伝統工芸中国展の開催……………6
 - アンダーレ・マルロー展に平重盛像が出品される……………7
 - フルツェウア・ソ連文化大臣来日……………8
 - 北京での日本伝統工芸展……………8
 - アンドレ・マルロー展終る……………10
 - モナ・リザ展の開催について……………11
 - フィドラーオペラハウス開館記念文化フェスティバルハラス出席して……………12
- 外国人に対する日本語教育の振興
 - 日本語教育推進対策調査会が開催された……………5
 - 昭和四十八年度日本語教育研修会開かれる……………8
 - 日本語教育推進対策調査会(外国人に対する日本語教育の推進の具体策について)中間報告……………9
 - 日本語教育映画の制作……………3
- 叙勲、予算、連載物、紹介等
 - 巻頭あいさつ等
 - 文化庁五周年を迎えて(安達健)……………6
 - 文化庁の人々へ……………6
 - 文化庁に望むもの……………6
 - 世界的なコンクールを手で(東教子)……………6
 - 文化行政重視の世論を……………(池田武大)
 - 役所らしくない役所……………(内村重也)
 - 文化への道……………(浦松佐美太郎)
 - 国語国字を大切に……………(坂本太郎)
 - 文化庁の活動を望む……………(佐藤喜一郎)
 - 優秀映画を地方の方に……………(司薬子)
 - 年頭のあいさつ……………(安達健)……………1

- 文化勲章、叙勲等
 - 勲章受章者、受称者きまる……………5
 - 文化勲章 文化功労者きまる……………11
 - 紫綬、藍綬、黄綬受章者きまる……………11
 - 予算
 - 昭和四十九年度文化庁概算要求まとなる……………10
 - 昭和四十九年度文化庁予算案まとなる……………2
 - 施設紹介
 - 奈良国立博物館の新陳列館(本館)落成開館する……………5
 - 喜多六平太記念音楽堂完成……………7
 - 国立博物館・美術館だより
 - 古代オリエント・ギリシア展(東京都国立博物館)……………4
 - 特別展「鉄斎」(京都国立博物館)……………4
 - 新館落成記念経緯遺産展(奈良国立博物館)……………4
 - 現代ユーゴスラビア美術展(東京都国立近代美術館)……………4
 - 中華人民共和國出土文物展(東京都国立博物館・京都国立博物館)……………5
 - 「戦後日本美術の展開」展(東京都国立近代美術館)……………5
 - 「現代工芸の鳥瞰」(京都近代美術館)……………6
 - 特別展「鏡と彫」(東京都国立博物館)……………7
 - 八月の催し(東京都国立博物館)……………8
 - 特別展「宋元画」(京都国立博物館)……………8
 - 特別展「能装束」(京都国立博物館)……………8
 - 第七回夏季講座「法隆寺の歴史と美術」(奈良国立博物館)……………8
 - ウイーンの国立美術館所蔵「イタリヤ、ルネサンスのアロンズと素描」(国立西洋美術館)……………8
 - 創立百年記念事業の完成(東京都国立博物館)……………9
 - 寄贈広田松繁氏コレクション展(東京都国立博物館)……………9
 - 特別展「浄土教絵画展」(陳列品から山越阿弥陀図)文化庁蔵 について……………9
 - (京都国立博物館)……………9
 - 近代日本美術史におけるパリと日本」展(東京近代美術館)……………9
 - 「アメリカの日本作家」展(京都国立

- 近代美術館
 - 特別展「日本の染織」(東京都国立博物館)……………10
 - 正倉院展(奈良国立博物館)……………10
 - 「キリシタン美術の再発見」西洋と日本のおいしー(京都国立近代美術館)……………1
 - 特別展「唐津」その美と歴史(京都国立博物館)……………1
 - 特別展「野村正治郎コレクション」(東京都国立博物館)……………2
 - 特別展「法然上人絵伝」(東京都国立博物館)……………2
 - 近代作家の回顧「新海竹藏・福田豊四郎」(東京近代美術館)……………2
 - ティグリス・ユーフラテス文明展(東京都国立博物館)……………3
 - 特別展「会田五法然上人絵伝全四十八巻と知恩院名宝展」(京都国立博物館)……………3
 - 特別展「瓦と博」(京都国立博物館)……………3
 - 春季特別展「仏像と像内納入品」(奈良国立博物館)……………3
- 法人紹介等
 - 社団法人日本書作家協会……………6
 - 社団法人日本水彩画会……………6
 - 社団法人全日本吹奏楽連盟……………6
 - 財団法人日本交響楽振興財団……………6
 - 財団法人山際照明造形美術振興会……………1
 - 社団法人関西吟詩文化協会……………1
 - 社団法人日本作曲家協会……………1
 - 財団法人舞台芸術センター……………1
 - 財団法人ニッセイ児童文化振興財団……………2
 - 社団法人日本ピアノ調律師協会……………2
 - 社団法人日本照明家協会……………2
- その他
 - 都道府県教育委員会における文化行政専管課の設置状況……………6
 - 文化庁テレビ放送の実施……………6
 - 教育・学術・文化の国際交流中教審特別委員会が報告……………8
 - モナ・リザ歓迎委員会発足……………2
 - (公立博物館の設置及び運営に関する基準)告示される……………4
 - 人事異動……………4
 - 文化庁日誌……………4
 - 座談会「昭和四十八年度をふりかえって」……………3

四十七年度

昭和四十六年度 文化庁月報総目次

昭和四十七年四月号(第四十四号)から
昭和四十八年三月号(第五十五号)まで

芸術文化の振興

○芸術文化の振興

・昭和四十六年度全国芸術文化担当者講習会開く……………4

・文化振興会議開催地等決まる……………5

・青少年芸術劇場開催計画決まる……………5

・欧米の劇場事情等を視察して……………6

・地区別演劇講習会開催日程決まる……………8

・明治・大正・昭和和名作美術展……………9

・第六回現代美術選抜展……………9

・公立文化会館整備費補助きまる……………11

・地方文化振興費補助金交付決定……………12

・第一国立劇場設立準備協議会発足……………12

・第十二回県展選抜展開く……………12

・第二国立劇場設立準備協議会事業専門委員会部会開く……………12

○芸術祭・移動芸術祭および芸術選奨等

・昭和四十六年度芸術選奨決まる……………4

・昭和四十七年度芸術祭の開催計画決まる……………7

・昭和四十七年度芸術選奨実施要項・選考委員決まる……………7

・第二回移動芸術祭・同巡回公演実施計画決まる……………8

・芸術祭主催公演の内容と参加公演きまる……………9

・優秀映画製作奨励金交付制度について……………9

・芸術祭「虎の門」ホールで祝典 協賛公演一覽……………10

・優秀映画奨励金交付候補作品の決定……………11

・芸術祭大賞・優秀賞決まる……………11

月号

・芸術祭授賞式……………2

・昭和四十七年度芸術選奨決まる……………3

○新人の開発育成

・派遣芸術家在外研修員決定……………6

・優秀美術作品賞上げ選考委員決まる……………6

・文化庁買い上げ優秀美術作品きまる……………2

○著作権制度

・著作権審議会小委員会の発足……………4

・衛星通信に関する政府専門委員会、パリーで開催……………4

・著作権審議会総会開催……………5 8 11

・著作権関係講習会の開催日程等決まる……………6

・衛星通信に関する政府専門委員会の結果について……………7

・著作権小委員会の動き……………8 1

・図書館等職員著作権実務講習会開催される……………9

・著作権講習会……………9 1

・著作権紛争解決あっせんについて……………9

・著作権改正についての要望……………10

・著作権不明の著作物の裁定……………10 12 3

・昭和四十六年度著作権・出版権・著作隣接権の登録……………10

・教科書等掲載の補償金額きまる……………11

・第三回WIPO調整委員会等の開催……………11

・図書館等職員著作権実務講習会の受講修了者の決定……………11 12

・タイプフェース(書体)作者の保護……………2

・ベルヌ同盟分担金……………3

○著作権シリーズ

・同時事問題に関する論説の掲載政治上の演説等の利用……………4

・翻訳著作権十年留保……………5

○著作権制度

・行政の目的のための複製……………6

・美術の著作物の自由利用……………8

・著作物の保護期間……………10

・著作物の保護期間……………10

・著作権と登録……………11

・美徳家の保護……………12

○国語の改良と普及

・国語問題研究協議会開催きまる……………6

・国語審議会総会開催……………7 12

・国語施策の改定に関する説明会の開催……………11

○宗務

・宗教法人実務研修会……………7

・包括宗教法人の行なう事業調査……………10

・宗教団体・教師・信者数の現況……………12

○日本芸術院

・日本芸術院賞受賞者決まる……………5

・日本芸術院授賞式……………6

・日本芸術院新会員決まる……………12

文化財の保護

○文化財の指定、調査、補助金交付等

・文化財の新指定……………4 12

・文化財補助金交付決定……………4 8 10

・能楽の伝承者養成……………4

・国立劇場の歌舞伎研修生募集……………4

・重要無形文化財保持者認定書交付式……………5

・高松塚古墳の保護(保存)について……………5 1

・文化財(建造物)の修理成……………5 8 1 2

・国立劇場の文楽養成……………6

・文化財補助金の交付に関する事務の一部委任……………7

・文化財集中地区の総合調査……………7

○文化財の保存管理のための協議会、講習会等

・記録作成等の措置を講ずべき無形文化財の選択……………8

・高松塚古墳応急保存対策調査会中間報告……………9

・高松塚古墳の総合学術調査……………10 11

・旧近衛師司令部庁舎の保存について……………10 1

・古無遺跡の保存について……………1

○文化財の保存管理のための協議会、講習会等

・調査調査事務連絡協議会開催……………6

・文化財(建造物)管理研究協議会の開催……………6

・集落町並保存対策研究協議会開かる……………9 1

・文化財建造物修理主任技術者講習会の開催……………9

・全国史跡整備市町村協議会……………11

・文化財指導者講習会の実施結果……………12

○文化財の公開

・国立劇場公演……………4 1 3

・日本伝統工芸秀作展……………5

・第八回人間国宝新作展……………5

・第八回新作名刀展……………6

・伝統工芸 日本染織展……………6

・伝統工芸 木竹新作展……………7

・伝統工芸 日本金工新作展……………7

・民俗芸能大会……………8

・国家指定芸能特別鑑賞会……………9

・日本伝統工芸展受賞作品決まる……………9

・日本伝統工芸展受賞作品決まる……………10

・沖繩復帰記念日本古美術展……………10

○文化財の普及活用

・文化財愛護モデル地区を指定……………5

・映画「明治の洋風建築」完成……………6

文化財の保護

・記録作成等の措置を講ずべき無形文化財の選択……………8

・高松塚古墳応急保存対策調査会中間報告……………9

・高松塚古墳の総合学術調査……………10 11

・旧近衛師司令部庁舎の保存について……………10 1

・古無遺跡の保存について……………1

○文化財の保存管理のための協議会、講習会等

・調査調査事務連絡協議会開催……………6

・文化財(建造物)管理研究協議会の開催……………6

・集落町並保存対策研究協議会開かる……………9 1

・文化財建造物修理主任技術者講習会の開催……………9

・全国史跡整備市町村協議会……………11

・文化財指導者講習会の実施結果……………12

○文化財の公開

・国立劇場公演……………4 1 3

・日本伝統工芸秀作展……………5

・第八回人間国宝新作展……………5

・第八回新作名刀展……………6

・伝統工芸 日本染織展……………6

・伝統工芸 木竹新作展……………7

・伝統工芸 日本金工新作展……………7

・民俗芸能大会……………8

・国家指定芸能特別鑑賞会……………9

・日本伝統工芸展受賞作品決まる……………9

・日本伝統工芸展受賞作品決まる……………10

・沖繩復帰記念日本古美術展……………10

○文化財の普及活用

・文化財愛護モデル地区を指定……………5

・映画「明治の洋風建築」完成……………6

国際文化の交流

- ・オーストラリア「筑紫の文化財」完成……………6
- ・全国文化財愛護青年リーダー研修および文化財を守る活動リーダー研修……………7
- ・文化財保護活動週間……………10
- ・文化財保護活動全国研究会開催……………11
- ・文化財防火デーについて……………12
- 国立歴史民俗博物館等の設置準備……………3
- ・国立歴史民俗博物館基本構想案まとめ……………6
- ・国立飛鳥資料館基本設計終る……………6
- ・国立飛鳥資料館起工式……………8
- 文化協定締結国等との文化交流……………7
- ・文化協定締結国等からの学者招致……………10
- ・アジア教育協力のあり方……………7
- ・教育・学術・文化における国際交流について……………10
- ・A・A諸国からの写真測量研修員のインドネシアからの写真測量研修員の受け入れ……………2
- 国際会議への参加等……………4
- ・アジア地域文化財保護専門家会議開催……………4
- ・アジア地域文化統計会議に出席して……………6
- ・文化、自然遺産の保護に関する条約、報告案作成専門家会議開催……………6
- ・関連人園環境会議に出席して……………7
- ・第六回日仏文化混合委員会開催……………7
- ・日米文化教育会議に出席して……………8
- ・南西アジア・中近東地区日本人学校校長会議に出席して……………11
- ・アジア地域の文化政策に関する国際会議について……………1
- ・アジア太平洋地域博物館会議開催……………1
- ・アジア地域文化関係諸会議の開催……………3
- 海外勤務者子女教育……………1

- ・海外勤務者子女教育研究協議会の開催……………8
- ・在外日本人学校派遣教員の募集……………12
- ・在外日本人学校派遣教員の選考……………2
- 奨学生の海外派等……………5
- ・佐藤隆理オーストラリア科学奨学生決定……………5
- ・ユナイテッド・ワールド・カレッジ奨学生の派遣……………7
- ・DAD奨学生の募集……………12
- ・DAD奨学生の選考結果……………1
- ・AFS奨学生第三次選考試験の実施……………1
- 海外展等……………9
- ・アメリカ巡回日本陶匁選展の開催……………10
- ・日本美術百選展開会式……………10
- ・文楽の米・加公演……………3
- 外国人に対する日本語教育の振興……………9
- ・日本語教育研修会開催……………9

叙勲、予算、連載物、紹介等

- 巻頭あいさつ……………7
- ・新長官の抱負(安達健二)……………7
- ・退任のあいさつ(今日出海)……………7
- ・年頭のことば(安達健二)……………1
- 文化勲章、叙勲等……………6
- ・勲章受章者・受杯者きまる……………6
- ・文化勲章・文化功労者きまる……………11
- ・紫綬・藍綬・黄綬褒章受章者きまる……………11
- 予算……………10
- ・昭和四十八年度文化庁概算要求まとめ……………10
- ・昭和四十八年度文化庁予算案きまる……………2
- 芸術文化懇談会等……………11
- ・芸術文化懇談会の開催……………11
- ・日本文化研究国際会議開く……………1

- 施設紹介……………5
- ・編世能楽堂完成……………5
- 国立博物館美術館だより……………4
- ・阿弥陀仏彫像展(奈良国立博物館)……………4
- ・デューラーとドイッ・ルネッサンス展(国立西洋美術館)……………4
- ・浮世絵版画「写楽」特別陳列(東京国立博物館)……………5
- ・「阿彌尊神社伝来古神聖」特別陳列(京都国立博物館)……………5
- ・「京都神代文庫」特別陳列……………5
- ・正倉院宝物模造特別陳列(東京国立博物館)……………6
- ・新収蔵作品の展示(東京国立近代美術館)……………7
- ・現代美術の鳥瞰(京都国立近代美術館)……………7
- ・ニューヨーク・メトロポリタン美術館展(東京国立博物館)……………8
- ・「南禅寺の扉面貼交屏風」特別陳列(京都国立博物館)……………8
- ・開館二十年記念「現代の眼」近代日本の美術から」展(東京近代美術館)……………8
- ・創立百年記念「特別展「琳派」(東京国立博物館)……………9
- ・平家納経と嚴島の秘宝展(京都国立博物館)……………9
- ・ヨーロッパの日本作家展(京都国立近代美術館)……………9
- ・フランス中世美術展(国立西洋美術館)……………10
- ・東京国際版画ビエンナーレ展(東京国立近代美術館、京都国立近代美術館)……………10
- ・ポーランド映画の回顧(東京国立近代美術館フィルムセンター)……………11
- ・東京国立博物館所蔵名品展と資料展示……………12
- ・百年のあゆみ(東京国立博物館)……………2
- ・平柳田中展(東京国立近代美術館)……………2
- 随想……………4
- ・観光に思う(浜田隆)……………4

- ・社寺の森(佐伯清男)……………5
- ・広角レンズ(伊藤延男)……………6
- ・鉛筆と小刀(國松治男)……………7
- ・あて名(福田安男)……………8
- ・技官の眼長(倉田文作)……………9
- 法人紹介等……………9
- ・財団法人俳人協会……………5
- ・財団法人現代舞踊協会……………5
- ・財団法人平木浮世絵財団……………5
- ・財団法人平林たい子記念文学会……………8
- ・財団法人出光美術財団……………9
- ・財団法人高見順文学振興会……………10
- ・財団法人高見順文学振興会……………10
- ・財団法人川端康成記念館……………12
- その他……………4
- ・地方だより……………4
- ・国語シリーズ67を發行……………5
- ・沖繩復帰に伴う関係事項……………5
- ・無形文化財記録(民俗芸能)の刊行……………5
- ・文化テレビ放送の実施……………6
- ・宗教年鑑(昭和四十六年版)の刊行……………9
- ・日本の宗教(英文版)の刊行……………10
- ・座談会・昭和四十七年度をふりかえって……………3
- ・人事異動……………3
- ・文化庁日誌……………3



昭和四十六年度 文化庁月報総目次

昭和四十六年四月号(第三号)から
昭和四十七年三月号(第四号)まで

芸術文化の振興

- 芸術文化の振興 月号
- 文化振興会企画地決まる.....4
- 昭和四十六年度全国芸術文化担当考議
習会終る.....4
- 青少年芸術劇場開催計画決まる.....5
- 地区別演劇講習会開催日程決まる.....8
- 文化振興会全国七地区で開催.....9
- 明治、大正、昭和和名作美術展.....9
- 第五回現代絵画選抜展.....9
- 地方文化振興費補助金交付決定.....11
- 第二十回全国青年大会終る.....12
- 公立文化会館整備費補助金きまる.....12
- 地方における芸術文化の振興について
——教育モニター報告——.....3
- 第十一回県選抜展開く.....3
- 芸術祭、移動芸術祭および芸術選奨
昭和四十五年度芸術選奨決まる.....4
- 昭和四十六年度芸術祭の開催計画決ま
る.....7
- 昭和四十六年度芸術選奨実施要綱・選考
審査員決まる.....7
- 第一回移動芸術祭・巡回公演実施計画
決まる.....8
- 芸術祭主催公演の内容と参加公演さま
ら.....9
- 芸術祭「虎の門」で祝典 協賛公演
一覧.....10
- 芸術祭成果豊かに閉幕.....11
- 第一回移動芸術祭を終えて.....12
- 芸術祭大賞・優秀賞決まる.....1
- 芸術祭授賞式.....2

芸術祭受賞映画披露鑑賞会

- 新人の開発育成.....2
- 派遣芸術家在外研修員決定.....7
- 優秀美術品買い上げ作品決まる.....2
- 著作権制度.....2
- 著作権審議会の発足.....5
- ベルヌ・万国条約の改正について.....6
- 著作権関係講習会の開催日程等決まる.....7
- 著作権法関係施設等指定さる.....8
- 教科書掲載の補償金額きまる.....8
- 図書館等職員著作権実務講習会開催さ
れる.....9
- 著作権審議会総会開催.....11
- 図書館等職員著作権実務講習会の受講
者修了者決まる.....11
- 著作権講習会終る.....1
- レコード保護条約全文.....1
- 各都道府県に映画製作にあたっての脚
本家等の氏名表示を要望.....3
- 著作権シリーズ.....3
- (イ)舞劇の著作権.....4
- (ロ)著作隣接権.....4
- (ハ)古文書・民謡・仏像の保護.....5
- (ニ)官公庁等団体名義著作物の著作権.....7
- (ホ)複製物の著作権.....7
- (ヘ)翻訳物の著作権.....8
- (ヘ)私的使用のための複製.....9
- 映画書庫等における著作物の複製.....10
- 映画引用.....11
- 中学校その他の教育機関における複製
(中)営利を目的としない上演・CATV
等.....2
- 国語の改良と普及.....3

国語問題研究協議会開催さる

- 国語問題研究協議会開催さる.....7
- 国語問題研究協議会の開催.....11
- 第七十八回国語審議会総会開催.....1
- 宗務.....1
- 宗教学者実務研修会.....7
- 都道府県宗教学者実務担当職員研修会
の開催.....11
- 宗教学者法施行二十周年記念感謝状贈
呈式.....2
- 宗教団体・教師・信者数の現況.....2
- 日本芸術院.....2
- 日本芸術院賞受賞者決まる.....5
- 日本芸術院授賞式.....6
- 日本芸術院新会員決まる.....1
- 文化財の指定、調査、補助金交付等
文化財の新指定.....4, 8, 11, 12
- 重要無形文化財保持者認定書交付式.....5
- 沖縄文化財指定調査.....6
- 文化財集中地区の特別総合調査.....7
- 文化財補助金交付決定.....7, 11, 12
- 沖縄の祖廟の記録映画作成.....3
- 重要文化財旧新潟税関庁舎の修理成る.....3
- 文化財の保存管理のための協議会・
講習会等.....3
- 鎌倉調査事務連絡協議会開催.....6
- 第一回飛鳥・藤原地域文化財保存整備協
議会開催.....6
- 全国文化財保護研究協議会開く.....9
- 文化遺産を守る青年リーダー研修会開
催.....9

文化財の保護

- 美術品の盗難防止.....9
- 埋蔵文化財の鑑査等の事務の委任につ
いて.....10
- 文化財指図書講習会.....11
- 全国史跡整備市町村協議会.....12
- 文化財(建造物)管理研究協議会の開
催.....12
- 文化財防火デーについて.....1
- 昭和四十七年度文化財保護関係税制改
正について.....2
- 重要文化財等建造物保存修理事業主任
技術者事務打合せ会.....2
- 文化財の公開.....2
- 国立劇場公演.....4, 3
- 国家指定芸能「雅楽」特別鑑賞会.....5
- 日本伝統工芸秀作展.....7
- 民俗芸能大会.....8
- 日本伝統工芸展の開催.....10
- 文化財の普及活用.....10
- 文化財愛護活動全国研究会開催.....11
- オートスライド「飛鳥の文化財完成
モデル地区だより.....11
- 青森県八戸市、茨城県笠間市.....4
- 徳島県美郷村、長崎県長崎市.....5
- 福島県須賀川市.....7
- 国立歴史民俗博物館等の設置準備
国立歴史民俗博物館基本構想中間ま
め公表.....6
- 国立飛鳥資料館設置準備会議開る.....6
- 国立飛鳥資料館建設打合せ会開催.....8
- 国際文化の交流.....8
- 文化協定締結国等との文化交流.....8
- 文化協定締結国等からの学者招致.....4
- 大学教員のドイツ国派遣.....7
- 日米文化教育ハワイ会議に出席して.....8

- ・アジア教育協力研究協議会の開催…………… 9
- ・文化協定締結等からの学者招致計画…………… 9
- ・アジア教育指導者の招致…………… 11
- ・文化協定締結等との文化交流…………… 3
- ・インドネシア教育文化省中堅幹部の来日…………… 3
- 国際会議への参加等
 - ・マニラのアジア開発協力会議に出席し…………… 4
 - ・アルジェ大学会議に出席して…………… 6
 - ・アスパック九か国の文化財保護専門家会議…………… 7
 - ・万国・ベルヌ両条約改正会議を終えて…………… 9
 - ・レコード保護条約採択外交会議ジュネーブで開催…………… 10
 - ・国際連合人間環境会議第二回準備委員会に出席して…………… 11
 - ・レコード保護国際会議に出席して…………… 12
 - ・アジア教育協力調査団に参加して…………… 1
- 海外勤務者子女教育研究協議会の開催…………… 4
- ・海外勤務者子女教育研究協議会の開催…………… 4
- ・東南アジア五か国を回って…………… 5
- ・海外日本人学校派遣教員の募集について…………… 1
- ・在外日本人学校派遣教員の選挙…………… 3
- 奨学生海外派遣等
 - ・佐藤総理オーストラリア科学奨学生決定…………… 5
 - ・高校生二名渡独(ドイツ政府招致)決定…………… 7
 - ・イーストウエスト・センター奨学生の派遣…………… 9
 - ・A・F・S奨学生の派遣…………… 9
 - ・日米学生会議開催…………… 9
 - 海外展等
 - ・両陛下御訪欧記念日本美術展開催…………… 9
 - ・アメリカ合衆国における日本文人画展の開催…………… 11

**叙勲、予算、連載物
紹介等**

- ・ボストン美術館東洋美術作品展の開催…………… 2
- ・文楽のオーストラリア公演…………… 2
- 外国人に対する日本語教育の振興
 - ・日本語教育モデル教材オーストラリアの制作…………… 4
 - ・日本語教育指導参考書「待遇表現の刊行…………… 9
 - ・外国人のための基本用語例辞典の市販…………… 9
 - ・日本語教育研修会開催…………… 10
 - ・日本語教育教材の海外送付…………… 1
 - ・日本語教育映画の制作…………… 1
- 巻頭あいさつ
 - ・三年の月日(今日出港)…………… 6
 - ・年頭のごとは(今日出港)…………… 1
 - 文化勲章 叙勲等
 - ・文化勲章・文化功労者さま…………… 11
 - ・秋の勲章受章者・受杯者さま…………… 11
 - ・紫綬・藍綬・黄綬褒章受章者さま…………… 11
 - 予算
 - ・昭和四十七年度文化庁概算要求まとめ…………… 10
 - ・昭和四十七年度文化庁予算案決まる…………… 2
 - 文化行政主管部課長会議等
 - ・都道府県・指定都市文化行政主管部課長会議…………… 7 11 3
 - 国立博物館美術館だより
 - ・近代日本美術における一九三〇年展(東京国立近代美術館)…………… 4
 - ・小合友之助・河合卯之助二人展(京都国立近代美術館)…………… 4
 - ・ヨーロッパ巨匠水彩・素描展(国立西洋美術館)…………… 5

- ・近代日本の彫刻展(京都国立近代美術館)…………… 5
- ・ルネ・マグリット展(東京国立近代美術館)…………… 5
- ・京都国立近代美術館…………… 6
- ・ソ連所蔵名品選展(京都国立博物館)…………… 5
- ・近代作家の回顧——山口蕉展——(東京国立近代美術館)…………… 8
- ・日本古美術巡回展(東京国立博物館)…………… 9
- ・「若冲」特別展(東京国立博物館)…………… 9
- ・染織の新生代展(京都国立近代美術館)…………… 9
- ・ローマ・バロック展(国立西洋美術館)…………… 9
- ・平安時代の彫刻展(東京国立博物館)…………… 10
- ・現代ドイツ美術展(東京国立近代美術館)…………… 10
- ・古鏡展(京都国立博物館)…………… 11
- ・天球院壁画展(京都国立博物館)…………… 11
- ・正倉院展(奈良国立博物館)…………… 11
- ・現代の陶芸展(京都国立近代美術館)…………… 11
- ・ギヤ展(国立西洋美術館)…………… 12
- ・キリシタン関係資料特別陳列(東京国立博物館)…………… 1
- ・特別陳列 唐三彩(東京国立博物館)…………… 1
- ・特別陳列 鞍馬寺の彫刻(京都国立博物館)…………… 1
- ・現代スウェーデン美術展(東京国立近代美術館 京都国立近代美術館)…………… 3
- ・近代イタリア美術の巨匠展(京都国立近代美術館 東京国立近代美術館)…………… 3
- 随想
 - ・桜花に思う(中西貞夫)…………… 4
 - ・常照の落花(松下隆章)…………… 5
 - ・故坂本面伯のこと(河北倫明)…………… 7
 - ・メトロポリタン美術館(宮野礼一)…………… 8
 - ・ミンハギ(関野亮)…………… 9
 - ・塔供養(蔵田藏)…………… 10
 - ・木筒(岩淵悦太郎)…………… 11
 - ・嵯峨野を愛する(塚本善隆)…………… 12

- ・ギヤ展の混雑(山田智三郎)…………… 1
- ・雑感(古村澄)…………… 2
- ・言葉のむすかしさ(加戸守行)…………… 3
- 施設紹介
 - ・少年自然の家…………… 7
 - 法人の紹介等
 - ・財団法人文化財建造物保存技術協会発起人総会開催…………… 5
 - ・財団法人十四世六平大記念財団…………… 12
 - ・財団法人文化財建造物保存技術協会の設立とその活動状況…………… 1
 - その他
 - ・写真でみる文化庁のあゆみ…………… 6
 - ・無形文化財要覧の刊行…………… 11
 - ・沖繩の復帰と文化行政…………… 12
 - ・国立劇場五周年を迎えて…………… 4
 - ・地方紙から…………… 10
 - ・座談会 昭和四十六年度をふりかえって…………… 3
 - ・昭和四十七年度文化庁主要行事予定、文化庁附属機関特別展等一覽…………… 3
 - ・人事異動…………… 4
 - ・文化庁日誌…………… 3



昭和四十五年度文化庁月報総目次

昭和四十五年四月号(第二〇号)から
昭和四十六年三月号(第三二号)まで

芸術文化の振興

- 地方芸術文化の振興 月号
- ・地方芸術文化振興実施計画等……………4
- ・青少年芸術劇場実施計画等……………4
- ・第九回県展選抜展開く……………5
- ・全国公立文化施設協議会総会終わる……………6
- ・地方芸術文化活動状況調査(1)～(4)……………7 8 9 12
- ・第四回現代美術選抜展開催決まる……………8
- ・明治・大正・昭和名作美術展……………11
- ・地方文化振興費補助金……………11
- ・全国高等学校・中学校演劇指導者講習会……………11
- ・全国青年大会……………12
- ・第十回県展選抜展開く……………12
- 芸術祭および芸術選奨
- ・昭和四十四年度芸術選奨決まる……………4
- ・昭和四十五年度芸術選奨実施要綱・選考委員決まる……………7
- ・昭和四十五年度芸術祭の開催計画決まる……………7
- ・芸術祭主催演の内容と参加公演決まる……………9
- ・芸術祭Ⅱ開演劇場で祝典 協賛公演一覽……………10
- ・芸術祭はなやかに閉幕……………11
- ・芸術祭大賞 優秀賞決まる……………1
- ・芸術祭授賞式挙行政……………2
- 新人の開發育成
- ・優秀美術品買上げ選考委員決まる……………6
- ・芸術家在外研修員派遣……………8
- ・優秀美術品買上げ作品決まる……………2

○著作権法

- ・新著作権法成立……………5
- ・著作権法はどうかかわるか……………6
- ・著作権講習会開催日程決まる……………1
- ・新著作権法施行……………7
- ・著作権法関係の政令、省令の制定について……………2
- 著作権シリーズ
- ・(一)美術の著作権……………8
- ・(二)映画の著作権……………9
- ・(三)建築の著作権……………10
- ・(四)演劇の著作権……………10
- ・(五)写真の著作権……………11
- ・(六)音楽の著作権……………3
- ・(七)国語の改良と普及……………7
- ・第七十四回国語審議会総会開かれる……………7
- ・国語シリーズ66「作文教育における評価・国語表現法の教育」刊行……………9
- ・第七十五回国語審議会総会開かれる……………10
- ・国語問題研究協議会開かれる……………11
- 宗教
- ・「宗教法人の行なう事業調査総合報告書」発行……………7
- ・宗教法人義務研修会……………8
- ・「明治以降宗教制度百年史」「宗教年鑑」刊行……………9
- ・都道府県宗教法人事務担当職員研修会の開催……………11
- ・宗教法人の行なう事業調査の実施……………11
- ・宗教団体・教師・信者の現況……………12
- ・「日本の宗教」(英文版)の刊行について……………1

○日本芸術院

- ・日本芸術院賞受賞決まる……………5
- ・日本芸術院授賞式……………6
- ・日本芸術院新賞決まる……………12

文化財の保護

- 文化財保護法制定二十周年記念
- ・作文募集……………6
- ・文化財保護功労者表彰要項決まる……………7
- ・論文募集……………8
- ・募集作文入選発表……………9
- ・式典挙行政……………11
- ・記念論文入選者 講演と映画の会、記念スタンプ、記念たばこ……………11
- ・「文化財保護の現状と問題」(文化財白書)発表される……………11
- ・「文化財保護の現状と問題」の要点(文化財白書シリーズ)(一)～(四)……………12 1 2 3
- 飛鳥・藤原宮跡
- ・坂田文相飛鳥・藤原宮跡等を視察……………6
- ・総理大臣飛鳥・藤原地方視察……………7
- ・文相 飛鳥・藤原地域の保存活用について諮問……………8
- ・飛鳥・藤原地域の文化財の保存政策について答申行なわれる……………11
- ・飛鳥・藤原地域の文化財の保存活用について諮問……………9
- ・飛鳥・藤原地域の文化財の保存活用について諮問……………9
- 文化財の指定 調査 補助金交付等
- ・文化財の新指定……………4 12 1
- ・文化財補助金交付決定……………4 6 8 10 1 3
- ・史跡勝迹城跡の発掘調査終る……………5
- ・重要無形文化財保持者認定書交付式……………5

○文化財の公開

- ・小笠原諸島特別調査……………4
- ・民俗芸能を無形文化財に選択……………6
- ・文化財集中地区の特別総合調査……………7
- 文化財の公開……………7
- ・国立劇場公演……………4
- ・人間国宝新作展……………5
- ・日本伝統工芸秀作展……………5
- ・民俗芸能大会……………8
- ・模写による国宝壁画展……………9
- ・国家指定芸能特別鑑賞会開かれる……………10
- 文化財の保存管理のための協議会・講習会等
- ・多賀城 大宰府発掘調査指導委員会開催される……………6
- ・全国文化財保護研究協議会開催計画きまる……………7
- ・埋蔵文化財発掘技術者研修会開かれる……………8
- ・全国文化財保護研究会協議会開催……………10
- ・文化財建造物修理技術者講習会開く……………11
- ・全国史跡発掘市町村協議会……………12
- ・文化財指導者講習会について……………12
- ・文化財防火対策行事実施状況……………3
- 文化財の普及活用
- ・文化財映画「の文化」、オートスラ イド「巖島・大三島の文化財」完成……………4
- ・文化財愛護モデル地区指定……………5
- ・文化財愛護モデル地区運営会議……………5
- ・文化財愛護活動全国研究会開催……………7
- ・モデル地区たより……………11
- ・兵庫県伊丹市……………4
- ・群馬県前橋市・富山県高岡市……………5
- 愛媛県玉川町……………6
- 国立歴史民俗博物館の設置準備……………1
- ・博物館の旅を終えて……………1
- ・国立歴史民俗博物館基本構想委員会発足……………3

国際文化の交流

- 文化協定締結国等との文化交流
 - アジア・アフリカ教育指導者の招致 4 10
 - 第五回日米文化協会会議 4 4
 - 文化協定締結国等からの学者招致 4 4
 - 第四回日墨文化委員会 4 4
 - ロジャー・マンベル博士の来日 5 5
 - デンマーク国立博物館保存科学部長を招致 5 5
 - 第五回日仏混合委員会開催される 6 6
 - 大学教員のフランス国派遣 8 8
 - 海外からの来訪者一覽 8 8
 - 第六回日英文化混合委員会 12 12
- 国際会議への参加等
 - 「文化財の不法輸出入等禁止のための国際条約」専門家会議 6 6
 - 文化政策に関する地域会議 7 7
 - ローマセンター第十六回理事會 7 7
 - ベニスにおける文化政策會議 10 10
 - 京都・奈良伝統文化保存シンポジウム開催 10 10
- 海外勤務者子女教育
 - 海外勤務者子女教育の現状 7 7
 - 海外勤務者子女教育研究協議会の開催 7 7
 - 財団法人海外子女教育振興財団の設立について 1 1
 - 海外日本人学校教員の派遣 3 3
- 高校生の海外派遣等
 - 佐藤隆理・オーストラリア科学奨学生 の決定 5 5
 - A.F.S. 奨学生に対するオリエンテーシ ョン 8 8
 - 佐藤隆理・オーストラリア科学奨学金 授与式 8 8
 - シドニー大学「科学学校」に参加して 12 12
 - ワールド・ニュース・フォーラム日本代 表の決定 12 12

叙勲、予算、連載物、紹介等

- 巻頭あいさつ
 - 色々と思うこと(今日出海) 1 1
 - 文化庁設置二周年を迎えて(安達健二) 6 6
- 文化勲章、叙勲等
 - 文化勲章 沖中、棟方尚氏に 11 11
 - 春の勲章受章者受杯者きまる 5 5
 - 秋の勲章受章者受杯者きまる 11 11
- 予算
 - 昭和四十六年度文化庁概算要求ましま 10 10
 - 昭和四十六年度文化庁予算案決まる 2 2
 - 文化行政主管部課長会議等
 - 都道府県・指定都市文化行政主管部課 長会議 4 7 3
 - 文化行政専管課等設置状況 5 5
 - 地方だより
 - 秋田県・兵庫県・佐賀県 5 5
 - 山口県・和歌山県・愛知県・栃木県 6 6
 - 京都府・青森県・熊本県 7 7
 - 高知県・静岡県 8 8
 - 福井県・鹿児島県 9 9
 - 群馬県・鹿児島県 10 10
 - 岡山県 11 11
 - 富山県・長野県 1 1
 - 岩手県 2 2
 - 滋賀県・北九州市 3 3

昭和四十六年度A.F.S.奨学生第三次選考試験終る 1

○ポストン美術展 9

ポストン美術館創立百年記念榊林美術展の開催 12

榊林美術展開催 9

○外国人に対する日本語教育の振興 9

日本語教育研修会開催 9

○国立博物館(美術館)より

- 仏教美術名品展(奈良国立博物館) 4 4
- 京の美術(京都国立博物館) 4 5
- スペイン美術展(東京国立博物館) 5 5
- ベン・シャーン展(東京国立近代美術館) 6 6
- 春信 没後二〇〇年記念展(東京国立博物館) 8 8
- フィルムセンターの開館(東京国立近代美術館) 8 8
- 現代イギリス美術展(東京国立近代美術館) 9 9
- 現代の陶芸(ヨーロッパと日本) 9 9
- 東洋陶磁展(東京国立博物館) 10 10
- 正倉院展(奈良国立博物館) 10 10
- 英国風景画展(国立西洋美術館) 11 11
- 第七回東京国際版画ビエンナーレ展(東京国立近代美術館、京都国立近代美術館) 1 1
- ドイツ表現派展(国立西洋美術館) 2 2
- 随筆
 - 本土並みといふことば(石川二郎) 5 5
 - 失われた感動(岡田謙) 6 6
 - かわいた打算の中のおった無駄(金田智成) 7 7
 - 時代考証(日名子元雄) 8 8
 - 濠と石垣のある風景(小林行雄) 9 9
 - 偶感(吉里邦夫) 10 10
 - 文化財(安達健二) 11 11
 - 文化財公害(内山正) 12 12
 - なみだがたり(沢田徹) 1 1
 - 鑑識眼(土生武則) 2 2
 - 有花 有月(篠沢公平) 3 3
- 新完成施設紹介
 - フィルムセンターの開館 5 5
 - 東京国立文化財研究所別館の竣工 5 5
 - 平城宮資料館の開館 5 5

輪島市漆芸技術研修所

○新設法人の紹介

- 財団法人茶道文化振興財団 4 4
- 財団法人宇和島伊達文化保存会、社団 7 7
- 法人日本彫塑会、宗教法人御岳山大教 7 7
- 社団法人全日本児童舞踊協会、財団法 7 7
- 人日本文化会議、財団法人日本作陶振 興会、財団法人東京音楽文化センター 12 12
- 財団法人海外子女教育振興財団(再 掲) 1 1
- 財団法人日光社寺文化財保存会 2 2
- 社団法人東甯アジア農業教育開発協会 3 3
- その他
 - 万国博美術館(出陳美術品抄) 5 6
 - 戦争絵画返還 6 6
 - 「文化行政必携」刊行 6 6
 - 情報化社会―後記にかえて― 3 3
 - 昭和四十六年度文化庁主要行事予定、文化庁附属機関特別展等一覽 3 3
 - 文化庁新配置圖 3 3
 - 人事異動 4 4
 - 文化庁日誌 4 3

